

令和5年第4回

石川県議会定例会議案



## 目 次

議案番号	件 名	頁
議案第 1 号	令和 5 年度石川県一般会計補正予算（第 2 号）……………	1
議案第 2 号	財産の取得について（パーソナルコンピュータ）……………	9
議案第 3 号	石川県成長戦略の策定等につき議決を求めることについて……………	11
議案第 4 号	いしかわ文化振興条例の一部を改正する条例について……………	19
議案第 5 号	生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業 法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について…	21
議案第 6 号	請負契約の締結について（石川県漁業調査指導船建造工事）……………	23
議案第 7 号	損害賠償額の決定について……………	25
議案第 8 号	石川県地方競馬実施条例の一部を改正する条例について……………	27
議案第 9 号	請負契約の締結について（いしかわ特別支援学校高等部新校舎建設工事（校舎 棟・建築））……………	29
議案第10号	請負契約の締結について（いしかわ特別支援学校高等部新校舎建設工事（エン トランス棟・建築））……………	31
議案第11号	財産の取得について（産業教育用コンピュータ）……………	33
報告第 1 号	損害賠償額決定の専決処分の報告について……………	35
報告第 2 号	損害賠償額決定の専決処分の報告について……………	37
報告第 3 号	損害賠償額決定の専決処分の報告について……………	39
報告第 4 号	「請負契約の締結について」の議決の一部変更の専決処分の報告について（金 沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 地方道改築工事（浅野川うみかん大橋 海側 P 7－P 9 上部工））……………	41
報告第 5 号	損害賠償額決定の専決処分の報告について……………	43
報告第 6 号	地方独立行政法人の業務実績に関する評価結果の報告について……………	45
報告第 7 号	地方独立行政法人の中期目標に係る業務実績に関する評価結果の報告について…	51
報告第 8 号	法人の経営状況の報告について（石川県公立大学法人）……………	61
報告第 9 号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 能登原子力センター）……………	65
報告第10号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 北陸先端科学技術大学院大学支援財団）…	71
報告第11号	法人の経営状況の報告について（へぐら航路株式会社）……………	77
報告第12号	法人の経営状況の報告について（のと鉄道株式会社）……………	81
報告第13号	法人の経営状況の報告について（I R いしかわ鉄道株式会社）……………	85
報告第14号	法人の経営状況の報告について（公益財団法人 奥能登開発公社）……………	89
報告第15号	法人の経営状況の報告について（北陸エアターミナルビル株式会社）……………	95

報告第16号	法人の経営状況の報告について (能登空港ターミナルビル株式会社) ……	99
報告第17号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県県民ボランティアセンター) …	103
報告第18号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 いしかわ女性基金) ……	109
報告第19号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 いしかわ県民文化振興基金) …	115
報告第20号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団) …	121
報告第21号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 大野からくり記念館) ……	133
報告第22号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 銭五顕彰会) ……	139
報告第23号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県スポーツ協会) ……	145
報告第24号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県臓器移植推進財団) …	151
報告第25号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県生活衛生営業指導センター) …	157
報告第26号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 いしかわ結婚・子育て支援財団) …	163
報告第27号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県産業創出支援機構) …	173
報告第28号	法人の経営状況の報告について (一般財団法人 石川県文化・産業振興基金) …	191
報告第29号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県デザインセンター) …	195
報告第30号	法人の経営状況の報告について (七尾海陸運送株式会社) ……	201
報告第31号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 山中漆器産業技術センター) …	205
報告第32号	法人の経営状況の報告について (一般財団法人 石川県金沢勤労者プラザ) …	211
報告第33号	法人の経営状況の報告について (一般財団法人 石川県県民ふれあい公社) …	217
報告第34号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 金沢コンベンションビューロー) …	231
報告第35号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県国際交流協会) ……	237
報告第36号	法人の経営状況の報告について (一般社団法人 石川県農業開発公社) ……	249
報告第37号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構) …	255
報告第38号	法人の経営状況の報告について (公益社団法人 石川県青果物価格安定資金協会) …	261
報告第39号	法人の経営状況の報告について (一般社団法人 石川県金沢食肉公社) ……	267
報告第40号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県林業公社) ……	273
報告第41号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県林業労働対策基金) …	285
報告第42号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県緑化推進委員会) ……	291
報告第43号	法人の経営状況の報告について (株式会社マリンパーク内灘) ……	297
報告第44号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 いしかわまちづくり技術センター) …	301
報告第45号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 木場潟公園協会) ……	307
報告第46号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 いしかわ緑のまち基金) ……	313
報告第47号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県暴力追放運動推進センター) …	317
報告第48号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県文教会館) ……	323
報告第49号	法人の経営状況の報告について (公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター) …	329

## 議案第1号

### 令和5年度石川県一般会計補正予算(第2号)

令和5年度の石川県一般会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12,969,773千円を追加し、歳入歳出それぞれ621,279,165千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 令和5年度石川県一般会計歳入歳出補正予算」による。

(債務負担行為の補正)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第214条の規定による債務負担行為の追加は、「第2表 債務負担行為補正」による。

(地方債の補正)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の変更及び追加は、「第3表 地方債補正」による。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

第1表 令和5年度石川県一般会計歳入歳出補正予算

歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
7 分担金及び金 分 担 金 担 び 金		千円 2,955,210	千円 283,568	千円 3,238,778
	1 分 担 金	167,266	5,755	173,021
	2 負 担 金	2,787,944	277,813	3,065,757
9 国庫支出金		83,527,462	7,080,094	90,607,556
	1 国庫負担金	34,313,561	3,242,351	37,555,912
	2 国庫補助金	48,058,800	3,807,743	51,866,543
	3 国庫委託金	1,155,101	30,000	1,185,101
12 繰入金		12,818,547	79,711	12,898,258
	2 基金繰入金	12,734,669	79,711	12,814,380
13 繰越金		89,227	648,998	738,225
	1 繰越金	89,227	648,998	738,225
14 諸収入		68,666,429	66,402	68,732,831
	4 受託事業収入	6,090,826	60,174	6,151,000
	6 雑 入	10,744,453	6,228	10,750,681
15 県 債		58,578,000	4,811,000	63,389,000
	1 県 債	58,578,000	4,811,000	63,389,000
歳 入 合 計		608,309,392	12,969,773	621,279,165

議案第一号 令和5年度石川県一般会計補正予算 歳入

歳 出				
款	項	補正前の額	補正額	計
2 総務費		千円 92,995,521	千円 117,000	千円 93,112,521
	5 防災救助費	3,041,021	117,000	3,158,021
3 企画振興費		16,830,453	63,333	16,893,786
	1 企画振興費	16,830,453	63,333	16,893,786
4 県民文化スポーツ費		7,076,179	35,000	7,111,179
	2 文化スポーツ費	6,045,784	35,000	6,080,784
5 健康福祉費		112,395,706	387,239	112,782,945
	1 高齢者福祉費	39,855,439	107,147	39,962,586
	3 障害福祉費	12,561,316	280,092	12,841,408
7 商工労働費		43,570,280	263,000	43,833,280
	1 商工費	41,950,649	263,000	42,213,649
8 観光費		8,388,689	48,320	8,437,009
	1 観光戦略推進費	8,388,689	48,320	8,437,009
9 農林水産業費		40,395,047	1,508,637	41,903,684
	1 農業費	17,572,038	270,433	17,842,471
	2 畜産業費	1,628,890	46,152	1,675,042
	3 農地費	10,995,275	760,802	11,756,077
	4 林業費	6,634,214	431,250	7,065,464
10 土木費		64,414,126	2,881,764	67,295,890
	2 道路橋りょう費	37,727,240	850,439	38,577,679
	3 河川海岸費	11,930,503	1,296,915	13,227,418
	4 港湾費	4,094,201	734,410	4,828,611

款	項	補正前の額	補正額	計
12 教育費		千円 95,055,114	千円 25,600	千円 95,080,714
	2 小中学校費	50,205,966	25,600	50,231,566
13 災害復旧費		13,745,823	7,639,880	21,385,703
	1 農林水産業施設 災害復旧費	4,176,034	2,190,120	6,366,154
	2 土木施設災害復旧費	9,312,762	5,312,165	14,624,927
	3 県有施設災害復旧費	257,027	137,595	394,622
歳 出 合 計		608,309,392	12,969,773	621,279,165



第2表 債務負担行為補正

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
夜 間 中 学 整 備 費		千円	令 和 6 年 度	千円 216,000

議案第一号 令和五年度石川県一般会計補正予算 債務負担行為

第3表 地方債補正

起債の目的	補			正			前			補			正			後						
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法		
農業農村整備事業費	1,705,000	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しを要する場合は、見直し後の利率)	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しを要する場合は、見直し後の利率)	償還期限は、借換によるものとする。	1,845,000	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しを要する場合は、見直し後の利率)	償還期限は、借換によるものとする。	償還期限は、借換によるものとする。	1,845,000	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しを要する場合は、見直し後の利率)	償還期限は、借換によるものとする。	償還期限は、借換によるものとする。	1,845,000	普通貸借又は証券発行	8.5%以内(ただし、利率見直しを要する場合は、見直し後の利率)	償還期限は、借換によるものとする。	償還期限は、借換によるものとする。	
農地防災事業費	481,000						506,000					506,000					506,000					
国直轄土地改良事業費	985,000						1,183,000					1,183,000					1,183,000					
林道	290,000						294,000					294,000					294,000					
道路建設費	8,375,000						8,645,000					8,645,000					8,645,000					
道路整備費	4,745,000						4,968,000					4,968,000					4,968,000					
河川改良費	2,637,000						2,692,000					2,692,000					2,692,000					
河川総合開発事業費	53,000						94,000					94,000					94,000					
河川整備費	267,000						626,000					626,000					626,000					
砂防地すべり対策費	1,371,000						1,572,000					1,572,000					1,572,000					
国直轄砂防事業費負担金	621,000						660,000					660,000					660,000					
砂防施設整備費	195,000						349,000					349,000					349,000					
海岸保全費	269,000						280,000					280,000					280,000					

港湾改良費	532,000					769,000	
国直轄港湾事業費負担金	613,000					746,000	
林道災害復旧事業費	55,000					176,000	
土木施設災害復旧費	2,838,000					4,380,000	
県単土木災害復旧費	529,000					1,460,000	
諸施設災害復旧費	212,000					297,000	
要介護高齢者対策費						25,000	
県立中学校整備費						17,000	
<b>計</b>	<b>58,578,000</b>					<b>63,389,000</b>	



議案第2号

財産の取得について

事務の用に供するため、次の財産を取得する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

- 1 財産の種類及び数量  
パーソナルコンピュータ 713台
- 2 取得金額 58,355,000円
- 3 取得の相手方  
金沢市無量寺町ハ6番地1  
株式会社 石川コンピュータ・センター  
代表取締役社長 山 浦 伯 之



### 議案第3号

#### 石川県成長戦略の策定等につき議決を求めることについて

石川県成長戦略を策定するとともに、石川県長期構想を廃止したいので、石川県の行政全般に係る基本的かつ総合的な計画を議会の議決事件として定める条例（平成18年石川県条例第44号）第2条の規定により、次のとおりその基本的な事項について議決を求めらる。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

石川県成長戦略に係る基本的な事項

#### 第1 基本的な考え方

##### 1 策定の趣旨

石川県では、平成28年3月に「石川県長期構想」を策定し、「個性、交流、安心のふるさとづくり」を基本目標に、石川県が有する質の高い文化の土壌、高い技術を有するものづくり企業や高等教育機関の集積、豊かな自然環境などの強みを伸ばしながら、人口減少や少子高齢化などの課題克服に向けた取組を着実に進めてきました。

しかしながら、昨今の石川県を取り巻く社会経済情勢は、「石川県長期構想」の策定当時から大きく変化しており、社会のデジタル化やカーボンニュートラルの推進といった新たな時代の潮流に的確に対応しながら、石川県のさらなる活躍させていくことが必要となっており。

こうしたことから、これまで築きあげてきた石川の個性・魅力・基盤を継承し、さらに発展させることに加え、石川県の目指す姿から逆算し、石川県の進むべき方向性を示す新たな羅針盤として、「石川県成長戦略」を策定します。

##### 2 戦略の位置づけ

「石川県成長戦略」は、石川県政運営の基本となるもので、県の施策の方向性を総合的にまとめた、石川県の最上位計画です。

なお、本戦略は、まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）に基づく「都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略」としての性格を併せ持ち、SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の達成に寄与するものとして策定しております。

### 3 計画の期間

令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間とし、策定から5年後を目途に中間評価を行い、必要に応じて見直します。

## 第2 石川県の目指す姿

### 1 基本目標

「幸福度日本一に向けた石川の未来の創造」～住みやすく、働きやすく、活力あふれる石川県の実現～

近年、人口減少・超高齢化の進行、新型コロナウイルス感染症の影響や激甚化・頻発化する自然災害など社会経済情勢等の変化に加え、デジタル技術の急速な進展、カーボンニュートラルの推進など、社会全体に大きな影響を与える新たな時代の潮流が生まれています。

こうした時代の潮流に的確に対応するには、既存のルールやシステムに捉わられず、デジタルの活用や脱炭素社会を念頭において新たな社会像の構築が求められています。

石川県がこれまで磨き上げてきた個性・魅力・基盤を継承、発展させていくとともに、時代の変化を捉えながら、石川県の目指す姿に向けて、新たな発想で果敢に挑戦していくことで、石川の新時代を切り拓いていきます。

具体的には、まず、県民の生命や健康を守るセーフティネットである医療や健康・福祉への取組や防災・減災対策の充実により、安全・安心を確保するとともに、豊かな石川の自然を守り、「住みやすい石川県」を実現します。

また、新たな時代を捉えながら、産業全体の振興を図るとともに、多様な価値観が尊重され、誰もが活躍できる社会づくりに取り組み、「働きやすい石川県」へと飛躍・成長を目指します。

さらに、石川県が藩政期以来培ってきた文化などの個性・魅力を磨き上げながら国内外へと発信するとともに、誘客や移住・定住を促進し、「活力あふれる石川県」を実現することが、県民の幸福度の向上につながるものと考えております。

全ての県民が、夢と希望を胸に、未来に向かってチャレンジでき、誰一人取り残されることなく、一人一人が真の幸せを実感しながら、健やかに安心して暮らすことのできる「幸福度日本一の石川県」を目指します。

### 2 3つの目指す姿



幸福度日本一の石川県に向け、具体的には「住みやすい石川県」「働きやすい石川県」「活力あふれる石川県」の3つを目指すとし、県政運営により実現してまいります。

(1) 住みやすい石川県

ア 医療、健康・福祉

医療従事者の確保や地域偏在の解消などにより、全ての県民へ必要な医療を提供するとともに、介護人材の確保や県民の健康づくりの推進など、県民が生涯を通じて健康で、生きがいをもって暮らせる社会を目指します。

イ 子育て

結婚から出産、子育てまで、ライフステージに応じた支援を実施し、全ての家庭が、良質な環境で安心して子どもを生み育てることができると目指します。

ウ 防災・減災

ハード・ソフト両面から防災・減災対策を充実させ、激甚化・頻発化する自然災害にも負けない強靱な石川県をつくり、誰もが安全に暮らせる社会を目指します。

エ インフラ基盤、交通安全・防犯

県民生活の土台であるインフラ基盤を将来にわたり持続・整備するとともに、関係機関・団体、住民などと連携・協働した行政や警察の対応力強化等により、交通事故や犯罪の発生を抑え、県民が安心して快適に暮らせる社会を目指します。

オ 環境

カーボンニュートラルの実現に向け、あらゆる主体が取組を実践するとともに、循環型社会の形成や石川の豊かな自然と人との共生を図り、未来へとつながる持続可能な社会を目指します。

カ インクルーシブ社会

全ての県民が性別や年齢、国籍、障害の有無など、一人一人の多様性を認め合い、互いの人権を尊重するよう、県民理解の促進や、環境づくりを推進し、誰もが心豊かに安心して活躍できる社会づくりを目指します。

(2) 働きやすい石川県

- ア 産業  
スタートアップの創出・育成や伴走支援の強化、産学官金の連携などにより、新たな時代を捉えながら成長し、全国や世界を舞台に活躍する企業を産み出すとともに、働きやすさ、暮らしやすさの基盤となる中小企業等の着実な成長を促すなど、産業全体の発展を目指します。
- イ 農林水産業  
担い手の確保・育成、スマート農林水産業などによる生産構造の強化やブランド化等の高付加価値化に取り組み、農林水産業の従事者の収益力の向上を目指すとともに、里山里海の保全・活用など、次世代につなぐ農山漁村づくりを目指します。
- ウ 誰もが活躍できる社会  
デジタルを活用した時間や場所に捉われない柔軟な働き方などを踏まえた、魅力ある雇用の場の創出や、高等教育機関と連携した人材の育成・確保などを進め、国内外を問わず人材の活用を促進するとともに、あらゆる分野において、性別や年齢、国籍、障害の有無などに捉われず、誰もがそれぞれの希望に応じて活躍することができるとともに、あきらめずに活躍することを目指す。
- (3) 活力あふれる石川県
- ア 文化  
藩政期以来培われてきた石川県の個性と厚みのある文化を継承しながら、さらなる高みを目指してこれらを磨き上げるとともに、様々な好機を捉えた国内外への発信や、文化に親しむ環境づくりなどにより、個性と魅力にあふれる石川県を目指します。
- イ スポーツ  
全国や世界で活躍できるアスリートの発掘・育成・強化など競技スポーツの振興や、パラスポーツの振興、若年者から高齢者まで全ての県民へのスポーツ活動の裾野拡大に向けた取組の推進などにより、スポーツを通じた石川県の活力の創造を推進します。
- ウ 観光  
多様化するニーズに対応し、「文化観光」の推進やターゲットに応じた戦略的な誘客の推進など、国内外から選ばれ続ける観光地としてブランド力強化に取り組み、交流盛んな地域づくりを目指します。
- エ 地域振興  
一人一人のニーズに寄り添ったきめ細かな支援や、テレワークなど多様な暮らし方、働き方の志向を捉えた取組による移住・定住の促進、

地域づくり活動リーダーの育成、外部人材との協働などにより、多様な人々が交流し活躍できるような、活力あふれる地域づくりを指します。

オ 人づくり

ふるさと石川に誇りと愛着を持ちながら、世界・地域に貢献する人材の育成や、ICTの活用、実社会で必要とされる資質・能力の育成などに取り組むとともに、信頼される質の高い学校づくりを進め、石川の未来を切り拓く人づくりを目指します。

第3 目指す姿を実現するための視点と戦略

1 2つの視点

石川県がさらなる飛躍を遂げ、幸福度日本一を実現するためには、あらゆる分野において、DX（デジタル・トランスフォーメーション）やGX（グリーン・トランスフォーメーション）などの新たな時代の潮流を捉えて、積極果敢に挑戦していくことで、石川県の個性・魅力・基盤をさらなる高みへと押し上げ、石川の新たな価値を創造し続けていくことが重要であり、そのために、土台となる県民の安全・安心が守られ、健やかに暮らせる社会をつくり上げていく必要があることから、2つの視点を設けます。

(1) 視点1 石川の新たな価値の創造

(2) 視点2 県民が健やかに安心して暮らせる社会の構築

2 2つの視点に基づく戦略の体系

2つの視点に基づき、県政の諸課題に果敢に取り組みするための6つの戦略と、新たな時代の潮流を的確に捉え、飛躍するための2つの横断的な戦略を設けます。

(1) 6つの戦略	38の施策
ア 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり	(ア) 産業のDX推進 (イ) 産業のGX推進 (ウ) 産業を支える人材の確保・育成 (エ) 新事業・新産業の創出

	<ul style="list-style-type: none"> <li>(オ) 国内外への販路拡大・魅力発信</li> <li>(カ) 中小企業・小規模事業者等の事業基盤の強化</li> <li>(キ) 企業等の戦略的誘致</li> </ul>
<p>イ 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 農業生産構造の強化</li> <li>(イ) 持続可能な農業・畜産業の体制づくり</li> <li>(ウ) 農林水産物のブランド化の推進や里山里海地域の振興</li> <li>(エ) 県産材の生産・利用拡大による林業の発展と木材産業の体制強化</li> <li>(オ) 持続性のある水産業の実現</li> </ul>
<p>ウ 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 個性と厚みのある文化の創造と発展</li> <li>(イ) スポーツを通じた活力の創造</li> <li>(ウ) 選ばれ続ける観光地としてのブランド力の強化</li> <li>(エ) 交流人口の拡大に資する陸・海・空の交流基盤のさらなる充実</li> <li>(オ) 地域活力の向上に向けた移住・定住の促進</li> <li>(カ) 個性豊かな地域づくり</li> <li>(キ) 世界に開かれた国際交流の推進</li> </ul>
<p>エ 石川の未来を切り拓く人づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 次世代を担う人材の育成</li> <li>(イ) 地域の知の拠点たる高等教育機関と連携した「学都石川」の発展</li> <li>(ウ) 人生100年時代を見据えた、生涯にわたり学び活躍できる環境の整備</li> </ul>
<p>オ 温もりのある社会づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 安心して子どもを生み育てることができる環境の充実</li> <li>(イ) 生涯健康で安心して暮らせる社会づくり</li> <li>(ウ) 全ての県民への必要な医療の提供</li> </ul>

	(エ) 誰もが心豊かに安心して暮らせる多様性を認め合う社会づくり (オ) 男女が共に活躍できる社会の実現
カ 安全・安心かつ持続可能な地域づくり	(ア) 災害に負けない強靱な県土づくり (イ) 安心して快適に暮らせる地域づくり (ウ) 持続可能な循環型社会づくり (エ) 自然と人とが共生できる社会づくり
(2) 2つの横断的戦略	
ア デジタル活用推進	(ア) デジタル活用の基盤整備 (イ) 社会全体のDX推進
イ カーボンニュートラルの推進	(ア) 幅広い産業分野におけるGX推進 (イ) エネルギー構造の転換への対応 (ウ) 住宅や民間施設などのゼロエネルギー化の促進 (エ) 環境配慮型自動車の普及やモーターシフトの促進 (オ) カーボンニュートラルの実現に向けた県民意識の醸成

#### 第4 戦略を実行するための前提・仕組み

##### 1 主要目標及びKPIによる進捗管理・評価

戦略及び戦略に連なる施策の進捗管理のため、戦略ごとに主要目標を、施策ごとにKPI（Key Performance Indicator：重要達成度指標）を、それぞれ設定します。

主要目標及びKPIの達成状況について、毎年、PDCAサイクルにより効果の検証・改善を行うことで、客観的に、石川県の目指す姿（住みやすい、働きやすい、活力あふれる）の実現に向けた成長戦略の進捗状況を管理・評価し、本戦略を不断に見直しまいります。成長戦略に掲げる施策を着実に推進し、主要目標及びKPIの目標達成により、県民の幸福度の最大化を目指します。

## 2 オール石川での推進体制

県民をはじめ企業や国、市町、大学などの関係機関等と連携・協働しながら、オール石川の体制で施策の推進にあたります。これにより、分野を横断した施策の実効性を高めるとともに、個別の施策を相互に連携させることで、相乗効果を高め、効果の最大化、業務の効率化を図ります。

特に、住民と最も身近な自治体である市町と連携・協働しながら施策を推進することは大切であり、人口減少や少子高齢化など、個々の自治体単独では対応が困難な課題に対して、県と市町が共に取組を進めていくことで、石川県全体の活性化につなげます。

## 3 地域ごとの魅力の発信と地域間連携の促進

南北に細長い石川県は三方を海に囲まれ、南には「白山手取川ユネスコ世界ジオパーク」を中心とした肥沃な加賀平野が広がり、北には世界農業遺産「能登の里山里海」を有する能登半島が位置するなど、豊かな自然環境を有しています。こうした自然環境に加え、加賀百万石の武家文化や北前船の交易などを背景とした独自の多彩な文化が培われ、根付いています。

幸福度日本一の石川県を実現するためには、こうした地域ごとの強みを磨き上げ、それぞれの特性を活かした施策を推進することはもとより、それぞれの地域が連携・交流する、または相互に補完し合うことにより、相乗効果を発揮することが重要です。

さらには、近隣県を含む地域間の広域的な連携を促進することにより、施策や取組の効果を最大化し、石川県全体のさらなる魅力の向上と発信につなげます。

## 4 効率的・効果的な行財政運営

社会資本の更新投資や維持管理費、社会保障費の増大などにより、財政負担の増大が想定される中、施策全般にわたり事業内容を精査し、事業の選択と集中を図るとともに、中長期的な展望で持続可能な財政運営に取り組みます。

また、デジタル化の取組等による業務改革や働き方改革の一層の推進、主要目標及びKPIによる進捗管理などにより、質の高い行政サービスを提供できる組織体制を構築し、効果的かつ効果的に戦略を推進します。

議案第四号

いしかわ文化振興条例の一部を改正する条例について

いしかわ文化振興条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和五年九月十二日提出

石川県知事 馳 浩

いしかわ文化振興条例の一部を改正する条例

いしかわ文化振興条例（平成二十七年石川県条例第八号）の一部を次のように改正する。

目次中「第二十七条」を「第二十七条の二」に改める。

第二章第四節中第二十七条の次に次の一条を加える。

（文化観光の推進）

第二十七条の二 県は、本県の文化及び観光の振興を図るため、文化観光（文化資源の観覧及び体験活動等を通じて文化についての理解を深めることを目的とする観光をいう。）の推進に向け、国、市町、文化施設及び観光事業者（観光に関する事業を営む者をいう。）等と相互に連携し、必要な施策を講ずるものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

提案理由

文化観光に関する取組を、これまで以上に様々な機関と連携し、推進する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。





議案第五号

生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための  
旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する  
条例について

生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を次のように制定する。

令和五年九月十二日提出

石川県知事 馳 浩

生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の  
一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

(石川県手数料条例の一部改正)

第一条 石川県手数料条例(平成十二年石川県条例第七号)の一部を次のように改正する。

別表九の項2中「又は第三条の三第一項」を「、第三条の三第一項又は第三条の四第一項」に改める。

(旅館業法施行条例の一部改正)

第二条 旅館業法施行条例(昭和三十二年石川県条例第二十五号)の一部を次のように改正する。

第一条中「第五条第三号」を「第五条第一項第四号」に改める。

第一条の二第一項及び第一条の三中「及び第三条の三第三項」を「、第三条の三第二項及び第三条の四第三項」に改める。

第十一条中「第五条第三号」を「第五条第一項第四号」に改め、同条第一号中「てい酔者等」を「泥酔者等」に改める。

(石川県公衆浴場基準条例の一部改正)

第三条 石川県公衆浴場基準条例(昭和三十五年石川県条例第十六号)の一部を次のように改正する。

第三条ただし書中「一に」を「いずれかに」に改め、同条中第一号を削り、第二号を第一号とし、第三号を第二号とし、同条第四号中「前各号」を「前二号」に改め、同号を同条第三号とする。

附 則

この条例は、生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律(令和五年法律第五十二号)の施行の日から施行する。

提案理由

生活衛生関係営業等の事業活動の継続に資する環境の整備を図るための旅館業法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の規定を整備する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。

議案第6号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

- 1 工事の名称 石川県漁業調査指導船建造工事
- 2 契約金額 1,723,700,000円
- 3 契約の相手方 宮城県気仙沼市朝日町7番地5  
株式会社 みらい造船  
代表取締役 木戸浦 健 敏







議案第八号

石川県地方競馬実施条例の一部を改正する条例について

石川県地方競馬実施条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和五年九月十二日提出

石川県知事 馳 浩

石川県地方競馬実施条例の一部を改正する条例

石川県地方競馬実施条例（昭和五十二年石川県条例第十五号）の一部を次のように改正する。

第五条中「競馬の公正を確保し、又は競馬場内の秩序を維持」を「競馬場内の秩序を維持し、その他競馬の公正を確保し、又は競馬の円滑な実施を確保」に改め、「第十条第一項」の下に「から第三項まで」を加え、「競馬場への」を削り、「退去」を「入場者に対して場外への退去」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

提案理由

競馬法の一部改正に伴い、関係規定を整備する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。





議案第9号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 工事の名称 いしかわ特別支援学校高等部新校舎建設工事（校舎棟・建築）

2 契約金額 2,222,000,000円

3 契約の相手方

兼六・アシーズ・長坂特定建設工事共同企業体

代表者 金沢市松島二丁目20番地

兼六建設株式会社

代表取締役社長 橋本 和 宏

構成員 金沢市稚日野町北8番地

株式会社 アシーズ

代表取締役 白井 光 宗

構成員 金沢市笠舞二丁目28番16号

株式会社 長坂組

代表取締役 長 坂 慎太郎



議案第10号

請負契約の締結について

請負契約を次のとおり締結する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 工事の名称 いしかわ特別支援学校高等部新校舎建設工事（エントランス棟・建築）

2 契約金額 676,500,000円

3 契約の相手方

みづほ・鈴木特定建設工事共同企業体

代表者 金沢市八日市五丁目562番地

みづほ工業株式会社

代表取締役社長 梅 谷 基 樹

構成員 金沢市清川町5番3号

鈴木建設株式会社

取締役社長 鈴木 規 秀



議案第11号

財産の取得について

県立学校における教育の用に供するため、次の財産を取得する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

- 1 財産の種類及び数量  
産業教育用コンピュータ 一式
- 2 取得金額 117,150,000円
- 3 取得の相手方  
東京都中央区新富二丁目3番4号  
株式会社 NTTデータNJK  
代表取締役 横田 武  
上記代理人 小松市上八里町ニ25番地  
株式会社 NTTデータNJKメディアドライブ事業部北陸営業所  
所長 植松 健一

















報告第4号

「請負契約の締結について」の議決の一部変更の専決処分について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分したので報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

専決第6号

「請負契約の締結について」の議決の一部変更について

令和5年第3回石川県議会定例会において議決された議決第9号「請負契約の締結について」（金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 地方道改築工事（浅野川うみかん大橋 海側P7-P9 上部工）のうち、その一部を次のように変更する。

令和5年8月29日

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決

石川県知事 馳 浩

契約金額「722,700,000円」を「734,690,000円」に改める。









## 報告第6号

### 地方独立行政法人の業務実績に関する評価結果の報告について

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第78条の2第6項の規定により、石川県公立大学法人の業務実績に関する評価結果を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

石川県公立大学法人令和4年度業務実績評価

#### I 全体評価

中期計画の達成に向け、おおむね順調に実施していると認められる。

グローバル化や情報化が進展する中で国家間の競争はいよいよ熾烈を極め、その一方で、人類の持続的な発展に向けて様々な協調が進められている。このような時期に少子高齢化と人口減少が進む我が国にあって、知識基盤の確立は必至であり、知の拠点としての大学の役割はいよいよ大きい。石川県立看護大学及び石川県立大学は、社会のための大学として、教育、研究及び地域貢献に係る使命を果たすべく、平成23年4月に1法人2大学からなる石川県公立大学法人に移行した。

第1期中期目標期間（平成23年度～平成28年度）において、「学生満足度の高い教育の提供」「地域貢献活動の推進」「広報活動の充実」「弾力的・機動的な運営」を柱に掲げ、石川県公立大学法人が、大学法人の基盤整備に向けて取り組んだ中期目標の達成状況は良好であった。

第2期中期目標期間（平成29年度～令和4年度）においては、「大学教育機能の強化」「地域連携・地域貢献機能の強化」「ガバナンス機能の強化」を新たな3つの柱に掲げ、教育研究等の機能の改善に向けて、一層の改革を進めてきたところである。

令和4年度は、第2期中期目標期間の最終事業年度であり、中期計画の達成に向けて年度計画を着実に実行するとともに、「地方創生」についても対策を講じていくこととしたが、これらのことについてはおおむね達成されたものと判断できる。

石川県立看護大学では、学士課程の教育の充実において、看護基礎教育の新カリキュラムの運用を開始し、円滑にカリキュラムを移行したことに加え、ICT活用や情報化の推進の面から、令和5年度からの教育のDX化に向けた電子教科書等の選定や、新たな看護医療人材を養成するため看護実習で活用するアバターロボット等の整備を行った。大学院課程の教育の充実については、大学院の研究指導教員に、看護専門領域以外の教授や基準を満たす准教授が就けるよう大学規程を改定した。地域貢献活動の推進については、認定看護管理者教育課程（サードレベル）及び感染管理認定看護師教育課程を開講するとともに、県の委託・補助を受けて、感染管理看護実践力向上研修を始め5つの研修を開講し、看護の質の向上に努めた。また、令和6年度開講に向けて、特定行為研修を含む皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程の準備に令和5年度から取り組むこととした。

今後とも、社会ニーズと国や県の政策に照らした教育課程の充実に努め、県内の市町等との連携や国際交流に努めることで、有為な人材の育成と地域の健康・福祉の充実に取り組むことが期待される。

石川県立大学では、学士課程の教育の充実において、学生アンケートを実施し、各コースの教育効果の検証を行ったほか、課題解決型学習を取り入れたアクティブラーニング授業の実施や、学生へのキャリア形成支援セミナーの開講等を実施した。また、大学全体の教育実施体制の充実において、校舎内全てにWiFiを整備したことに加え、通学の利便性を高めるため、路線バスの大学敷地内への新たな乗り入れを実現させた。地域産業の発展への貢献については、リサイクル原料による新規肥料の開発・市販化、ヒジジの乳を利用した乳製品・発酵技術の開発、小水力電力の開発、サツマイモの花由来のハチミツの商品化等、県内企業や行政等と連携した研究を推進した。

今後とも、社会ニーズに照らして、新たな農業環境や地域産業の変化に対応できる人材の育成を進めるとともに、地域が抱える課題解決と産学連携を通じた産業振興に取り組むことが期待される。

大学法人の年度計画全体としては、計画事業の103項目が順調に実施されており、評価委員会による項目別評価においても、全項目がA評価（計画どおり進んでいる）となっている。

以上のことから、令和4年度の業務実績の全体としては、中期計画の達成に向け、おおむね順調に実施していると認められる。

業務実績評価の全体評価は以上であるが、評価委員会の参考意見として、石川県立大学法人が第3期中期目標期間（令和5年度～令和10年度）を迎えるにあたって進めるべき考え方について、教学運営、法人経営、それらを踏まえた法人ガバナンスの3つの観点を挙げる。なお、これらは、法人化前、法人化後、そして今日の大学法人に問われている観点とも言えよう。

教学運営は、高等教育機関としての大学が、社会から負託された教育・研究・地域貢献の使命を達成することにある。そのためには、まず、学部や

大学院等の基幹的な組織制度、並びに他大学・産業界や地域社会・国際社会との連携等の整備が問われる。そのうえで、学士課程及び大学院課程の教育研究の質と機能の向上が図られ、学術知の創生と学問の体系化が学部・学科の教育にフィードバックされる。

法人経営は、「社会の知」の拠点として法人格をなす大学等が、競争環境の中で主体性を発揮することで大学機能を向上させ、経営基盤を確立することにある。機能の例としては、学生募集の状況、卒業・修了者の進学・就職の状況、学位授与率、若手研究者比率、ダイバーシティ環境、研究業績、外部資金の獲得等が挙げられる。他方で、大学ランキングや研究のブランディングは、社会の信頼を得て価値を高めるうえで有効な指標である。

法人ガバナンスは、社会における主要な機関としてなすべき統治である。財務等の透明化や情報の開示があり、近年は、法律や社会規範等のコンプライアンスに加えて、国際社会の合意や社会通念の遵守等が問われている。大学等は「社会の知」の最前線に立つ法人である。人類が直面する課題等には、カーボンニュートラル、SDGs（持続可能な開発目標）、新型コロナ時代、気候変動と災害、地方創生等があるが、これらに対して責任のある考え方とともに、その率先垂範が問われよう。

## II 項目別評価

### 1 石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の34の小項目のうち、5項目が「IV（年度計画を上回って実施している）」、29項目が「III（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がIV又はIII評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

令和4年度の実績のうち、次の事項が注目される。

令和5年度からの看護教育のDX化に向けて、電子教科書及びモバイルパソコンを選定し、教員・学生のオリエンテーションの準備等、具体的な教育の実施体制を整えた。また、図書館情報を迅速に提示するための電子看板、学外から学術誌を閲覧できる電子図書館サービス、他の図書館が所蔵する文献の複写の取り寄せができるオンライン文献複写サービス、DXの進行が見込まれる医療現場に対応できる人材を育成するためのアバターロボット等を導入した。

「認定看護管理者教育課程（サードレベル）」及び「感染管理認定看護師教育課程」を開講し、全員が課程を修了したほか、県委託事業として、「看護教員現任研修」、「専門的看護実践力研修事業（皮膚・排泄ケア）」、「感染管理看護実践力向上研修」、「保健所感染症対応力向上研修」、県補助事業として「専門的看護実践力研修事業（管理者経営研修）」を開講した。加えて、県内医療機関のニーズに応え、令和6年度から特定行為研

修を含む「皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程」を開講することとし、令和5年度はその準備に取り組みむことを決定した。

オーブンキヤンパスの3年ぶりの対面及びオンライン開催や、大学公式YouTubeチャンネルの開設等により、大学の情報を積極的に発信した。また、要望のあった県内高校へ教員を派遣し、看護職に関連した出前講座を実施したほか、北陸3県の高校の進路担当教員との懇談会を開催し、石川県立看護大学の求める学生像の周知や入試方法に関する意見聴取に努めた。

## 2 石川県立大学の教育研究等の質の向上に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の40の小項目のうち、7項目が「IV（年度計画を上回って実施している）」、33項目が「III（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がIV又はIII評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

令和4年度の実績のうち、次の事項が注目される。

大学コンソーシアム石川の地域課題研究ゼミナール支援事業において、ソーラーカーの開発やキリコ祭りの文化の継続・継承に取り組んだほか、石川の農林水産業の基礎知識や現状・課題について学ぶ地域志向型の授業「石川の自然と農林水産業」や、地元企業トップや農業経営者を招いた就職支援セミナーを実施し、学生の地元理解と定着を促した。

学修や生活上の悩みに対し支援を必要とする学生の情報共有や対応の検討のため、学生部長を座長とする学生相談に係る連携会議を毎月開催した。また、保健指導担当職員を常勤とし、学生相談の体制強化を図るとともに、外部カウンセラー（臨床心理士等）によるカウンセリングを充実させた。

学部生の確保に向けて、県内外での学生募集説明会、SNSの定期的な更新、大学の紹介動画の発信に取り組んだほか、高校教員の「総合的な探求の時間」の授業ノウハウ習得を支援するためのスキルアップセミナーを実施し、高校との連携を強化した。また、大学院生の確保に向けて、令和6年度入学生から大学院特待生の定員の上限を撤廃することに加え、学部生の学会参加費の助成、大学院単位の先行取得制度の創設、大学院生を対象とした大学法人独自の授業料減免制度の創設に取り組んだ。

## 3 業務運営の改善・効率化に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の13の小項目の、全項目が「III（年度計画を順調に実施している）」と認められることから、中期計画の実施状況は計画どおり進

んでいると評価できる。

令和4年度の実績のうち、次の事項が注目される。

大学のガバナンス体制の構築の観点において、石川県立看護大学では、大学改革のマネジメントのために学長補佐を新たに3名に増員し、総務担当・教育担当・研究担当と役割分担を行ったことに加え、学長のビジョンに沿って運営が進められるような、委員会構成の見直しや新たな委員会・ワーキンググループの設置に取り組み、さらには学内の運営体制の強化のため、令和5年度から看護学部長の職を新設することとした。石川県立大学では、理事長・学長と教職員の意見交換会や研究室訪問により、大学運営に係る重要な事項等について相互理解を深めたことに加え、大学院進学者の確保を図るため、令和5年度より大学院運営検討委員会を新設することとした。

教員評価及び教員へのインセンティブの付与の観点において、石川県立看護大学では、新たな単年度教員評価制度の導入に向けてのインセンティブの対象者及び内容（表彰、昇給、一時金、研究費等）の検討を開始した。石川県立大学では、全教員の研究費の一部を保留し、教員評価の高い教員への配分に充当し、残りは間接経費の獲得額に応じて配分した。

#### 4 財務内容の改善に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の6の小項目のうち、3項目が「Ⅳ（年度計画を上回って実施している）」、3項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がⅣ又はⅢ評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

令和4年度の実績のうち、次の事項が注目される。

外部研究資金の獲得に向けて、石川県立看護大学では、研究サポート集会を開催し、科学研究費補助金申請に向けた効果的な書類作成についての講義、及び科学研究費補助金申請書作成のアドバイス等を行ったほか、科学研究費補助金応募の重要性や学内の支援体制等について、全教員へ周知した。石川県立大学では、安全保障貿易管理体制を構築するため、安全保障輸出管理規程を整備し、学内の研究倫理講習会にて教職員へ説明したことに加え、積極的に外部研究資金に関する情報収集と応募奨励を行った。この結果、科学研究費補助金等の外部資金の獲得件数は増加し、石川県立看護大学93件、石川県立大学157件となった。

志願者の増加に向けて、石川県立看護大学では、アドミッションアドバイザーの富山県への高校訪問の数を増やしたほか、北陸3県の高校の進路担当教員との懇談会や、能登地区における将来の受験生の掘り起こしのための中学生に対するナーシングカフェを開催した。石川県立大学では、

学生募集説明会を、県内・富山県・長野県に加えて新たに愛知県において開催したほか、県内外の高校生を対象とした進学相談会や模擬授業、民間業者主催イベントへの参加、SNSの定期的な更新、大学の紹介動画の発信、対面及びオンラインでのオープンキャンパス開催に取り組んだ。

その結果、志願倍率が第2期中期目標期間中最高の6.7倍となった。

5 自己点検評価及び当該状況に係る情報提供に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の3の小項目のうち、1項目が「Ⅳ（年度計画を上回って実施している）」、2項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がⅣ又はⅢ評価であることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

令和4年度の実績のうち、次の事項が注目される。

石川県立看護大学では、自己点検評価の観点において、令和元年度に受けた認証評価機関（公益財団法人大学基準協会）による大学評価や、令和3年度に実施した「教育の質検証委員会」にて得られた意見に基づいて、学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）の見直しの検討を行ったほか、石川県公立大学法人評価委員会からの意見を踏まえて、PDCAサイクルを意図した大学運営を行った。石川県立大学では、業務の効率化のために入学試験の合否判定システムの運用を開始したほか、認証評価機関による大学評価等を踏まえた学内のW i - F i 環境整備を完了し、石川県立大学における学術情報リポジトリ（学術論文等を収集しインターネットを介して学内外に提供するシステム）への公表論文の登録促進を図った。

6 その他業務運営に関する目標

評価 A 計画どおり進んでいる。

年度計画に記載の7の小項目の、全項目が「Ⅲ（年度計画を順調に実施している）」と認められることから、中期計画の実施状況は計画どおり進んでいると評価できる。

令和4年度の実績のうち、次の事項が注目される。

施設、備品等の整備として、石川県立看護大学では、吸収式冷温水機の修繕、図書館内の照明のLED化、学内のW i - F i 環境の整備、大講義室のO A フロア化を実施した。石川県立大学では、講義棟の空調設備の更新、水理実験棟の改修、自動火災報知設備の更新、学内のW i - F i 環境の整備等を実施した。また、大学法人として、第3期中期目標期間の施設・設備の整備計画、備品の更新計画を策定した。

## 報告第7号

### 地方独立行政法人の中期目標に係る業務実績に関する評価結果の報告について

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第78条の2第6項の規定により、石川県公立大学法人の第2期中期目標期間に係る業務実績に関する評価結果を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

#### 石川県公立大学法人第2期中期目標期間業務実績評価

##### I 全体評価

中期目標の達成状況について、良好であると認められる。

石川県立看護大学は、県民や地域住民の健やかな暮らしに貢献できる、人間性豊かな看護職等の専門職業人の育成を目標に、保健・医療・福祉に係る教育研究を実施してきた。石川県立大学は、農学系大学を起源とし、自然環境と調和した生物資源の幅広い活用を目指し、農業生産、環境、食と健康等を担う人材を育成すべく教育研究を展開してきた。このような両大学が、石川県そして我が国の発展に資するために、地域における知の拠点としての役割と機能を強化すべく、平成23年4月に1法人2大学からなる石川県公立大学法人に移行した。

石川県公立大学法人は、第1期中期目標期間（平成23年度～平成28年度）において、「学生満足度の高い教育の提供」「地域貢献活動の推進」「広報活動の充実」「弾力的・機動的な運営」を柱に掲げ、石川県公立大学法人が、大学法人の基盤整備に向けて取り組んだ中期目標の達成状況は良好であった。

第2期中期目標期間（平成29年度～令和4年度）においては、「大学教育機能の強化」「地域連携・地域貢献機能の強化」「ガバナンス機能の強化」を新たな3つの柱に掲げ、教育研究等の機能の改善に向けて重点項目の見直しを行い、一層の改革を進めてきたところである。

教育研究等の目標に関しては、高度な知識及び技能を有する教養と創造性にあふれる豊かな人間性を備える人材を育成するとともに、新たな研究成

果の創造と社会への還元による地域貢献活動を積極的に展開することにより、県民生活の向上に寄与し、ひいては我が国と世界の社会と文化の発展に資することに注力している。その結果として、志願倍率、就職・進学内定率、学会報告件数等において高い水準を維持しており、高く評価できる。

石川県立看護大学では、学士課程における新カリキュラムの実施や大学院における助産看護学分野の開設を行い、看護教育活動の改善・向上に努めるとともに、認知症看護認定看護師教育課程や感染管理認定看護師教育課程の開講により、看護師のさらなるキャリア形成に寄与し、高度化・多様化した地域医療のニーズに応えている。また、県内自治体や様々な機関と連携し、在宅療養に関する事例検討会や、運動不足解消や子どもと保護者の支援等を目的とした健康増進活動を実施し、地域住民の健康・福祉の向上を図っている。

石川県立大学では、地域産業・地域社会を取り巻く環境の変化に対応した教育を提供するため、コース制を導入、4つのコースを新設し、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）の見直しや科目変更等のカリキュラム編成を行っている。また、石川県立大学のブランド力向上に資する学内横断研究プロジェクトの立ち上げ等により研究推進に向けた学内の連携体制を構築したほか、スマート農業技術の開発・実証、手取川源流部崩壊地の保全及び手取川濁水現象の解明、地域の特産品（ツバキ、ヤーコン、ハトムギ等）の健康増進効果等、県内自治体や地元企業からの受託研究や共同研究を積極的に受け入れ、地域貢献活動に寄与している。

国際貢献及び国際交流活動の推進については、両大学ともに、海外大学と連携した講座やセミナーの開催、独立行政法人国際協力機構（JICA）の事業を活用した研修プログラム等を実施している。

業務運営の目標に関しては、ガバナンス機能の強化として、両大学とも理事長及び学長のリーダーシップの下で戦略的に大学をマネジメントしており、その実現に向けて、石川県立看護大学では、学長補佐を配置し、重要事項を検討の上で全学に周知する体制や課題解決のためのワーキンググループを、石川県立大学では、教育・研究・広報・評価を各々担当する学長補佐を配置し、学長補佐会議等を踏まえて意思決定を行う体制を、それぞれ整えている。また、人事の適正化として、各大学での教育課程の変更に応じた教員の採用や、教員評価の適切な運用及び活用にも取り組んでいる。

財務の目標に関しては、外部資金の獲得に努力しており、科学研究費補助金の申請に対するサポート体制の強化などにより、両大学の外部資金獲得件数の6年間の平均が年間201件と、第1期中期目標期間の6年間の平均の年間157.5件を上回るなど、高く評価できる。また、施設管理等の複数年契約や電力会社との契約電力の見直し等で経費削減に努めており、予算の効率的執行も認められる。

自己点検評価の目標に関しては、認証評価機関による評価と石川県公立大学法人評価委員会による評価があるが、前者については、石川県立看護大学が大学設置基準を満たしているとの評価を受け、指摘のあった事項についても改善対応を行っている。また、両大学とも各評価を踏まえて学生の教



育環境の改善等に努めており、高く評価できる。

その他の目標に関しては、長期修繕計画に基づき、石川県立看護大学では、助産師養成課程開設準備の整備等を、石川県立大学では、コース制導入に伴う施設整備等を実施し、変化する教育課程に対応するよう施設の整備を進めている。また、両大学で新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を全学的に実施したほか、労働・環境安全に係る研修会や研究倫理に関する講習会等を開催し、全学的な安全確保と健康保全に努めており、高く評価できる。

以上、石川県公立大学法人の第2期中期目標期間においては、計画の事業項目である103項目について、順調に実施されており、評価委員会が実施した項目別評価においても、全項目がA評価（中期目標の達成状況が良好である）となっている。6年間の各年度においても、おおむね順調に中期計画を実施していると認められる。第2期中期目標期間の達成状況については、良好であると認められる。

令和5年度に始まる第3期中期目標期間（令和5年度～令和10年度）においては、第2期中期目標期間の成果を踏まえ、高等教育のさらなる質の向上を目指すことになる。その際、「新型コロナウイルス感染症の拡大が社会に及ぼした影響」や「人類の持続可能な発展に向けた国際社会の動向」は、欠いてはならない視点である。

コロナ禍におけるオンラインやリモートの活用は、これまでの反省に立った様々な生活様式の変容をもたらしているが、これは大学教育にも言えることである。教員の組織的教育と学生の主体的な学びを引き出し、大学教育の高度化に資するためにも、第2期中期目標期間で得られた体験と成果を積極的に活用していただきたい。

カーボンニュートラルに代表される人類の持続的発展に向けての対応は、社会を構成する機関のコーポレートガバナンスに取り込まれつつある。大学は、法令遵守のもとで経営の透明性と情報の開示に努めているが、社会のための大学であるためには、人類の持続的発展に向けた合意や共通の概念、国家の政策上の規範等をコンプライアンスとした機関統治が求められよう。第3期中期目標期間を迎えるにあたり、石川県公立大学法人が県・国・世界の知の拠点であるとの認識に立ってその存在理由を確認し、ガバナンス機能の強化に努めていただきたい。

## II 項目別評価

### 1 石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

評価 A 中期目標の達成状況が良好である。

中期計画に記載の34の小項目のうち、4項目が「IV（中期計画を上回って実施している）」、30項目が「III（中期計画を順調に実施している）」と

認められ、全項目がⅣ又はⅢ評価であることから、中期目標の達成状況は良好であると評価できる。

第2期中期目標期間の実績のうち、次の事項が注目される。

学士課程では、アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）に沿った入試準備セミナーや北陸3県の高校の進路担当教員との懇談会を実施し、適切な学生確保に努めたほか、医療関係者や有識者から収集した意見を見直した新カリキュラムの実施や、大学で学ぶための基本的な能力強化を目的としたアカデミックリテラシー科目の新設に取り組んだ。大学院課程では、平成30年度に大学院に助産看護学分野を開設するなど、社会のニーズに照らした教育課程の課題の把握に努め、看護教育活動の改善・向上を進めた。

図書館内の「がんばルーム」をラーニング・コモンズ（様々な情報資源を用いて学生が総合的に議論・学習する空間）として整備したほか、学外から学術誌を閲覧できる電子図書館サービスの導入、看護実習に活用するアバターロボットの整備など、教員・学生の教育環境を充実させた。また、学内の匿名の相談を受け付ける「SODAN BOX」の設置や、外部カウンセラー（臨床心理士）の配置、進路支援セミナーをはじめ、臨地実習や学習方法等について対話する異学年交流会をオンラインでもオンラインで実施できる体制を整えるなど、学生の学修や進路に対する支援を強化した。

県内の様々な地域や機関と連携して、地域課題の解決や地域医療の充実に貢献するため、能登地域における小規模事業所の看護師に対する看護技術スキルアップ事業、オンラインでの在宅療養移行支援等に関する事例検討会を開催したほか、地域住民の健康・福祉の向上を図るため、自治体等と連携してウォーキング事業などの健康増進活動を実施した。また、認定看護管理者教育課程（サードレベル）を第1期中期目標期間の平成28年度から令和元年度にかけての4年間、認知症看護認定看護師教育課程を平成29年度から令和元年度にかけての3年間、感染管理認定看護師教育課程を令和2年度から令和4年度にかけての3年間開講し、地域が求める人材の高度化・多様化に応えた。

国際的な学術交流事業を通して、学生の異文化理解の促進や国際活動に関する学びを深め、さらなる海外研修の充実や国際交流を促進するため、令和元年度まで、アメリカ及び韓国またはタイでの学生の海外看護研修や、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託事業である海外からの研修生を受け入れる研修プログラムを実施した。コロナ禍となった令和2年度以降においても、海外看護研修及びJICAの研修プログラムをオンラインにて実施した。

（主な成果指標）

志願倍率                    H29年度：4.7倍    H30年度：2.8倍    R元年度：3.5倍    R2年度：5.3倍    R3年度：3.4倍    R4年度：4.4倍

就職・進学内定率	H29年度：97.5%	H30年度：97.7%	R元年度：97.6%	R2年度：100%	R3年度：97.6%	R4年度：100%
学会報告件数	H29年度：84件	H30年度：69件	R元年度：95件	R2年度：79件	R3年度：85件	R4年度：127件
公開講座受講者数	H29年度：368人	H30年度：438人	R元年度：323人	R2年度：1135人	R3年度：360人	R4年度：507人
学生の海外体験者数	H29年度：33人	H30年度：22人	R元年度：33人	R2年度：0人	R3年度：0人	R4年度：0人

## 2 石川県立大学の教育研究等の質の向上に関する目標

評価 A 中期目標の達成状況が良好である。

中期計画に記載の40の小項目のうち、5項目が「Ⅳ（中期計画を上回って実施している）」、35項目が「Ⅲ（中期計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がⅣ又はⅢ評価であることから、中期目標の達成状況は良好であると評価できる。

第2期中期目標期間の実績のうち、次の事項が注目される。

地域産業・地域社会を取り巻く環境の変化に対応した教育を提供するため、令和元年度よりコース制を導入、4つのコースを新設し、カリキュラム・ポリシーの見直し、科目変更等のカリキュラム編成を行った。加えて、学生の学修成果の把握や効果的な教育方法を新たに実施するとともに、県内外問わず、石川県立大学の学修内容や特色・魅力について積極的な情報発信・周知に努めた。入試制度においては、県内の高校教員の意見や入試分析結果等を基に効果的な入学者選抜方法について検討を行い、多様な受験科目が選択できるアラカルト方式の導入や、個別学力検査の配点比率の変更などの改善を図った。

令和元年度からのコース制の導入に伴う、新設コースの実験・実習で使用する施設（LEAFラボ）のほか、アクティブラーニング型の講義室、食堂前のラーニング・コモンズの拡充、校舎内全てのWi-Fi及び路線バスの学内乗り入れの整備など、教育研究環境を整備した。また、FD（組織的に行う教員の教育力開発活動）セミナー等を体系化して実施し、教員の教育力の向上と改善に努めたほか、就職支援室へのキャリアアコンサルタントの配置や公務員試験対策講座の開講等により、学生の進路支援の充実を図った。

石川県立大学のブランド力向上に資する3つの学内横断研究プロジェクト（地球規模食料増産、健康寿命延伸、石川の自然と生物）を立ち上げ、5つの課題（農業生産基盤等へのドローン活用、田園エネルギー活用型エコレジ構想等）を設定し、研究を推進した。また、日本海イノベーションシンポジウムを開催し、石川県立大学で行われているSDGs（持続可能な開発目標）につながる研究や取り組みについて、研究成果を紹介した。

酒米「百万石乃白」に関する県農林総合研究センターとの共同研究、地中熱利用・小水力発電・獣害対策に係る研究、野々市市や能美市の特産

品における健康増進効果の向上や高付加価値化に関する研究、ルビローマンの品種判別技術の開発に関する研究など、地域の課題解決に資する研究を実施し、地域振興に貢献した。また、高度な専門的知識を修得した地域人材を育成するため、地方創生推進事業（COC+）の一環で、石川県の農林水産業の各分野を自然や歴史や歴史と関連付けて学習する「地域思考型教育」の授業、学生が実地で地域の生活環境を学び地域振興や活性化について考える独自の「共創インターシンプル」地元企業トップや農業経営者を招いた就職支援セミナーを実施し、地域人材の育成と定着に努めた。

(主な成果指標)

志願倍率	H29年度：5.3倍	H30年度：4.0倍	R元年度：5.3倍	R2年度：5.9倍	R3年度：5.9倍	R4年度：6.7倍
就職・進学内定率	H29年度：98.0%	H30年度：97.2%	R元年度：98.6%	R2年度：97.7%	R3年度：92.4%	R4年度：96.9%
学会報告件数	H29年度：372件	H30年度：323件	R元年度：343件	R2年度：137件	R3年度：177件	R4年度：256件
公開講座受講者数	H29年度：408人	H30年度：455人	R元年度：498人	R2年度：203人	R3年度：157人	R4年度：325人
学生の海外体験者数	H29年度：10人	H30年度：2人	R元年度：24人	R2年度：0人	R3年度：0人	R4年度：3人
受託研究・共同研究件数	H29年度：50件	H30年度：56件	R元年度：48件	R2年度：59件	R3年度：61件	R4年度：61件

3 業務運営の改善・効率化に関する目標

評価 A 中期目標の達成状況が良好である。

中期計画に記載の13の小項目の、全項目が「Ⅲ（中期計画を順調に実施している）」と認められることから、中期目標の達成状況は良好であると評価できる。

第2期中期目標期間の実績のうち、次の事項が注目される。

両大学において、教職員をメンバーとするワーキンググループ「課題発見・解決等プロジェクト」を立ち上げ、大学の課題を整理・発見し、大学の将来を見据えた経営戦略や解決策を企画・立案した。また、令和2年度からは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に対応するための体制を整え、学長のリーダーシップの下、各大学での方針を決定し対策を実施した。

石川県立看護大学では、学長のリーダーシップの下で戦略的に大学をマネジメントするため、学長補佐を配置し、重要事項を検討の上、教育研究審議会での審議を通じて全学に周知する体制を整えたことに加え、学長のビジョンに沿って運営が進められるよう委員会構成を見直し、新たな

委員会・ワーキンググループを設置した。

石川県立大学では、学長のリーダーシップの下で教育・研究・広報・評価を担当する学長補佐を配置し、学長補佐会議で方向性の決定等を行い、教育研究審議会で決定する体制を確立したことに加え、附属生物資源工学研究所の職員を大学事務局に集約するなど、職員配置や業務分担の一部見直しを行い、職員が企画立案業務に注力できる体制整備を進めた。また、コース制の導入に伴い、学科等の人材配置を柔軟に見直し、新分野の教員を採用するとともに、学長が適材適所の観点から学長補佐、学科長、コース長を任命した。

#### 4 財務内容の改善に関する目標

評価 A 中期目標の達成状況が良好である。

中期計画に記載の6の小項目のうち、1項目が「Ⅳ（中期計画を上回って実施している）」、5項目が「Ⅲ（中期計画を順調に実施している）」と認められ、全項目がⅣ又はⅢ評価であることから、中期目標の達成状況は良好であると評価できる。

第2期中期目標期間の実績のうち、次の事項が注目される。

科学研究費補助金や受託研究費等の外部獲得資金に関し、石川県立看護大学では、科学研究費補助金申請書ブラッシュアップシステム（外部資金申請支援制度）の構築や、科学研究費補助金の申請に対するセミナー等の支援を行い、ほぼ全教員の科学研究費補助金申請につなげた。石川県立大学では、安全保障貿易管理体制の構築のため、安全保障輸出管理規程を整備したことに加え、外部資金の申請、獲得実績を教員評価に反映するとともに、獲得状況に応じて研究費を傾斜配分することとして、教員にインセンティブを与えた。

石川県立看護大学では、志願者のさらなる増加に向け、北陸3県での高校進路担当教員との懇談会の実施や、高等学校教育に精通したアドミッショニアドバイザー（県立高校校長OB）による県内・富山県の個別高校訪問を行った。また、将来的な志願者の増加を見込んで、対象学年を絞らないオープンキャンパス、中学生を対象としたナーシングカフェを定期的に開催した。

石川県立大学では、北陸・中部地域等の高校への出張オープンキャンパスや学校訪問、高校や個人の大学施設見学の積極的な受け入れ、高校教員を対象とした学生募集説明会の県内・富山県・長野県・愛知県での開催を実施したほか、学校推薦型選抜では工業系の枠を新設し、一般選抜では幅広く受験生に門戸を広げるため、多様な受験科目を選択できるアラカルト方式を導入するなど、志願者の確保に努めた。

保有資産の有効活用の観点から、地元自治体が行う防災訓練に伴う施設利用に協力したほか、大学運営に支障のない範囲で、中学生の職場体験、介護職員研修等の地域のイベントの会場として、大学施設を開放した。

(主な成果指標)

外部資金の獲得状況

・ 石川県立看護大学	H29年度：44件	53百万円	H30年度：38件	37百万円	R元年度：52件	54百万円
	R2年度：57件	56百万円	R3年度：57件	44百万円	R4年度：93件	282百万円
・ 石川県立大学	H29年度：139件	213百万円	H30年度：146件	228百万円	R元年度：134件	225百万円
	R2年度：148件	265百万円	R3年度：141件	190百万円	R4年度：157件	252百万円

5 自己点検評価及び当該状況に係る情報提供に関する目標

評価 A 中期目標の達成状況が良好である。

中期計画に記載の3の小項目の、全項目が「Ⅲ（中期計画を順調に実施している）」と認められることから、中期目標の達成状況は良好であると評価できる。

第2期中期目標期間の実績のうち、次の事項が注目される。

石川県立看護大学では、令和元年度に認証評価機関（公益財団法人大学基準協会）の審査を受け、同協会が定める大学評価基準を満たしているとの認定を受け、教育の内部質保証体制に対する肯定的評価を受けた。令和3年度には、教育の内部質保証のための在學生、卒業生、就職先からの調査を積み重ね、外部委員を交えて「教育の質検証委員会」を開催し、指摘された課題を基に教育方法の改善を図ったほか、自己点検評価は委員会を設けて教育・研究・地域貢献・大学運営の観点から毎年、計画の実施状況とその評価を確認し、検討した。

石川県立大学では、認証評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）による大学評価等を踏まえ、キャリアセンターへのキャリアアカウンタの配置、常勤の保健指導担当職員の配置、外部カウンセラー（臨床心理士）による相談体制の充実、Wi-Fi環境の整備等、学生の教育環境の改善に取り組んだ。

6 その他業務運営に関する目標

評価 A 中期目標の達成状況が良好である。

中期計画に記載の7の小項目の、全項目が「Ⅲ（中期計画を順調に実施している）」と認められることから、中期目標の達成状況は良好であると評価できる。

第2期中期目標期間の実績のうち、次の事項が注目される。

両大学にて、規模の大きな修繕については、長期修繕計画に基づき整備を実施し、具体的に、石川県立看護大学では、空調設備改修工事、助産師養成課程開設準備設備、照明制御装置更新等が、石川県立大学では、空調設備改修工事、コース制導入に伴う施設整備（LEAFラボ1・2号棟）、実験棟改修等が行われた。また、両大学にてWi-Fi環境を整備したほか、石川県立大学ではバス走行ルートの整備及び停留所の移設を実施し、コミュニティバスに加え、路線バスの大学敷地内への乗り入れを実現した。

石川県立看護大学では、全学的な安全確保と健康保身に努めるため、職員向けの労働安全衛生研修会及びストレスチェックを行い、セルフマネジメントを促したほか、月1回以上の新型コロナウイルス感染症対策会議を開き、感染拡大防止行動の徹底等を適切に実施した。また、研究不正防止と研究倫理規範の遵守徹底を目指して、倫理委員会やコンプライアンスに関する講習会・説明会等を開催し、学生・教職員の意識の向上を図った。

石川県立大学では、環境安全講習会や毒劇物管理台帳による全学的な安全衛生活動の実施に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた様々な対策や、教職員に対するストレスチェック、課外活動における安全管理に関するガイドラインの作成を実施し、学生及び職員の安全確保と健康保身に努めた。また、教員と学生を対象に研究倫理講習会を開催したほか、研究倫理規範の遵守に関する教材の受講を徹底し、職員のコンプライアンス意識の向上を図った。





報告第 8 号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、石川県公立大学法人の経営状況を次のとおり報告する。

令和 5 年 9 月 12 日 提出

石川県知事 馳 浩

1 令和 4 年度石川県公立大学法人決算状況

事業実績

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

区 分	事業内容	事業量	金額
教育研究事業	学生に対する教育、 教員による研究活動	石川県立看護大学 学生数 372人 石川県立大学 学生数 602人	423,205 <small>千円</small>
教育研究支援事業	石川県立看護大学附 属地域ケア総合セン ターの運営等	看護職員に対する研修会開催、 調査研究、指導助言	86,061
	石川県立大学附属生 物資源工学研究所の 運営等	植物・遺伝子・環境等の研究開 発の実施等	
受託研究事業等	民間団体からの受託 事業、国や民間企業 からの受託研究等	石川県立看護大学 看護教員現任研修の実施等 石川県立大学 食品・環境等に関する受託研 究等	148,752

貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	1,103,040,806
(1) 現金預金	883,657,752
① 現金	305,327
② 預金	883,352,425
(2) 未収金	219,347,081
(3) その他	35,973
2 固定資産	8,352,395,992

(1) 有形固定資産		8,340,374,007
① 土地		2,938,144,458
② 建物		4,568,552,535
③ 構築物		105,326,096
④ 機械装置		8,975,225
⑤ 工具器具備品		200,634,703
⑥ 図書		510,075,776
⑦ 美術品・収蔵品		7,415,000
⑧ 車両運搬具		1,250,214
(2) 無形固定資産		12,021,985
① ソフトウェア		221,760
② 特許権		4,104,717
③ 特許権仮勘定		7,695,508
<b>資 産 合 計</b>		<b>9,455,436,798</b>
II 負債及び純資産の部		
1 流動負債		769,338,815
(1) 寄附金債務		283,177,026
(2) 前受受託研究費		16,608,865
(3) 前受共同研究費		18,605,884
(4) 前受受託事業費		12,500
(5) 未払金		374,099,361
(6) 未払費用		3,244,932
(7) 未払消費税等		3,492,900
(8) 科学研究費助成事業等預り金		38,786,203
(9) 預り金		10,142,901
(10) 賞与引当金		21,168,243
2 固定負債		772,599,361
(1) 資産見返負債		770,792,899
(2) 退職給付引当金		1,806,462
3 資本金		11,391,699,658
4 資本剰余金	△	3,814,460,921
5 利益剰余金		336,259,885
(1) 前中期目標期間繰越積立金		205,241,233
(2) 教育研究等環境改善積立金		104,642,657
(3) 積立金		26,743,940
(4) 当期未処分利益	△	367,945
<b>負債及び純資産合計</b>		<b>9,455,436,798</b>

損 益 計 算 書

自 至 令和4年4月1日  
令和5年3月31日

科 目	金 額
I 収益の部	
1 経常収益	2,901,544,066

(1) 運営費交付金収益	1,798,597,567
(2) 授業料収益	535,883,205
(3) 入学金収益	83,541,000
(4) 検定料収益	20,834,000
(5) 受託研究収益	70,668,143
(6) 共同研究収益	69,513,341
(7) 受託事業等収益	7,264,961
(8) 補助金等収益	41,738,829
(9) 施設費収益	90,624,600
(10) 寄附金収益	39,580,054
(11) 資産見返負債戻入	63,172,517
(12) 財務収益	18,271
(13) 教育研究等環境改善積立金取崩収益	8,418,398
(14) 雑益	71,689,180
2 臨時収益	12,862,428
(1) 施設費収益	7,398,536
(2) 資産見返負債戻入	5,463,892
収益合計	2,914,406,494
II 費用の部	
1 経常費用	2,901,912,011
(1) 業務費	2,332,794,739
① 教育経費	231,898,062
② 研究経費	191,306,938
③ 教育研究支援経費	86,060,809
④ 受託研究費	74,872,548
⑤ 共同研究費	67,804,731
⑥ 受託事業費	6,074,270
⑦ 人件費	1,674,777,381
(2) 一般管理費	569,117,272
2 臨時損失	12,862,428
(1) 固定資産除却損	12,862,428
費用合計	2,914,774,439
当期純損失	367,945

### 監 査 意 見

地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第13条第4項の規定により、石川県公立大学法人の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年6月22日

石川県公立大学法人

監 事 中 島 史 雄  
監 事 松 木 浩 一

2 令和5年度石川県公立大学法人事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
教育研究事業	学生に対する教育、 教員による研究活動	石川県立看護大学 学生数 370人 石川県立大学 学生数 590人	401,426 <sup>千円</sup>
教育研究支援事業	石川県立看護大学附 属地域ケア総合セン ターの運営等	看護職員に対する研修会開催、 調査研究、指導助言	92,598
	石川県立大学附属生 物資源工学研究所の 運営等	植物・遺伝子・環境等の研究開 発の実施等	
受託研究事業等	民間団体からの受託 事業、国や民間企業 からの受託研究等	石川県立看護大学 看護教員現任研修の実施等 石川県立大学 食品・環境等に関する受託研 究等	426,184

収支計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	金 額
I 収益の部	
1 経常収益	3,133,794 <sup>千円</sup>
(1) 運営費交付金収益	1,841,044
(2) 授業料等収益	610,590
(3) 受託研究等収益	426,184
(4) 補助金等収益	63,944
(5) 資産見返負債戻入	48,368
(6) 教育研究等環境改善積立金取崩収益	58,178
(7) 雑益	85,486
2 臨時収益	0
収益合計	3,133,794
II 費用の部	
1 経常費用	3,133,794
(1) 業務費	2,571,084
① 教育研究経費	401,426
② 教育研究支援経費	92,598
③ 受託研究費等	426,184
④ 人件費	1,650,876
(2) 一般管理費	514,342
(3) 減価償却費	48,368
2 臨時損失	0
費用合計	3,133,794
純利益	0

報告第9号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人能登原子力センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人能登原子力センター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
普及啓発事業	原子力に関する知識の普及啓発事業の実施 広報誌「あともす」の発行 志賀原子力発電所等の見学会 エネルギー教育フェアの開催等	48,879 <sup>千円</sup>
能登原子力センター管理 事業	能登原子力センターの管理運営 管理面積 6,778m <sup>2</sup>	12,909

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	13,466,449
① 現金	5,937
② 預金	13,460,512
(2) 未収金	5,568,747
流動資産合計	19,035,196
2 固定資産	
(1) 基本財産	10,000,000
① 定期預金	13,140
② 投資有価証券	9,986,860
(2) 特定資産	18,105,460
① 退職給付引当資産	18,105,460
定期預金	18,105,460

報告第九号 法人の経営状況の報告について (公益財団法人 能登原子力センター)

(3) その他固定資産		169,928
① 電話加入権		169,928
	固定資産合計	28,275,388
<b>資 産 合 計</b>		<b>47,310,584</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		2,215,428
(2) 預り金		104,626
	流動負債合計	2,320,054
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		18,105,460
	固定負債合計	18,105,460
	負債合計	20,425,514
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		10,000,000
	(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)
2 一般正味財産		16,885,070
	正味財産合計	26,885,070
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>47,310,584</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	19,713
受取利息	19,713
② 特定資産運用益	342
受取利息	342
③ 受託事業収益	26,715,000
受託事業収入	26,715,000
県受託事業収入	16,401,000
その他受託事業収入	10,314,000
④ 受取補助金等	4,690,000
県補助金	4,690,000
⑤ 受取負担金	38,459,419
県負担金	459,419
その他負担金	38,000,000
⑥ 雑収益	356,532
雑収入	356,532
	経常収益計
	70,241,006

(2) 経常費用		
① 事業費		61,788,479
普及啓発事業費		48,879,242
能登原子力センター管理費		12,909,237
② 管理費		9,203,374
一般管理費		9,203,374
経常費用計		70,991,853
当期経常増減額	△	750,847
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>750,847</b>
一般正味財産期首残高		17,635,917
一般正味財産期末残高		16,885,070
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		10,000,000
指定正味財産期末残高		10,000,000
III 正味財産期末残高		26,885,070

### 監 査 意 見

公益財団法人能登原子力センター定款第29条の規定により、公益財団法人能登原子力センターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月12日

公益財団法人 能登原子力センター

監 事 中 村 一 弥

監 事 平 野 雅 巳

監 事 浜 松 慎 治

2 令和5年度公益財団法人能登原子力センター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
普及啓発事業	原子力に関する知識の普及啓発事業の実施 広報誌「あともす」の発行 志賀原子力発電所等の見学会 エネルギー教育フェアの開催等	50,195 <sup>千円</sup>
能登原子力センター管理事業	能登原子力センターの管理運営 管理面積 6,778m <sup>2</sup>	13,088

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	21
受取利息	21
② 特定資産運用益	1
受取利息	1
③ 受託事業収益	26,684
受託事業収入	26,684
県受託事業収入	16,401
その他受託事業収入	10,283
④ 受取補助金等	4,690
県補助金	4,690
⑤ 受取負担金	38,459
県負担金	459
その他負担金	38,000
⑥ 雑収益	415
雑収入	415
経常収益計	70,270
(2) 経常費用	
① 事業費	63,283
普及啓発事業費	50,195
能登原子力センター管理費	13,088
② 管理費	9,980
一般管理費	9,980
経常費用計	73,263
当期経常増減額	△ 2,993



2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>2,993</b>
一般正味財産期首残高		15,253
一般正味財産期末残高		12,260
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		10,000
指定正味財産期末残高		10,000
Ⅲ 正味財産期末残高		22,260



報告第10号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
教育研究助成事業	教員及び学生が行う調査研究等に対する助成	21,627 <sup>千円</sup>
産学官連携事業	民間企業との共同研究等の実施に対する助成、 産学官交流の場の提供等	29,928
奨学資金助成事業	北陸三県に就職を希望する学生及び特に優秀な学生 に対する奨学資金の助成	3,654

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	47,214,966
① 現金	50,000
② 預金	47,164,966
(2) 有価証券	1,906,500
(3) 未収金	78,523
(4) 立替金	853
(5) 仮払金	4,382,158
流動資産合計	53,583,000
2 固定資産	
(1) 基本財産	3,298,693,500
① 投資有価証券	3,298,693,500
(2) 特定資産	144,400,000
① 大学振興基金積立金	144,400,000

投資有価証券	144,400,000
固定資産合計	3,443,093,500
<b>資 産 合 計</b>	<b>3,496,676,500</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	842,127
(2) 預り金	60,758
流動負債合計	902,885
2 固定負債	0
負債合計	902,885
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	3,495,773,615
(うち基本財産への充当額)	(3,298,693,500)
(うち特定資産への充当額)	(144,400,000)
正味財産合計	3,495,773,615
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>3,496,676,500</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	56,897,368
受取利息	56,897,368
② 特定資産運用益	3,781,100
受取利息	3,781,100
③ 受取返還金	570,000
④ 雑収益	129,165
受取利息	52,599
雑収益	76,566
経常収益計	61,377,633
(2) 経常費用	
① 事業費	55,208,246
教育研究助成事業費	21,626,586
産学官連携事業費	29,927,972
奨学資金助成事業費	3,653,688
② 管理費	5,695,219
一般管理費	5,695,219
経常費用計	60,903,465
当期経常増減額	474,168
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>474,168</b>
一般正味財産期首残高	3,495,299,447
一般正味財産期末残高	3,495,773,615
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,495,773,615

監 査 意 見

公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団定款第24条の規定により、公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月10日

公益財団法人 北陸先端科学技術大学院大学支援財団

監 事 西 田 章  
監 事 中 村 一 弥

2 令和5年度公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
教育研究助成事業	教員及び学生が行う調査研究等に対する助成	25,534 <sup>千円</sup>
産学官連携事業	民間企業との共同研究等の実施に対する助成、 産学官交流の場の提供等	32,426
奨学資金助成事業	北陸三県に就職を希望する学生及び特に優秀な学生 に対する奨学資金の助成	4,720

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	61,246
受取利息	61,246
② 特定資産運用益	4,001
受取利息	4,001
③ 受取返還金	300
④ 雑収益	52
受取利息	52
経常収益計	65,599
(2) 経常費用	
① 事業費	62,680
教育研究助成事業費	25,534
産学官連携事業費	32,426
奨学資金助成事業費	4,720
② 管理費	5,950
一般管理費	5,950
経常費用計	68,630
当期経常増減額	△ 3,031
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 3,031</b>
一般正味財産期首残高	3,495,752
一般正味財産期末残高	3,492,721

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,492,721





報告第11号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、へぐら航路株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度へぐら航路株式会社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
定期航路事業	輪島、舳倉島間の定期航路に係る旅客及び貨物の運送事業	102,673 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	58,816,400
(1) 現金預金	19,835,169
(2) 未収金	38,766,567
(3) その他流動資産	214,664
2 固定資産	132,744
(1) 有形固定資産	132,744
① 建物	1
② その他固定資産	132,743
資 産 合 計	58,949,144
II 負債の部	
1 流動負債	44,070,723
(1) 短期借入金	40,000,000
(2) 未払金	3,487,660
(3) 預り金	583,063
2 固定負債	4,800,000
(1) 退職給付引当金	4,800,000
負 債 合 計	48,870,723

報告第十一号 法人の経営状況の報告について（へぐら航路株式会社）

Ⅲ 純資産の部		
1 株主資本		10,078,421
(1) 資本金		50,000,000
(2) 利益剰余金	△	39,921,579
<b>純 資 産 合 計</b>		<b>10,078,421</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>		<b>58,949,144</b>

損 益 計 算 書

自 至 令和4年4月1日  
令和5年3月31日

科 目	金 額
I 営業損益	円
1 営業収益	28,075,990
(1) 乗客収入	14,817,300
(2) 貨物収入	13,258,690
2 営業費用	102,672,622
(1) 運送費	40,780,162
(2) 一般管理費	57,206,424
(3) 保険料等	4,587,704
(4) 減価償却費	98,332
營 業 損 失	74,596,632
II 営業外損益	
1 営業外収益	74,680,003
(1) 受取利息	277
(2) 受取補助金等	73,077,926
① 国補助金	36,133,119
② 県補助金	29,540,942
③ 輪島市補助金	7,403,865
(3) 雑収入	1,601,800
2 営業外費用	83,371
(1) 支払利息	83,371
経 常 利 益	0
III 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	0
税引前当期純利益	0
法 人 税 等	0
当 期 純 利 益	0

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、へぐら航路株式会社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月22日

へぐら航路株式会社

監査役	端	根	豪	男
監査役	茶	花	隆	一
監査役	中	野		豊

2 令和5年度へぐら航路株式会社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
定期航路事業	輪島、舳倉島間の定期航路に係る旅客及び貨物の運送事業	112,438 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	29,500
2 営業外収益	83,023
収益合計	112,523 <sup>千円</sup>
II 費用の部	
1 営業費用	112,438
2 営業外費用	85
費用合計	112,523

報告第12号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、のと鉄道株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度のと鉄道株式会社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	金額
鉄道事業	鉄道旅客運送	406,320 <sup>千円</sup>
その他事業	国内旅行業、物品販売業等	39,132

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	186,354,633
(1) 現金預金	83,357,255
(2) 未収運賃	3,625,604
(3) 未収金	68,934,556
(4) 売掛金	700,651
(5) 商品	1,945,682
(6) 貯蔵品	26,727,565
(7) 前払費用	962,250
(8) その他流動資産	101,070
2 固定資産	40,754,298
(1) 鉄道事業固定資産	36,187,604
① 有形固定資産	35,939,598
② 無形固定資産	248,006
(2) その他事業固定資産	266,694
① 有形固定資産	193,894
② 無形固定資産	72,800
(3) 投資その他の資産	4,300,000
資産合計	227,108,931

報告第十二号 法人の経営状況の報告について（のと鉄道株式会社）

II 負債の部		
1 流動負債		54,054,733
(1) 未払金		25,347,997
(2) 未払法人税等		2,786,300
(3) 未払費用		11,306,040
(4) 預り連絡運賃		640,920
(5) 預り金		1,876,889
(6) 預り旅行券代		1,295,774
(7) 前受運賃		4,575,621
(8) 前受金		3,163,282
(9) 買掛金		3,061,910
2 固定負債		10,340,525
(1) 退職給付引当金		6,780,175
(2) 資産除去債務		3,560,350
<b>負債合計</b>		<b>64,395,258</b>
III 純資産の部		
1 株主資本		162,713,673
(1) 資本金		450,000,000
(2) 利益剰余金	△	287,286,327
<b>純資産合計</b>		<b>162,713,673</b>
<b>負債及び純資産合計</b>		<b>227,108,931</b>

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 営業損益	円
1 鉄道事業	
(1) 営業収益	138,495,788
① 旅客運輸収入	119,682,246
② 運輸雑収	18,813,542
(2) 営業費	406,319,980
① 運送費	294,829,817
② 一般管理費	91,876,415
③ 租税公課	11,419,900
④ 減価償却費	8,193,848
鉄道事業営業損失	267,824,192
2 その他事業	
(1) 営業収益	41,978,841
(2) 営業費	39,131,713
その他事業営業利益	2,847,128
全事業営業損失	264,977,064
II 営業外損益	
1 営業外収益	215,038,280

(1) 受取利息	1,378
(2) 受取補助金等	213,033,760
① 県補助金	74,188,300
② その他補助金	138,845,460
(3) 雑収入	2,003,142
2 営業外費用	0
経常損失	49,938,784
Ⅲ 特別損益	
1 特別利益	131,696,327
(1) 固定資産売却益	1,377,978
(2) 地方公共団体等補助金	130,318,349
2 特別損失	83,834,589
(1) 固定資産除却損	1,037,680
(2) 固定資産圧縮損	82,796,909
税引前当期純損失	2,077,046
法人税等	536,500
当期純損失	2,613,546

### 監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、のと鉄道株式会社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月24日

のと鉄道株式会社

監査役 山 本 英 博  
監査役 田 代 克 弘

2 令和5年度のと鉄道株式会社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	451,600 <sup>千円</sup>
その他事業	国内旅行業、物品販売業等	41,500

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 鉄道事業	378,800
(1) 営業収益	158,100
(2) 営業外収益	220,700
2 その他事業	46,300
(1) 営業収益	46,300
(2) 営業外収益	0
3 特別利益	157,620
収益合計	582,720
II 費用の部	
1 鉄道事業	451,600
(1) 営業費用	451,600
(2) 営業外費用	0
2 その他事業	41,500
(1) 営業費用	41,500
(2) 営業外費用	0
3 特別損失	89,000
費用合計	582,100



報告第13号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、IRいしかわ鉄道株式会社  
の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度IRいしかわ鉄道株式会社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	2,112,392 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	2,994,636,488
(1) 現金預金	2,375,464,790
(2) 未収運賃	112,076,002
(3) 未収金	408,080,345
(4) 前払金	20,200,936
(5) 貯蔵品	61,688,044
(6) 前払費用	16,480,944
(7) その他流動資産	645,427
2 固定資産	730,583,109
(1) 鉄道事業固定資産	707,358,924
① 有形固定資産	676,991,496
② 無形固定資産	30,367,428
(2) 建設仮勘定	13,358,960
(3) 投資その他の資産	9,865,225
資 産 合 計	3,725,219,597
II 負債の部	
1 流動負債	730,726,525
(1) 未払金	521,545,971

(2) 未払費用	5,622,150
(3) 未払法人税等	25,679,800
(4) 未払消費税等	30,513,400
(5) 預り連絡運賃	42,103,730
(6) 前受運賃	60,315,930
(7) 賞与引当金	39,276,718
(8) その他流動負債	5,668,826
2 固定負債	178,697,021
(1) 退職給付引当金	16,361,485
(2) 役員退職慰労引当金	585,000
(3) 圧縮未決算勘定	6,999,999
(4) 特別修繕引当金	154,750,537
<b>負債合計</b>	<b>909,423,546</b>
Ⅲ 純資産の部	
1 株主資本	2,815,796,051
(1) 資本金	2,006,000,000
(2) 利益剰余金	809,796,051
<b>純資産合計</b>	<b>2,815,796,051</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>3,725,219,597</b>

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 営業損益	円
1 営業収益	2,185,809,863
(1) 旅客運輸収入	991,373,534
(2) 鉄道線路使用料収入	486,689,480
(3) 運輸雑収	707,746,849
2 営業費	2,112,392,001
(1) 運送費	1,703,338,632
(2) 一般管理費	264,662,838
(3) 租税公課	78,934,976
(4) 減価償却費	65,455,555
<b>営業利益</b>	<b>73,417,862</b>
Ⅱ 営業外損益	
1 営業外収益	141,130,267
(1) 受託工事収入	131,970,402
(2) 受取利息	78,399
(3) 雑収入	9,081,466
2 営業外費用	118,614,545
(1) 受託工事支出	118,509,250
(2) 雑損失	105,295
<b>経常利益</b>	<b>95,933,584</b>

Ⅲ 特別損益	
1 特別利益	67,286,057
(1) 地方公共団体等補助金	67,286,057
2 特別損失	49,795,480
(1) 固定資産圧縮損	49,795,480
税引前当期純利益	113,424,161
法人税等	26,301,351
当期純利益	87,122,810

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、IRいしかわ鉄道株式会社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年6月1日

IRいしかわ鉄道株式会社

監査役 北 山 章

2 令和5年度 I R いしかわ鉄道株式会社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
鉄道事業	鉄道旅客運送	2,755,863 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	2,412,902
2 営業外収益	541,771
3 特別利益	10,240,928
収益合計	13,195,601
II 費用の部	
1 営業費用	2,755,863
2 営業外費用	495,240
3 特別損失	10,070,938
費用合計	13,322,041

報告第14号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人奥能登開発公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人奥能登開発公社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
観光施設等整備事業	奥能登地域の観光施設等整備	329,659 <sup>千円</sup>
教育施設等整備支援事業	奥能登地域の教育施設等整備支援	32,710
能登地域活性化支援事業	のと里山空港の利活用促進支援、能登地域の観光誘客・交流促進支援	27,043

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	13,906,116
① 預金	13,906,116
流動資産合計	13,906,116
2 固定資産	
(1) 基本財産	105,000,000
① 定期預金	105,000,000
(2) 特定資産	444,766,827
① 能登地域活性化基金	245,016,843
② 能登空港運航安定化基金	199,749,984
(3) その他固定資産	610,567,794
① 建物	583,939,303
② 構築物	1
③ 車両運搬具	7,695,029
④ 什器備品	18,933,461

(4) 出資金		20,000
	固定資産合計	1,160,354,621
<b>資 産 合 計</b>		<b>1,174,260,737</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		3,109,631
	流動負債合計	3,109,631
2 固定負債		0
	負債合計	3,109,631
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		671,196,206
	(うち基本財産への充当額)	(105,000,000)
	(うち特定資産への充当額)	(444,766,827)
2 一般正味財産		499,954,900
	正味財産合計	1,171,151,106
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>1,174,260,737</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	15,401
受取利息	15,401
② 受取補助金等	354,542,922
県補助金	30,098,157
輪島市補助金	13,561,891
指定正味財産からの振替額	310,882,874
③ 雑収益	5,405
受取利息	5,005
受取配当金	400
	経常収益計
	354,563,728
(2) 経常費用	
① 事業費	389,411,698
観光施設等整備事業費	329,658,758
減価償却費	51,591,054
委託費	267,117,304
租税公課	10,950,400
教育施設等整備支援事業費	32,709,648
長期未収金回収額	32,662,000
支払利息	47,648
能登地域活性化支援事業費	27,043,292

② 管理費		83,476
一般管理費		83,476
	経常費用計	389,495,174
当期経常増減額	△	34,931,446
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		705,704
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		705,704
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>34,225,742</b>
一般正味財産期首残高		534,180,642
一般正味財産期末残高		499,954,900
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
特定資産運用益		244,240,753
一般正味財産への振替額	△	310,882,874
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>66,642,121</b>
指定正味財産期首残高		737,838,327
指定正味財産期末残高		671,196,206
Ⅲ 正味財産期末残高		1,171,151,106

### 監 査 意 見

公益財団法人奥能登開発公社定款第28条の規定により、公益財団法人奥能登開発公社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月12日

公益財団法人 奥能登開発公社

監 事 北 川 利 美

監 事 田 代 克 弘

2 令和5年度公益財団法人奥能登開発公社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
観光施設等整備事業	奥能登地域の観光施設等整備	66,131 <sup>千円</sup>
能登地域活性化支援事業	のと里山空港の利活用促進支援、能登地域の観光誘客・交流促進支援	30,000

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	16
受取利息	16
② 受取補助金等	61,262
県補助金	13,870
指定正味財産からの振替額	47,392
③ 雑収益	7
受取利息	6
受取配当金	1
経常収益計	61,285
(2) 経常費用	
① 事業費	96,131
観光施設等整備事業費	66,131
減価償却費	52,261
租税公課	13,870
能登地域活性化支援事業費	30,000
② 管理費	107
一般管理費	107
経常費用計	96,238
当期経常増減額	△ 34,953
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 34,953</b>
一般正味財産期首残高	499,209
一般正味財産期末残高	464,256



Ⅱ 指定正味財産増減の部		
特定資産運用益		21
一般正味財産への振替額	△	47,392
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>47,371</b>
指定正味財産期首残高		670,112
指定正味財産期末残高		622,741
Ⅲ 正味財産期末残高		1,086,997



報告第15号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、北陸エアターミナルビル株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度北陸エアターミナルビル株式会社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び物品販売業等	1,371,147 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	3,566,098,602
(1) 現金預金	3,465,363,783
(2) 売掛金	44,193,987
(3) 商品	24,334,646
(4) 貯蔵品	2,325,075
(5) 前払費用	3,591,946
(6) 仮払金	91,120
(7) 未収入金	26,198,045
2 固定資産	1,570,431,009
(1) 有形固定資産	1,414,212,734
① 建物	1,288,196,082
② 構築物	50,276,056
③ 機械装置	10,099,606
④ 車両運搬具	6,091,726
⑤ 工具器具備品	59,549,264
(2) 無形固定資産	9,537,542
① ソフトウェア	8,333,840
② 電話加入権	1,203,702

(3) 投資その他の資産	146,680,733
① 投資有価証券	10,500,001
② 繰延税金資産	111,634,809
③ 長期前払費用	23,102,923
④ その他の投資	1,443,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,136,529,611</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	241,805,110
(1) 買掛金	46,082,247
(2) 未払費用	89,302,356
(3) 未払法人税等	7,280,600
(4) 未払消費税等	9,825,700
(5) 前受収益	68,858,352
(6) 預り金	6,472,855
(7) 賞与引当金	13,983,000
2 固定負債	287,512,183
(1) 敷金	3,742,183
(2) 退職給付引当金	283,770,000
<b>負 債 合 計</b>	<b>529,317,293</b>
Ⅲ 純資産の部	
1 株主資本	4,607,212,318
(1) 資本金	800,000,000
(2) 資本剰余金	438,952,761
(3) 利益剰余金	3,368,259,557
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>4,607,212,318</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>5,136,529,611</b>

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 売上総利益	
1 売上高	1,333,558,004
(1) 不動産管理事業収入	689,600,767
(2) 附帯事業収入	643,957,237
2 売上原価	781,118,836
(1) 不動産管理事業収入原価	318,259,476
(2) 附帯事業収入原価	462,859,360
<b>売 上 総 利 益</b>	<b>552,439,168</b>
Ⅱ 販売費及び一般管理費	590,028,520
<b>営 業 損 失</b>	<b>37,589,352</b>

Ⅲ 営業外損益	
1 営業外収益	60,547,151
(1) 受取利息	3,793
(2) 受取配当金	300,300
(3) 雑収入	60,243,058
2 営業外費用	0
経常利益	22,957,799
Ⅳ 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	1,419,002
(1) 固定資産除却損	1,419,002
税引前当期純利益	21,538,797
法人税等	8,187,031
当期純利益	13,351,766

### 監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、北陸エアターミナルビル株式会社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月25日

北陸エアターミナルビル株式会社

監査役 金 戸 清 外 志  
 監査役 梅 田 利 和  
 監査役 中 田 浩 一

2 令和5年度北陸エアターミナルビル株式会社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び物品販売業等	1,555,500 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	1,553,500
2 営業外収益	47,000
収益合計	1,600,500
II 費用の部	
1 営業費用	1,555,500
2 営業外費用	0
費用合計	1,555,500

報告第16号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、能登空港ターミナルビル株式会社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度能登空港ターミナルビル株式会社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び空港関連業務の受託等	309,826 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	1,073,082,569
(1) 現金預金	1,036,113,574
(2) 売掛金	25,135,662
(3) 商品	948,695
(4) 貯蔵品	643,911
(5) 立替金	10,240,727
2 固定資産	256,920,212
(1) 有形固定資産	251,867,631
① 建物	226,544,706
② 構築物	198,557
③ 機械装置	2,429,167
④ 車両運搬具	4,899,941
⑤ 工具器具備品	17,347,972
⑥ 建設仮勘定	447,288
(2) 無形固定資産	291,200
① 電話加入権	291,200
(3) 投資その他の資産	4,761,381
① 出資金	20,000

② 繰延税金資産	4,518,234
③ 長期前払費用	223,147
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,330,002,781</b>
II 負債の部	
1 流動負債	45,053,929
(1) 未払費用	25,660,157
(2) 未払法人税等	5,736,700
(3) 未払消費税等	1,048,000
(4) 前受収益	10,573,575
(5) 預り金	507,386
(6) 賞与引当金	1,528,111
2 固定負債	10,443,873
(1) 退職給付引当金	10,443,873
<b>負 債 合 計</b>	<b>55,497,802</b>
III 純資産の部	
1 株主資本	1,274,504,979
(1) 資本金	1,000,000,000
(2) 利益剰余金	274,504,979
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,274,504,979</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,330,002,781</b>

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 売上総利益	
1 売上高	328,023,448
(1) 不動産管理事業収入	118,263,447
(2) 附帯事業収入	209,760,001
2 売上原価	269,647,703
(1) 不動産管理事業収入原価	83,464,796
(2) 附帯事業収入原価	186,182,907
<b>売 上 総 利 益</b>	<b>58,375,745</b>
II 販売費及び一般管理費	40,178,615
<b>営 業 利 益</b>	<b>18,197,130</b>
III 営業外損益	
1 営業外収益	211,370
(1) 受取利息	888
(2) 受取配当金	400
(3) 雑収入	210,082
2 営業外費用	0
<b>経 常 利 益</b>	<b>18,408,500</b>



IV 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	0
税引前当期純利益	18,408,500
法人税等	6,172,903
当期純利益	12,235,597

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、能登空港ターミナルビル株式会社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月23日

能登空港ターミナルビル株式会社

監査役	北 山	章
監査役	沢 田	隆
監査役	山 下 孝	明

2 令和5年度能登空港ターミナルビル株式会社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
ターミナルビル管理運営事業	貸室業及び空港関連業務の受託等	338,072 <sup>千円</sup>

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	358,238
2 営業外収益	11
収益合計	358,249
II 費用の部	
1 営業費用	338,072
2 営業外費用	0
費用合計	338,072

報告第17号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県県民ボランティアセンターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県県民ボランティアセンター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
相談事業	ボランティア活動に関する相談	36 <sup>千円</sup>
財政的支援事業	ボランティア活動保険料の助成	5,855
情報収集・提供事業	交流名簿の作成 インターネットによるボランティア情報の発信	1,081
普及・啓発事業	災害ボランティアに関する研修会の開催等 ボランティアに関する講習会等への助成	1,258
県受託事業	石川県NPO活動支援センターの管理運営 災害ボランティアコーディネーター養成研修会の開催等	12,015
災害対策事業	災害ボランティア活動に対する支援	9,099

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	18,789,007
① 現金	68,900
② 預金	18,720,107
(2) 未収金	369,751
流動資産合計	19,158,758
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,000,000
① 県長期貸付金	30,000,000

(2) 特定資産	1,090,500,000
① 県民ボランティア基金	1,090,500,000
県長期貸付金	1,080,000,000
定期預金	10,500,000
固定資産合計	1,120,500,000
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,139,658,758</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	2,376,487
(2) 預り金	10,620
流動負債合計	2,387,107
2 固定負債	0
負債合計	2,387,107
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	30,000,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)
2 一般正味財産	1,107,271,651
(うち特定資産への充当額)	(1,090,500,000)
正味財産合計	1,137,271,651
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,139,658,758</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	210,862
受取利息	210,862
② 特定資産運用益	7,478,563
受取利息	7,478,563
③ 事業収益	12,015,179
受託事業収入	12,015,179
県受託事業収入	12,015,179
④ 雑収益	403,570
雑収入	403,570
経常収益計	20,108,174
(2) 経常費用	
① 事業費	29,343,511
相談事業費	36,300
財政的支援事業費	5,855,240
情報収集・提供事業費	1,080,527
普及・啓発事業費	1,257,676
県受託事業費	12,015,179

災害対策事業費		9,098,589
② 管理費		569,933
一般管理費		569,933
	経常費用計	29,913,444
当期経常増減額	△	9,805,270
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>9,805,270</b>
一般正味財産期首残高		1,117,076,921
一般正味財産期末残高		1,107,271,651
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		30,000,000
指定正味財産期末残高		30,000,000
III 正味財産期末残高		1,137,271,651

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県民ボランティアセンター定款第26条の規定により、公益財団法人石川県民ボランティアセンターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月18日

公益財団法人 石川県民ボランティアセンター

監 事 吉 江 英 一

監 事 中 村 一 弥

2 令和5年度公益財団法人石川県県民ボランティアセンター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
相談事業	ボランティア活動に関する相談	97 <sup>千円</sup>
財政的支援事業	ボランティア活動保険料の助成	6,100
情報収集・提供事業	交流名簿の作成 インターネットによるボランティア情報の発信	390
普及・啓発事業	災害ボランティアに関する研修会の開催等 ボランティアに関する講習会等への助成	2,110
県受託事業	石川県NPO活動支援センターの管理運営 災害ボランティアコーディネーター養成研修会の開催等	15,154
災害対策事業	災害ボランティア活動に対する支援	19,000

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	210
受取利息	210
② 特定資産運用益	7,450
受取利息	7,450
③ 事業収益	15,154
受託事業収入	15,154
県受託事業収入	15,154
④ 雑収益	320
雑収入	320
経常収益計	23,134
(2) 経常費用	
① 事業費	42,851
相談事業費	97
財政的支援事業費	6,100
情報収集・提供事業費	390
普及・啓発事業費	2,110
県受託事業費	15,154
災害対策事業費	19,000

② 管理費		570
一般管理費		570
	経常費用計	43,421
当期経常増減額	△	20,287
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>20,287</b>
一般正味財産期首残高		1,105,391
一般正味財産期末残高		1,085,104
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		30,000
指定正味財産期末残高		30,000
III 正味財産期末残高		1,115,104





報告第18号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ女性基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人いしかわ女性基金決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
調査研究事業	女性に関する調査研究の委託	391 <small>千円</small>
情報収集・提供事業	女性に関する各種情報（人材、団体・グループの活動状況、施設等）の収集・提供	986
研修・講座事業	女性のエンパワーメントの促進とチャレンジを支援するための研修・講座等の開催	4,310
交流促進事業	女性相互の交流及び各種女性団体等のネットワーク化の推進	1,991
活動支援事業	女性の社会参画を推進する団体等の活動支援	615
広報・啓発事業	広報・啓発資料の作成	112

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	9,586,733
① 預金	9,586,733
(2) 未収金	582,000
(3) 立替金	1,306
流動資産合計	10,170,039
2 固定資産	
(1) 基本財産	244,000,000
① 普通預金	244,000,000

(2) その他固定資産		4
① 什器備品		4
	固定資産合計	244,000,004
<b>資 産 合 計</b>		<b>254,170,043</b>
Ⅱ 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,128,165
(2) 賞与引当金		70,141
	流動負債合計	1,198,306
2 固定負債		0
	負債合計	1,198,306
Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		244,000,000
	(うち基本財産への充当額)	(244,000,000)
2 一般正味財産		8,971,737
	正味財産合計	252,971,737
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>254,170,043</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,220,000
受取利息	1,220,000
② 特定資産運用益	10
受取利息	10
③ 事業収益	576,000
受講料収入	576,000
④ 受取補助金等	6,582,000
県補助金	6,582,000
⑤ 雑収益	70
受取利息	70
	経常収益計
	8,378,080
(2) 経常費用	
① 事業費	8,405,110
調査研究事業費	390,521
情報収集・提供事業費	985,503
研修・講座事業費	4,310,473
交流促進事業費	1,991,169
活動支援事業費	615,352
広報・啓発事業費	112,092

② 管理費		4,599,386
一般管理費		4,599,386
	経常費用計	13,004,496
当期経常増減額	△	4,626,416
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>4,626,416</b>
一般正味財産期首残高		13,598,153
一般正味財産期末残高		8,971,737
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		244,000,000
指定正味財産期末残高		244,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高		252,971,737

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ女性基金定款第28条の規定により、公益財団法人いしかわ女性基金の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月11日

公益財団法人 いしかわ女性基金

監 事 南 口 政 人  
監 事 山 田 啓 子

2 令和5年度公益財団法人いしかわ女性基金事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
情報収集・提供事業	女性に関する各種情報(人材、団体・グループの活動状況、施設等)の収集・提供	1,266 <sup>千円</sup>
研修・講座事業	女性のエンパワーメントの促進とチャレンジを支援するための研修・講座等の開催	4,737
交流促進事業	女性相互の交流及び各種女性団体等のネットワーク化の推進	1,448
活動支援事業	女性の社会参画を推進する団体等の活動支援	856
広報・啓発事業	広報・啓発資料の作成	120

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3,660
受取利息	3,660
② 事業収益	540
受講料収入	540
③ 受取補助金等	9,000
県補助金	9,000
経常収益計	13,200
(2) 経常費用	
① 事業費	8,427
情報収集・提供事業費	1,266
研修・講座事業費	4,737
交流促進事業費	1,448
活動支援事業費	856
広報・啓発事業費	120
② 管理費	5,273
一般管理費	5,273
経常費用計	13,700
当期経常増減額	△ 500
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>500</b>
	一般正味財産期首残高		8,604
	一般正味財産期末残高		8,104
Ⅱ	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		244,000
	指定正味財産期末残高		244,000
Ⅲ	正味財産期末残高		252,104



報告第19号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ県民文化振興基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人いしかわ県民文化振興基金決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
文化振興事業	文化に関する鑑賞機会の提供及び文化活動の参加促進に対する支援	16,643 <sup>千円</sup>
人材育成事業	文化の振興を担う人材の育成に対する支援	29,718
文化情報発信事業	文化に関する情報の収集・発信	5,868
文化財保存修復促進事業	文化財保存修復工房を利用して行う文化財修復に対する助成	165
文化活動支援事業	県内文化団体等の自発的な文化活動に対する助成	90,313

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	167,010,762
① 預金	167,010,762
(2) 未収収益	3,447,170
流動資産合計	170,457,932
2 固定資産	
(1) 基本財産	12,000,000,000
① 県長期貸付金	12,000,000,000
(2) 特定資産	36,842,694
① 事業積立資産	36,842,694
定期預金	36,842,694

(3) その他固定資産	54,720
① 図書	54,720
固定資産合計	12,036,897,414
<b>資 産 合 計</b>	<b>12,207,355,346</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	117,186,132
流動負債合計	117,186,132
2 固定負債	0
負債合計	117,186,132
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	12,000,000,000
(うち基本財産への充当額)	(12,000,000,000)
2 一般正味財産	90,169,214
(うち特定資産への充当額)	(36,842,694)
正味財産合計	12,090,169,214
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>12,207,355,346</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	117,268,184
受取利息	117,268,184
② 特定資産運用益	949
受取利息	949
③ 雑収益	5,332,000
雑収入	5,332,000
経常収益計	122,601,133
(2) 経常費用	
① 事業費	142,706,346
文化振興事業費	16,642,651
人材育成事業費	29,717,717
文化情報発信事業費	5,868,167
文化財保存修復促進事業費	165,000
文化活動支援事業費	90,312,811
② 管理費	1,163,925
一般管理費	1,163,925
経常費用計	143,870,271
当期経常増減額	△ 21,269,138



2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>21,269,138</b>
一般正味財産期首残高		111,438,352
一般正味財産期末残高		90,169,214
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		12,000,000,000
指定正味財産期末残高		12,000,000,000
III 正味財産期末残高		12,090,169,214

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ県民文化振興基金定款第28条の規定により、公益財団法人いしかわ県民文化振興基金の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月12日

公益財団法人 いしかわ県民文化振興基金

監 事 中 村 一 弥

監 事 西 田 哲 次

2 令和5年度公益財団法人いしかわ県民文化振興基金事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
文化振興事業	文化に関する鑑賞機会の提供及び文化活動の参加促進に対する支援	21,582 <sup>千円</sup>
人材育成事業	文化の振興を担う人材の育成に対する支援	19,000
文化情報発信事業	文化に関する情報の収集・発信	855
文化財保存修復促進事業	文化財保存修復工房を利用して行う文化財修復に対する助成	1,000
文化活動支援事業	県内文化団体等の自発的な文化活動に対する助成	80,500

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	116,333
受取利息	116,333
② 特定資産運用益	5
受取利息	5
経常収益計	116,338
(2) 経常費用	
① 事業費	122,937
文化振興事業費	21,582
人材育成事業費	19,000
文化情報発信事業費	855
文化財保存修復促進事業費	1,000
文化活動支援事業費	80,500
② 管理費	1,163
一般管理費	1,163
経常費用計	124,100
当期経常増減額	△ 7,762
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 7,762</b>
一般正味財産期首残高	80,648
一般正味財産期末残高	72,886

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	12,000,000
指定正味財産期末残高	12,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	12,072,886



報告第20号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県音楽文化振興事業団の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県音楽文化振興事業団決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
オーケストラ運営事業 会計	運営事業 オーケストラ・アンサンブル金沢の公演 自主公演 53公演 定期公演 18公演 特別公演 33公演 入門コンサート 1公演 新人登竜門コンサート 1公演 依頼公演 45公演 企業等公演 32公演 学校公演 13公演		780,884 <sup>千円</sup>
	普及事業 ジュニアオーケストラ、アンサンブル金沢合唱団の育成 ジュニアオーケストラ公演 3公演 アンサンブル金沢合唱団公演 2公演 楽器講習会の開催 2回		
音楽管理会計	管理運営事業 管理・貸館業務（利用料金制）	管理面積 建物 29,416m <sup>2</sup>	555,311
音楽事業自主計	自主事業 コンサートホール 邦楽ホール 交流ホール	7事業 7事業 3事業	124,088

報告第二十号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団）

貸 借 対 照 表

（オーケストラ運営事業会計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	208,951,764
① 現金	488,500
② 預金	208,463,264
(2) 未収金	84,910,892
(3) 前払金	3,313,349
(4) 貸付金	404,000
(5) 立替金	147,800
(6) 仮払金	14,217
(7) 他会計勘定	80,317,212
(8) 商品	4,960,219
(9) 貯蔵品	1,610,930
流動資産合計	384,630,383
2 固定資産	
(1) 基本財産	50,000,000
① 定期預金	50,000,000
(2) 特定資産	400,750,000
① 特別事業基金	379,000,000
定期預金	208,000,000
預金	171,000,000
② 岩城宏之音楽賞基金	2,500,000
預金	2,500,000
③ ヴィサージュOEK団員奨励基金	19,250,000
預金	19,250,000
(3) その他固定資産	6,464,363
① 車両運搬具	1,429,370
② 什器備品	4,701,993
③ 電話加入権	85,000
④ 敷金	248,000
固定資産合計	457,214,363
<b>資 産 合 計</b>	<b>841,844,746</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	19,939,553
(2) 預り金	10,841,693
(3) 未払消費税等	8,046,800
(4) 前受金	12,683,330
(5) 賞与引当金	12,317,474
流動負債合計	63,828,850

2 固定負債		0
	負債合計	63,828,850
Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		69,250,000
	(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)
	(うち特定資産への充当額)	(19,250,000)
2 一般正味財産		708,765,896
	(うち特定資産への充当額)	(381,500,000)
	正味財産合計	778,015,896
負債及び正味財産合計		841,844,746

正味財産増減計算書  
(オーケストラ運営事業会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金 額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益		1,021
受取利息		1,021
② 特定資産運用益		5,992
受取利息		5,992
③ 受取会費		45,486,840
定期会員収入		27,161,840
賛助会費収入		18,325,000
④ 事業収益		276,725,212
公演料収入		180,883,850
入場料収入		57,462,950
広告協賛収入		26,630,000
公演共催負担金		11,748,412
⑤ 受取補助金等		477,401,061
県補助金		248,537,000
金沢市補助金		146,979,061
その他補助金		81,885,000
⑥ 受取負担金		59,055,500
委託料		59,055,500
⑦ 受取寄附金		7,790,000
寄附金		5,040,000
指定正味財産からの振替額		2,750,000
⑧ 雑収益		4,813,508
受取利息		6,190
雑収入		4,807,318
	経常収益計	871,279,134
(2) 経常費用		
① 事業費		780,884,151
オーケストラ運営事業費		780,884,151

② 管理費		1,624,290
一般管理費		1,624,290
	経常費用計	782,508,441
当期経常増減額		88,770,693
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
① 固定資産売却益		1,771,528
	経常外収益計	1,771,528
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		1,771,528
当期一般正味財産増減額		90,542,221
一般正味財産期首残高		618,223,675
一般正味財産期末残高		708,765,896
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額		△ 2,750,000
当期指定正味財産増減額		△ 2,750,000
指定正味財産期首残高		72,000,000
指定正味財産期末残高		69,250,000
III 正味財産期末残高		778,015,896

貸借対照表

(音楽堂管理会計)

令和5年3月31日現在

科	目	金額
I 資産の部		円
1 流動資産		
(1) 現金預金		44,035,480
① 預金		44,035,480
(2) 未収金		16,261,071
(3) 前払金		3,945
(4) 他会計勘定	△	41,260,432
(5) 貯蔵品		9,464,227
	流動資産合計	28,504,291
2 固定資産		
(1) その他固定資産		13,382,219
① 建物		277,313
② 建物附属設備		5,390,045
③ 車両運搬具		4
④ 什器備品		6,988,222
⑤ ソフトウェア		726,635
	固定資産合計	13,382,219
<b>資 産 合 計</b>		<b>41,886,510</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		58,799,049
(2) 預り金		515,100
(3) 未払法人税等		71,000



(4) 前受金		7,732,780
(5) 賞与引当金		3,211,829
	流動負債合計	70,329,758
2 固定負債		0
	負債合計	70,329,758
Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産	△	28,443,248
	正味財産合計	△ 28,443,248
負債及び正味財産合計		41,886,510

正味財産増減計算書  
(音楽堂管理会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取補助金等	1,975,000
その他補助金	1,975,000
② 受託事業収入	419,820,000
県受託事業収入	419,820,000
③ 音楽堂使用料収入	104,361,129
ホール等使用料収入	94,854,129
駐車場使用料収入	9,507,000
④ 雑収益	10,612,881
雑収入	10,612,881
	経常収益計 536,769,010
(2) 経常費用	
① 事業費	555,310,709
音楽堂管理事業費	555,310,709
	経常費用計 555,310,709
当期経常増減額	△ 18,541,699
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 18,541,699</b>
一般正味財産期首残高	△ 9,901,549
一般正味財産期末残高	△ 28,443,248
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 28,443,248

## 貸借対照表

(音楽堂自主事業会計)

令和5年3月31日現在

科	目	金額
円		
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	51,918,242
	① 預金	51,918,242
	(2) 未収金	22,432,333
	(3) 仮払金	126
	(4) 他会計勘定	△ 39,056,780
	(5) 貯蔵品	487,169
	流動資産合計	35,781,090
2	固定資産	
	(1) 特定資産	20,000,000
	① 音楽堂自主事業基金	20,000,000
	定期預金	20,000,000
	(2) その他固定資産	266,882
	① 什器備品	266,882
	固定資産合計	20,266,882
	資 産 合 計	56,047,972
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	6,017,435
	(2) 預り金	365,286
	(3) 前受金	373,000
	(4) 仮受金	302,000
	(5) 賞与引当金	834,059
	流動負債合計	7,891,780
2	固定負債	0
	負債合計	7,891,780
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	20,000,000
	(うち特定資産への充当額)	(20,000,000)
2	一般正味財産	28,156,192
	正味財産合計	48,156,192
	負債及び正味財産合計	56,047,972

正味財産増減計算書  
(音楽堂自主事業会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金	額
			円
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		
	① 特定資産運用益		25,233
	受取利息		25,233
	② 受取会費		6,125,000
	賛助会費収入		6,125,000
	③ 事業収益		31,692,566
	入場料収入		25,130,600
	広告協賛収入		758,704
	公演共催負担金		5,803,262
	④ 受取補助金等		93,512,000
	国補助金		21,119,000
	県補助金		21,393,000
	その他補助金		1,000,000
	指定正味財産からの振替額		50,000,000
	⑤ 受取負担金		1,000,000
	委託料		1,000,000
	⑥ 雑収益		3,458,913
	受取利息		13
	雑収入		3,458,900
	経常収益計		135,813,712
	(2) 経常費用		
	① 事業費		124,088,228
	自主事業費		124,088,228
	経常費用計		124,088,228
	当期経常増減額		11,725,484
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>11,725,484</b>
	一般正味財産期首残高		16,430,708
	一般正味財産期末残高		28,156,192
II	指定正味財産増減の部		
	一般正味財産への振替額	△	50,000,000
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>50,000,000</b>
	指定正味財産期首残高		70,000,000
	指定正味財産期末残高		20,000,000
III	正味財産期末残高		48,156,192

監 査 意 見

公益財団法人石川県音楽文化振興事業団定款第33条の規定により、公益財団法人石川県音楽文化振興事業団の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月19日

公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団

監 事 中 村 一 弥

監 事 小 村 正 隆

監 事 中 野 一 輝

2 令和5年度公益財団法人石川県音楽文化振興事業団事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
オーケストラ運営事業 会計	運営事業 オーケストラ・アンサンブル金沢の公演 自主公演 63公演 定期公演 18公演 特別公演 43公演 入門コンサート 1公演 新人登竜門コンサート 1公演 依頼公演 43公演 企業等公演 29公演 学校公演 14公演 普及事業 ジュニアオーケストラ、アンサンブル金沢合唱団の育成 ジュニアオーケストラ公演 2公演 アンサンブル金沢合唱団公演 1公演 楽器講習会の開催 2回		903,860 <sup>千円</sup>
	管理運営事業	管理・貸館業務 (利用料金制) 管理面積 建物 29,416m <sup>2</sup>	581,960
音楽堂 自主 会計	自主事業 コンサートホール 10事業 邦楽ホール 7事業 交流ホール 4事業		184,644

収支予算書

(オーケストラ運営事業会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	5
受取利息	5
② 特定資産運用益	20
受取利息	20
③ 受取会費	47,471
定期会員収入	29,096
賛助会費収入	18,375
④ 事業収益	300,486
公演料収入	175,710

報告第二十号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団)

入場料収入		79,728
広告協賛収入		28,140
公演共催負担金		16,908
⑤ 受取補助金等		447,433
県補助金		255,504
金沢市補助金		147,209
文化振興基金補助金		1,300
その他補助金		43,420
⑥ 受取負担金		99,350
委託料		99,350
⑦ 受取寄附金		2,750
指定正味財産からの振替額		2,750
⑧ 雑収益		5,255
受取利息		5
雑収入		5,250
	経常収益計	902,770
(2) 経常費用		
① 事業費		903,860
オーケストラ運営事業費		903,860
② 管理費		1,675
一般管理費		1,675
	経常費用計	905,535
当期経常増減額	△	2,765
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
当期一般正味財産増減額	△	2,765
一般正味財産期首残高		703,021
一般正味財産期末残高		700,256
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	2,750
当期指定正味財産増減額	△	2,750
指定正味財産期首残高		69,250
指定正味財産期末残高		66,500
III 正味財産期末残高		766,756

収 支 予 算 書

(音楽堂管理会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受託事業収入	419,282
県受託事業収入	419,282

千円

② 音楽堂使用料収入		122,962
ホール等使用料収入		111,442
駐車場使用料収入		11,520
③ 雑収益		8,000
雑収入		8,000
	経常収益計	550,244
(2) 経常費用		
① 事業費		581,960
音楽堂管理事業費		581,960
	経常費用計	581,960
当期経常増減額	△	31,716
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
当期一般正味財産増減額	△	31,716
一般正味財産期首残高	△	32,040
一般正味財産期末残高	△	63,756
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
III 正味財産期末残高	△	63,756

収 支 予 算 書

(音楽堂自主事業会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取会費	6,125
賛助会費収入	6,125
② 事業収益	48,725
公演料収入	8,500
入場料収入	38,825
広告協賛収入	1,400
③ 受取補助金等	114,411
国補助金	42,390
県補助金	67,521
その他補助金	500
指定正味財産からの振替額	4,000
④ 受取負担金	11,000
委託料	11,000
⑤ 雑収益	4,276
雑収入	4,276
	経常収益計
	184,537

(2) 経常費用		
① 事業費		184,644
自主事業費		184,644
	経常費用計	184,644
当期経常増減額	△	107
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>107</b>
一般正味財産期首残高		28,087
一般正味財産期末残高		27,980
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	4,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>4,000</b>
指定正味財産期首残高		20,000
指定正味財産期末残高		16,000
III 正味財産期末残高		43,980



報告第21号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人大野からくり記念館の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人大野からくり記念館決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
大野からくり記念館管理運営事業	石川県金沢港大野からくり記念館の管理運営 管理面積 4,073m <sup>2</sup> 展示会の企画及び実施 展示品等を活用した実演会・体験教室の実施 広報・宣伝活動	22,180 <sup>千円</sup>
大野お台場公園管理事業	大野お台場公園の管理	1,825

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	2,202,035
① 現金	227,719
② 預金	1,974,316
(2) 未収金	444,703
流動資産合計	2,646,738
2 固定資産	
(1) 基本財産	12,240,000
① 定期預金	12,240,000
(2) その他固定資産	1,075,017
① 什器備品	1,000,033
② 電話加入権	74,984
固定資産合計	13,315,017
資 産 合 計	15,961,755

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 預り金		5,600
(2) 未払金		1,307,772
	流動負債合計	1,313,372
2 固定負債		0
	負債合計	1,313,372
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		12,240,000
	(うち基本財産への充当額)	(12,240,000)
2 一般正味財産		2,408,383
	正味財産合計	14,648,383
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>15,961,755</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	244
受取利息	244
② 事業収益	8,176,900
入館料収入	6,352,000
受託事業収入	1,824,900
県受託事業収入	1,824,900
③ 受取補助金等	15,200,000
県補助金	15,200,000
④ 雑収益	2,171,247
自動販売機収入	30,890
受取利息	57
雑収入	2,140,300
	経常収益計
	25,548,391
(2) 経常費用	
① 事業費	24,004,465
大野からくり記念館管理運営事業費	22,179,565
大野お台場公園管理事業費	1,824,900
② 管理費	1,559,749
一般管理費	1,559,749
	経常費用計
	25,564,214
当期経常増減額	△ 15,823
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

当期一般正味財産増減額	△	15,823
一般正味財産期首残高		2,424,206
一般正味財産期末残高		2,408,383
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		12,240,000
指定正味財産期末残高		12,240,000
Ⅲ 正味財産期末残高		14,648,383

監 査 意 見

公益財団法人大野からくり記念館定款第25条の規定により、公益財団法人大野からくり記念館の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月13日

公益財団法人 大野からくり記念館

監 事 紺 田 健 司  
監 事 辻 卓

2 令和5年度公益財団法人大野からくり記念館事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
大野からくり記念館管理 運営事業	石川県金沢港大野からくり記念館の管理運営 管理面積 4,073m <sup>2</sup> 展示会の企画及び実施 展示品等を活用した実演会・体験教室の実施 広報・宣伝活動	22,620 <sup>千円</sup>
大野お台場公園管理事業	大野お台場公園の管理	1,821

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 事業収益	9,821
入館料収入	8,000
受託事業収入	1,821
県受託事業収入	1,821
③ 受取補助金等	15,200
県補助金	15,200
④ 雑収益	200
自動販売機収入	25
受取利息	1
雑収入	174
経常収益計	25,223
(2) 経常費用	
① 事業費	24,441
大野からくり記念館管理運営事業費	22,620
大野お台場公園管理事業費	1,821
② 管理費	782
一般管理費	782
経常費用計	25,223
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	2,408
一般正味財産期末残高	2,408
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	12,240
指定正味財産期末残高	12,240
Ⅲ 正味財産期末残高	14,648



報告第22号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人銭五顕彰会の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人銭五顕彰会決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
銭屋五兵衛記念館管理運営事業	石川県銭屋五兵衛記念館の管理運営 管理面積 2,355㎡ 展示会の企画及び実施 体験・学習事業の開催 広報・宣伝活動	20,285 <small>千円</small>
大野湊緑地公園管理事業	大野湊緑地公園の管理	6,685

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,891,347
① 現金	35,000
② 預金	1,856,347
(2) 未収金	225,000
流動資産合計	2,116,347
2 固定資産	
(1) 基本財産	16,300,000
① 定期預金	12,250,000
② 敷金	4,050,000
(2) 特定資産	1,462,800
① 退職給付引当資産	1,462,800
預金	1,462,800
(3) その他固定資産	1,000,014

① 建物	1
② 構築物	4
③ 什器備品	1,000,009
固定資産合計	18,762,814
<b>資 産 合 計</b>	<b>20,879,161</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 預り金	76,977
(2) 未払金	629,068
(3) 賞与引当金	238,108
流動負債合計	944,153
2 固定負債	
(1) 退職給付引当金	1,462,800
固定負債合計	1,462,800
負債合計	2,406,953
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	16,300,000
(うち基本財産への充当額)	(16,300,000)
2 一般正味財産	2,172,208
正味財産合計	18,472,208
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>20,879,161</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
	円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	245
受取利息	245
② 事業収益	7,968,180
入館料収入	1,283,180
受託事業収入	6,685,000
県受託事業収入	6,685,000
③ 受取補助金等	18,500,000
県補助金	18,500,000
④ 雑収益	2,760,186
受取利息	57
駐車場収入	1,800,000
雑収入	960,129
経常収益計	29,228,611
(2) 経常費用	
① 事業費	26,969,793
銭屋五兵衛記念館管理運営事業費	20,284,793



大野湊緑地公園管理事業費	6,685,000
② 管理費	410,817
一般管理費	410,817
經常費用計	27,380,610
当期經常増減額	1,848,001
2 經常外増減の部	
(1) 經常外収益	0
(2) 經常外費用	0
当期經常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,848,001</b>
一般正味財産期首残高	324,207
一般正味財産期末残高	2,172,208
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	16,300,000
指定正味財産期末残高	16,300,000
III 正味財産期末残高	18,472,208

### 監 査 意 見

公益財団法人錢五顕彰会定款第25条の規定により、公益財団法人錢五顕彰会の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月19日

公益財団法人 錢五顕彰会

監 事 七 高 一 男  
監 事 尾 山 榮 一

2 令和5年度公益財団法人銭五顕彰会事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
銭屋五兵衛記念館管理運営事業	石川県銭屋五兵衛記念館の管理運営 管理面積 2,355㎡ 展示会の企画及び実施 体験・学習事業の開催 広報・宣伝活動	22,354 <sup>千円</sup>
大野湊緑地公園管理事業	大野湊緑地公園の管理	6,685

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	8,185
入館料収入	1,500
受託事業収入	6,685
県受託事業収入	6,685
② 受取補助金等	18,500
県補助金	18,500
③ 雑収益	1,899
駐車場収入	1,800
雑収入	99
経常収益計	28,584
(2) 経常費用	
① 事業費	29,039
銭屋五兵衛記念館管理運営事業費	22,354
大野湊緑地公園管理事業費	6,685
② 管理費	510
一般管理費	510
経常費用計	29,549
当期経常増減額	△ 965
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 965</b>
一般正味財産期首残高	1,672
一般正味財産期末残高	707

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	16,300
指定正味財産期末残高	16,300
Ⅲ 正味財産期末残高	17,007



報告第23号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県スポーツ協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県スポーツ協会決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
スポーツ振興事業	国体開催競技団体の選手強化支援、国民体育大会への選手派遣等	競技団体 41団体 国民体育大会等選手派遣 550名	312,393 <small>千円</small>
医王山スポーツセンター管理事業	医王山スポーツセンターの管理運営	管理面積 203,789㎡ 利用者数 29,611人	76,029
施設管理受託事業	いしかわ総合スポーツセンターの管理運営	管理面積 52,450㎡ 利用者数 381,042人	305,886
	県立武道館の管理運営	管理面積 18,458㎡ 利用者数 59,319人	57,463
	兼六園弓道場の管理運営	管理面積 909㎡ 利用者数 2,424人	
	卯辰山相撲場の管理運営	管理面積 11,838㎡ 利用者数 8,600人	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	52,723,052
① 現金	2,388,526
② 預金	50,334,526
(2) 売掛金	2,218,300
(3) 未収金	73,954,606
(4) 商品	403,929
(5) 貯蔵品	547,397

(6) 前払金	28,600
(7) 仮払金	14,400
流動資産合計	129,890,284
2 固定資産	
(1) 基本財産	470,100,000
① 投資有価証券	470,100,000
(2) 特定資産	33,445,679
① 退職給付引当金資産	11,587,132
預金	11,587,132
② 西川・米沢スポーツ賞積立金	21,858,547
預金	18,503,946
投資有価証券	3,354,601
(3) その他固定資産	240,019,693
① 建物	182,588,319
② 構築物	5,736,805
③ 車両運搬具	1
④ 什器備品	15,824,210
⑤ リース資産	604,736
⑥ 出資金	5,000
⑦ 長期前払費用	1,314,101
⑧ 大会開催費等積立金	33,946,521
固定資産合計	743,565,372
<b>資 産 合 計</b>	<b>873,455,656</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 買掛金	9,383
(2) 未払金	92,743,027
(3) 未払消費税等	1,834,900
(4) 前受金	3,085,280
(5) 預り金	228,707
(6) 未払法人税等	551,200
(7) リース債務	343,200
(8) 賞与引当金	4,562,168
流動負債合計	103,357,865
2 固定負債	
(1) 長期リース債務	320,320
(2) 退職給付引当金	12,383,100
固定負債合計	12,703,420
負債合計	116,061,285
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	483,454,601
(うち基本財産への充当額)	(470,100,000)
(うち特定資産への充当額)	(13,354,601)
2 一般正味財産	273,939,770
(うち特定資産への充当額)	(8,503,946)
正味財産合計	757,394,371
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>873,455,656</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

報告第二十三号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県スポーツ協会）

科	目	金	額
I	一般正味財産増減の部		円
1	経常増減の部		
(1)	経常収益		
①	基本財産運用益	4,202,080	
	受取利息	4,202,080	
②	特定資産運用益	14,370	
	受取利息	14,370	
③	受取会費	16,776,000	
④	事業収益	385,111,421	
	使用料収入	128,902,478	
	商品売上等収入	2,351,479	
	参加料等収入	6,788,140	
	受託事業収入	247,069,324	
	県受託事業収入	246,170,000	
	その他受託事業収入	899,324	
⑤	受取補助金等	364,489,258	
	県補助金	323,601,258	
	金沢市補助金	38,827,000	
	その他補助金	2,061,000	
⑥	受取負担金	6,159,300	
⑦	受取寄附金	1,200,000	
	寄附金	1,200,000	
⑧	雑収益	3,938,104	
	受取利息	1,953	
	受取配当金	50	
	雑収入	3,936,101	
	経常収益計	781,890,533	
(2)	経常費用		
①	事業費	751,770,906	
	スポーツ振興事業費	312,393,214	
	医王山スポーツセンター管理事業費	76,029,067	
	施設管理受託事業費	363,348,625	
②	管理費	37,357,658	
	一般管理費	8,940,022	
	減価償却費	28,417,636	
	経常費用計	789,128,564	
	当期経常増減額	△	7,238,031
2	経常外増減の部		
(1)	経常外収益		0
(2)	経常外費用		1
	当期経常外増減額	△	1
	当期一般正味財産増減額	△	7,238,032

一般正味財産期首残高	281,177,802
一般正味財産期末残高	273,939,770
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>350,734</b>
指定正味財産期首残高	483,103,867
指定正味財産期末残高	483,454,601
Ⅲ 正味財産期末残高	757,394,371

監 査 意 見

公益財団法人石川県スポーツ協会定款第27条の規定により、公益財団法人石川県スポーツ協会の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月11日

公益財団法人 石川県スポーツ協会

監 事 多 井 伸 明

監 事 木 下 し げ み



2 令和5年度公益財団法人石川県スポーツ協会事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
スポーツ振興事業	国体開催競技団体の選手強化支援、国民体育大会への選手派遣等	競技団体 41団体	394,873 <sup>千円</sup>
医王山スポーツセンター管理事業	医王山スポーツセンターの管理運営	管理面積 203,789m <sup>2</sup>	162,151
施設管理受託事業	いしかわ総合スポーツセンターの管理運営	管理面積 52,450m <sup>2</sup>	287,527
	県立武道館の管理運営	管理面積 18,458m <sup>2</sup>	63,233
	兼六園弓道場の管理運営	管理面積 909m <sup>2</sup>	
	卯辰山相撲場の管理運営	管理面積 11,838m <sup>2</sup>	

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	4,108
受取利息	4,108
② 特定資産運用益	1
受取利息	1
③ 受取会費	17,050
④ 事業収益	372,489
使用料収入	159,008
商品売上等収入	2,470
参加料等収入	11,858
受託事業収入	199,153
県受託事業収入	199,153
⑤ 受取補助金等	488,103
県補助金	407,956
金沢市補助金	72,225
その他補助金	7,922
⑥ 受取負担金	18,945
⑦ 受取寄附金	1,200
寄附金	1,200

報告第二十三号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県スポーツ協会)

⑧ 雑収益		3,405
受取利息		4
雑収入		3,401
	経常収益計	905,301
(2) 経常費用		
① 事業費		907,784
スポーツ振興事業費		394,873
医王山スポーツセンター管理事業費		162,151
施設管理受託事業費		350,760
② 管理費		33,541
一般管理費		8,966
減価償却費		24,575
	経常費用計	941,325
当期経常増減額	△	36,024
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>36,024</b>
一般正味財産期首残高		84,896
一般正味財産期末残高		48,872
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		487,400
指定正味財産期末残高		487,400
III 正味財産期末残高		536,272

報告第24号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県臓器移植推進財団の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県臓器移植推進財団決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
臓器移植推進事業	普及啓発及び臓器提供者確保の推進 業務に従事する者の育成及び支援 医療機関等の相互協力体制整備の協力及び移植に関する調査研究 移植希望者に対する支援	7,418 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	3,162,365
① 預金	3,162,365
(2) 未収金	406,350
流動資産合計	3,568,715
2 固定資産	
(1) 基本財産	99,282,543
① 定期預金	21,402,543
② 投資有価証券	77,880,000
(2) 特定資産	3,000,747
① 退職給付引当資産	3,000,747
定期預金	3,000,747
(3) その他固定資産	3,817,107
① 車両運搬具	1
② 財務調整基金	3,817,106
固定資産合計	106,100,397

資 産 合 計		109,669,112
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		21,464
(2) 預り金		77,033
	流動負債合計	98,497
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		3,000,747
	固定負債合計	3,000,747
	負債合計	3,099,244
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	99,282,544 (99,282,543)
2 一般正味財産		
	正味財産合計	7,287,324 106,569,868
負債及び正味財産合計		109,669,112

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額	
円		
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益	1,106,614	
受取利息	1,106,614	
② 受取補助金	5,817,846	
県補助金	5,068,000	
その他補助金	749,846	
③ 受取賛助金・寄附金	1,680,000	
賛助金	1,130,000	
寄附金	550,000	
④ 雑収益	171	
受取利息	171	
	経常収益計	8,604,631
(2) 経常費用		
① 事業費	7,417,773	
臓器移植推進事業費	7,417,773	
② 管理費	1,299,036	
一般管理費	1,299,036	
	経常費用計	8,716,809
当期経常増減額	△ 112,178	
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益	0	
(2) 経常外費用	0	
当期経常外増減額	0	

当期一般正味財産増減額	△	112,178
一般正味財産期首残高		7,399,502
一般正味財産期末残高		7,287,324
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
基本財産評価損益等	△	1,056,000
当期指定正味財産増減額	△	1,056,000
指定正味財産期首残高		100,338,544
指定正味財産期末残高		99,282,544
Ⅲ 正味財産期末残高		106,569,868

監 査 意 見

公益財団法人石川県臓器移植推進財団定款第25条の規定により、公益財団法人石川県臓器移植推進財団の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月9日

公益財団法人 石川県臓器移植推進財団  
 監 事 吉 道 義 明  
 監 事 山 田 宗 人

2 令和5年度公益財団法人石川県臓器移植推進財団事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
臓器移植推進事業	普及啓発及び臓器提供者確保の推進 業務に従事する者の育成及び支援 医療機関等の相互協力体制整備の協力及び移植に関する調査研究 移植希望者に対する支援	7,810 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,107
受取利息	1,107
② 受取補助金	6,190
県補助金	5,190
その他補助金	1,000
③ 受取賛助金・寄附金	1,980
賛助金	1,200
寄附金	780
④ 雑収益	1
受取利息	1
経常収益計	9,278
(2) 経常費用	
① 事業費	7,810
臓器移植推進事業費	7,810
② 管理費	1,468
一般管理費	1,468
経常費用計	9,278
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	7,287
一般正味財産期末残高	7,287

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	99,283
指定正味財産期末残高	99,283
Ⅲ 正味財産期末残高	106,570





報告第25号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県生活衛生営業指導センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
生活衛生営業経営指導員等配置事業	組合等に対して苦情相談、経営相談、指導等を行うための経営指導員等の配置	17,847 <sup>千円</sup>
相談指導事業	組合員等からの融資、経理、衛生水準の維持向上に関する相談や巡回相談指導、各種セミナー、研修会の開催等	2,541
生活衛生営業情報化整備事業	経営情報の収集やホームページによる情報提供	430
健康・福祉対策推進事業	新型コロナウイルス感染防止対策の普及啓発及び高齢者等の健康づくり講習会の開催	230
後継者育成支援事業	中高生及び大学生を対象にした、生活衛生関係営業施設への就職促進のためのインターンシップ等の実施	490
調査・研修等事業	生活衛生関係営業景況調査、クリーニング師研修会・業務従事者講習会及び標準営業約款(Sマーク)登録事業の実施	990
生活衛生営業振興補助事業	各生活衛生同業組合が行う振興事業に対する助成	1,400

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	5,047,098
① 預金	5,047,098
(2) 未収金	1,594,000

(3) 仮払金		170,677
	流動資産合計	6,811,775
2 固定資産		
(1) 基本財産		5,560,000
① 定期預金		5,560,000
(2) 特定資産		41,479
① 退職給付引当資産		41,479
預金		41,479
(3) その他固定資産		178,190
① 電話加入権		178,190
	固定資産合計	5,779,669
<b>資 産 合 計</b>		<b>12,591,444</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,998,377
(2) 預り金		293,197
(3) 仮受金		43,953
	流動負債合計	2,335,527
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		41,479
	固定負債合計	41,479
	負債合計	2,377,006
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		5,560,000
(うち基本財産への充当額)		(5,560,000)
2 一般正味財産		4,654,438
	正味財産合計	10,214,438
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>12,591,444</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	113
受取利息	113
② 事業収益	1,579,873
受託事業収入	1,579,873
③ 受取補助金等	22,844,000
県補助金	22,844,000
④ 受取賛助金	100,000
賛助金	100,000

⑤ 雑収益	173,224
受取利息	74
雑収入	173,150
経常収益計	24,697,210
(2) 経常費用	
① 事業費	23,928,201
生活衛生営業経営指導員等配置事業費	17,847,046
相談指導事業費	2,541,155
生活衛生営業情報化整備事業費	430,000
健康・福祉対策推進事業費	230,000
後継者育成支援事業費	490,000
調査・研修等事業費	990,000
生活衛生営業振興補助事業費	1,400,000
② 管理費	358,105
一般管理費	358,105
経常費用計	24,286,306
当期経常増減額	410,904
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>410,904</b>
一般正味財産期首残高	4,243,534
一般正味財産期末残高	4,654,438
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	5,560,000
指定正味財産期末残高	5,560,000
III 正味財産期末残高	10,214,438

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター定款第28条の規定により、公益財団法人石川県生活衛生営業指導センターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年4月24日

公益財団法人 石川県生活衛生営業指導センター

監 事 西 川 正 次

監 事 北 口 博 一

2 令和5年度公益財団法人石川県生活衛生営業指導センター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
生活衛生営業経営指導員等配置事業	組合等に対して苦情相談、経営相談、指導等を行うための経営指導員等の配置	19,052 <sup>千円</sup>
相談指導事業	組合員等からの融資、経理、衛生水準の維持向上に関する相談や巡回相談指導、各種セミナー、研修会の開催等	2,542
生活衛生営業情報化整備事業	経営情報の収集やホームページによる情報提供	430
健康・福祉対策推進事業	新型コロナウイルス感染防止対策の普及啓発及び高齢者等の健康づくり講習会の開催	230
後継者育成支援事業	中高生及び大学生を対象にした、生活衛生関係営業施設への就職促進のためのインターンシップ等の実施	490
調査・研修等事業	生活衛生関係営業景況調査、クリーニング師研修会・業務従事者講習会及び標準営業約款(Sマーク)登録事業の実施	1,242
生活衛生営業振興補助事業	各生活衛生同業組合が行う振興事業に対する助成	1,400

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	1,832
受託事業収入	1,832
③ 受取補助金等	24,052
県補助金	24,052
④ 受取賛助金	100
賛助金	100
⑤ 雑収益	131
受取利息	1
雑収入	130
経常収益計	26,116
(2) 経常費用	
① 事業費	25,386

生活衛生営業経営指導員等配置事業費	19,052
相談指導事業費	2,542
生活衛生営業情報化整備事業費	430
健康・福祉対策推進事業費	230
後継者育成支援事業費	490
調査・研修等事業費	1,242
生活衛生営業振興補助事業費	1,400
② 管理費	530
一般管理費	530
経常費用計	25,916
当期経常増減額	200
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>200</b>
一般正味財産期首残高	4,443
一般正味財産期末残高	4,643
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	5,560
指定正味財産期末残高	5,560
III 正味財産期末残高	10,203



報告第26号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	金額
一般会計	情報提供・普及啓発事業	子育て支援に関する各種情報の収集、提供及び調査研究 4,000 <small>千円</small>
	子育て支援人材養成事業	子育て支援人材の確保、養成及び活用 900
	子育て支援人材活用事業	育児サポーターの派遣等 2,800
	多世代交流拠点運営事業	多世代交流拠点しあわせのいえの運営 13,758
いしかわ子ども交流センター会計	受託事業	いしかわ子ども交流センターの管理運営 管理面積 本館 3,739㎡、小松館 2,157㎡、七尾館 1,593㎡ 107,245
		プラネタリウム活用推進事業の実施 9,990
いしかわ子育て支援資金子ども会計	いしかわ結婚支援推進事業	市町や結婚支援に取り組む企業への支援、独身男女を対象とした出会いの機会の提供、結婚に関する相談体制の整備、新婚夫婦等の経済的負担を軽減するパスポートの発行、結婚支援マッチングシステムの構築等 49,091
	若い世代の子育て不安解消事業	育児体験等を通じた子育て不安解消事業の実施、子育て支援に係る取組を学習する機会の提供等 4,335
	地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業	地域の多様な子育て支援団体の活動支援、企業等による子育てを応援するイベントの開催等 5,080

貸 借 対 照 表  
(一 般 会 計)

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	6,384,801
① 現金	539,617
② 預金	5,845,184
(2) 未収金	1,100,000
(3) 立替金	282,897
流動資産合計	7,767,698
2 固定資産	
(1) 基本財産	32,000,000
① 定期預金	32,000,000
(2) 特定資産	65,761,120
① 土地	25,100,000
② 建物	33,660,000
③ 特定資産定期預金	7,001,120
(3) その他固定資産	12
① 車両運搬具	1
② 什器備品	11
固定資産合計	97,761,132
<b>資 産 合 計</b>	<b>105,528,830</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	3,508,642
(2) 預り金	302,765
流動負債合計	3,811,407
2 固定負債	0
負債合計	3,811,407
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	39,000,000
(うち基本財産への充当額)	(32,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(7,000,000)
2 一般正味財産	62,717,423
(うち特定資産への充当額)	(58,760,000)
正味財産合計	101,717,423
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>105,528,830</b>



正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	640
受取利息	640
② 特定資産運用益	120
受取利息	120
③ 受取補助金等	40,200,000
県補助金	40,200,000
④ 雑収益	2,008,710
雑収入	2,008,710
経常収益計	42,209,470
(2) 経常費用	
① 事業費	21,458,068
情報提供・普及啓発事業費	4,000,000
子育て支援人材養成事業費	900,000
子育て支援人材活用事業費	2,800,000
多世代交流拠点運営事業費	13,758,068
② 管理費	21,435,000
一般管理費	20,415,000
減価償却費	1,020,000
経常費用計	42,893,068
当期経常増減額	△ 683,598
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 683,598</b>
一般正味財産期首残高	63,401,021
一般正味財産期末残高	62,717,423
II 指定正味財産増減の部	
受取寄附金	1,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>1,000,000</b>
指定正味財産期首残高	38,000,000
指定正味財産期末残高	39,000,000
III 正味財産期末残高	101,717,423

報告第二十六号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 いしかわ結婚・子育て支援財団)

## 貸借対照表

(いしかわ子ども交流センター会計) 令和5年3月31日現在

科	目	金額
円		
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	9,304,581
	① 現金	300,000
	② 預金	9,004,581
	(2) 未収金	3,729,893
	流動資産合計	13,034,474
2	固定資産	0
	<b>資 産 合 計</b>	<b>13,034,474</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	8,472,595
	(2) 預り金	322,836
	流動負債合計	8,795,431
2	固定負債	0
	負債合計	8,795,431
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	0
2	一般正味財産	4,239,043
	正味財産合計	4,239,043
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>13,034,474</b>

## 正味財産増減計算書

(いしかわ子ども交流センター会計) 自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金額
円		
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
	(1) 経常収益	
	① 事業収益	116,411,630
	受託事業収入	113,669,000
	県受託事業収入	113,669,000
	事業収入	2,742,630
	② 雑収益	911,094
	雑収入	911,094
	経常収益計	117,322,724
	(2) 経常費用	
	① 事業費	117,235,088
	受託事業費	117,235,088
	経常費用計	117,235,088

当期経常増減額	87,636
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>87,636</b>
一般正味財産期首残高	4,151,407
一般正味財産期末残高	4,239,043
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	4,239,043

貸 借 対 照 表

（いしかわ子ども・子育て応援資金会計） 令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	31,586,049
① 預金	31,586,049
(2) 未収金	8,040,000
流動資産合計	39,626,049
2 固定資産	
(1) その他固定資産	65,738
① 什器備品	55,738
② 投資有価証券	10,000
固定資産合計	65,738
<b>資 産 合 計</b>	<b>39,691,787</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	21,383,928
(2) 預り金	102,472
(3) 未払費用	282,897
流動負債合計	21,769,297
2 固定負債	0
負債合計	21,769,297
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	17,922,490
正味財産合計	17,922,490
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>39,691,787</b>

正味財産増減計算書  
(いしかわ子ども・子育て応援資金会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金 額
		円
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
	(1) 経常収益	
	① 特定資産運用益	10,000,000
	受取利息	10,000,000
	② 事業収益	52,174,500
	受託事業収入	51,040,000
	県受託事業収入	51,040,000
	事業収入	1,134,500
	参加料収入	14,500
	マッチングシステム登録料	1,120,000
	③ 雑収益	100
	雑収入	100
	経常収益計	62,174,600
	(2) 経常費用	
	① 事業費	58,505,539
	いしかわ結婚支援推進事業費	49,090,830
	若い世代の子育て不安解消事業費	4,334,709
	地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業費	5,080,000
	② 管理費	2,079,279
	一般管理費	39,600
	支払利息	2,000,000
	減価償却費	39,679
	経常費用計	60,584,818
	当期経常増減額	1,589,782
2	経常外増減の部	
	(1) 経常外収益	0
	(2) 経常外費用	0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,589,782</b>
	一般正味財産期首残高	16,332,708
	一般正味財産期末残高	17,922,490
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	0
	指定正味財産期末残高	0
III	正味財産期末残高	17,922,490

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団定款第30条の規定により、公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月26日

公益財団法人 いしかわ結婚・子育て支援財団

監 事 中 村 一 弥

監 事 所 司 久 雄

2 令和5年度公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分		事 業 内 容	金 額
一 般 会 計	情報提供・普及啓発事業	子育て支援に関する各種情報の収集、提供及び調査研究	4,000 <sup>千円</sup>
	子育て支援人材養成事業	子育て支援人材の確保、養成及び活用	900
	子育て支援人材活用事業	育児サポーターの派遣等	2,800
	多世代交流拠点運営事業	多世代交流拠点しあわせのいえの運営	14,433
い し か わ 子 ど も 交 流 セ ン タ ー 会 計	受託事業	いしかわ子ども交流センターの管理運営 管理面積 本館 3,739m <sup>2</sup> 、小松館 2,157m <sup>2</sup> 、 七尾館 1,593m <sup>2</sup>	111,017
		プラネタリウム活用推進事業の実施	11,895
い し か わ 子 ど も 交 流 セ ン タ ー 会 計	いしかわ結婚支援推進事業	市町や結婚支援に取り組む企業への支援、独身男女を対象とした出会いの機会の提供、結婚に関する相談体制の整備、新婚夫婦等の経済的負担を軽減するパスポートの発行、結婚支援マッチングシステムの運用等	35,485
	若い世代の子育て不安解消事業	育児体験等を通じた子育て不安解消事業の実施、子育て支援に係る取組を学習する機会の提供等	4,470
	地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業	地域の多様な子育て支援団体の活動支援、企業等による子育てを応援するイベントの開催等	5,000

収支予算書

(一般会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 受取補助金等	40,125
県補助金	40,125
③ 受取寄附金	1,000
寄附金	1,000
④ 雑収益	2,100
雑収入	2,100
⑤ 繰越金収入	300
前期繰越金	300
経常収益計	43,528

(2) 経常費用		
① 事業費		22,133
情報提供・普及啓発事業費		4,000
子育て支援人材養成事業費		900
子育て支援人材活用事業費		2,800
多世代交流拠点運営事業費		14,433
② 管理費		22,415
一般管理費		21,395
減価償却費		1,020
	経常費用計	44,548
当期経常増減額	△	1,020
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,020</b>
一般正味財産期首残高		3,620
一般正味財産期末残高		2,600
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		39,000
指定正味財産期末残高		39,000
III 正味財産期末残高		41,600

収 支 予 算 書

（いしかわ子ども交流センター会計）

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科	目	予 算 額
		千円
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 事業収益		122,100
受託事業収入		117,720
県受託事業収入		117,720
事業収入		4,380
② 雑収益		812
雑収入		812
	経常収益計	122,912
(2) 経常費用		
① 事業費		122,912
受託事業費		122,912
	経常費用計	122,912
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0

<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	3,951
一般正味財産期末残高	3,951
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>3,951</b>

収 支 予 算 書  
 （いしかわ子ども・子育て応援資金会計） 自 至 令和5年4月1日  
 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 受取補助金等	8,000
県補助金	8,000
② 事業収益	35,285
受託事業収入	35,285
県受託事業収入	35,285
③ 繰越金収入	1,670
前期繰越金	1,670
経常収益計	44,955
(2) 経常費用	
① 事業費	44,955
いしかわ結婚支援推進事業費	35,485
若い世代の子育て不安解消事業費	4,470
地域の多様な子育て支援団体の活動支援事業費	5,000
経常費用計	44,955
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	16,227
一般正味財産期末残高	16,227
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>16,227</b>



報告第27号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県産業創出支援機構の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県産業創出支援機構決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
一	新産業の創出支援事業	ベンチャー企業の創出・育成の総合的支援	76,989 <small>千円</small>
		スタートアップ資金の助成 9件	
		産学官の交流連携促進及び共同研究推進	国・県等の大型共同研究プロジェクトの実施等
般	新市場の開拓推進事業	知的財産の保護・活用支援	知的財産の保護・活用に関する指導・相談 1,824件
		取引開拓の推進	取引情報の収集提供 あっせん成立件数 25件 あっせん成立金額 67,074千円 商談会等の開催 19回
		販路開拓の支援	展示会出展等への助成 124件 商談会等の開催 3回
会	経営基盤の強化促進事業	情報ライブラリーの運営	1,686,497
		利用件数 914件 情報誌の発行 6,000部/隔月 産業創出デジタルネットワークの運営	
		経営支援センターを拠点とする窓口相談、専門家派遣等のコンサルティング	窓口相談・訪問 11,349件 民間専門家派遣 1,832件
	計	地域商業活性化の推進	商店街振興組合等が行う集客イベントやビジネスプランの事業化に対する助成 6件
産業人材の確保・育成支援		相談指導件数 102件	

一		産業大学講座の開催	経営支援セミナー等の開催 227回	
		設備の導入等への支援	デジタル化設備の導入等への助成 258件 省エネ設備の導入への助成 100件 商品・サービス高付加価値化への助成 43件	
般	産業振興施設の管理運営事業	いしかわクリエイトラボ、石川ハイテク交流センターの管理・運営	クリエイトラボの運営 入居企業 40社 ハイテク交流センターの運営 利用延人数 12,018人	263,185
		サイエンスパーク内の交流連携と活性化促進	情報通信ネットワーク基盤の整備、管理、運営 相談会等の開催 8回	
		いしかわフロンティアラボの整備・運営	フロンティアラボの運営 入居企業 9社	
		地場産業振興センターの管理・運営	管理面積 本館 5,527㎡ 新館 7,996㎡ 接続棟 914㎡ 施設提供 会議室、研修室、大ホール、コンベンションホール	
計	新産業の創出支援事業	新技術・新製品の事業化の可能性調査への支援	事業化のための可能性調査への助成 1件	199,713
		新技術・新製品の研究開発等への支援	新技術・新製品の研究開発等への助成 13件	
		デジタル技術・システム研究開発等への支援	デジタル技術を活用した新技術・新製品の研究開発等への助成 5件	
		次世代産業の創造への支援	炭素繊維分野の研究開発への助成 5件 エネルギー・脱炭素化分野の研究開発への助成 1件 ライフサイエンス分野の研究開発への助成 3件 航空機分野の研究開発への助成 2件	
		研究開発成果の事業化への支援	研究開発成果の評価・実証試験等への助成 4件	
		農林水産物の新製品開発等への支援	機能性成分等の評価・実証試験等への助成 2件	
		産学官の交流連携の促進	航空機産業の参入・展開のための支援 企業と東大先端研との共同研究への助成 3件 炭素繊維複合材料の事業化に向けた研究会等の開催 3件 医工連携による医療機器の開発・事業化に向けた企業情報収集等	
次世代産業創出推進基金会計				

産業化資源活用推進基金会計	新産業の創出支援事業	新商品等開発・販路開拓への支援	新商品・新サービスの開発・販路開拓への助成 139件	202,254
		ものづくり企業による新製品開発・販路開拓への支援	新製品開発から販路開拓までの一貫した取組への助成 17件	
		企業間・異業種連携による新商品開発等への支援	企業間・異業種連携事業への助成 25件	
設備貸付事業会計	新市場の開拓推進事業	販路開拓の支援	新製品等の販路開拓 あっせん成立件数 208件 あっせん成立金額 157,531千円 展示会への出展支援 1回 商談会等の開催 18回	34,686
	経営基盤の強化促進事業	中小企業等への設備の貸与	貸与件数 10件 貸与金額 297,344千円	48,486

貸 借 対 照 表

（一 般 会 計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	374,732,658
① 現金	156,360
② 預金	374,576,298
(2) 未収金	406,670,302
(3) 立替金	179,548,697
(4) 前払金	2,230,882
流動資産合計	963,182,539
2 固定資産	
(1) 基本財産	177,220,000
① 定期預金	42,220,000
② 県長期貸付金	135,000,000
(2) 特定資産	4,163,400,795
① 創造的企業指導資金	1,550,000,000
県長期貸付金	1,550,000,000
② 地域商業活性化推進基金	2,000,000,000
県長期貸付金	2,000,000,000
③ 融資制度損失補償引当資産	3,839,000
預金	3,839,000
④ 退職給付引当資産	236,727,446
預金	236,727,446
⑤ 賃貸施設保証金積立資産	20,299,779
預金	20,299,779

⑥ 建物	352,290,307
⑦ 構築物	244,263
(3) その他固定資産	2,500,099,595
① 建物	2,284,966,258
② 附帯設備	169,978,390
③ 構築物	41,417,808
④ 什器備品	3,628,448
⑤ 車両運搬具	58,691
⑥ 出資金	50,000
固定資産合計	6,840,720,390
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,803,902,929</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 短期借入金	3,750,000,000
① 金融機関借入金	3,750,000,000
(2) 未払金	276,362,482
(3) 前受金	9,971,835
(4) 預り金	7,821,314
流動負債合計	4,044,155,631
2 固定負債	
(1) 長期借入金	609,001,250
① 金融機関借入金	609,001,250
(2) 退職給付引当金	236,727,446
(3) 融資制度損失補償引当金	3,839,000
(4) 賃貸施設保証金	20,299,779
固定負債合計	869,867,475
負債合計	4,914,023,106
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	529,754,570
(うち基本財産への充当額)	(177,220,000)
(うち特定資産への充当額)	(352,534,570)
2 一般正味財産	2,360,125,253
正味財産合計	2,889,879,823
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>7,803,902,929</b>

正味財産増減計算書

(一般会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	675,844
受取利息	675,844

② 特定資産運用益		21,932,259
受取利息		21,932,259
③ 事業収益		633,744,961
使用料収入		135,745,432
受託事業収入		328,665,186
県受託事業収入		34,615,238
その他受託事業収入		294,049,948
賃貸料収入		168,752,410
展示事業収入		581,933
④ 受取補助金等		1,936,054,664
国補助金		30,123,367
県補助金		1,876,972,449
市町補助金		4,710,000
指定正味財産からの振替額		24,248,848
⑤ 受取負担金		51,122,892
⑥ 雑収益		12,498,309
受取利息		8,766
雑収入		12,489,543
⑦ 他会計繰入金		30,630,000
	経常収益計	2,686,658,929
(2) 経常費用		
① 事業費		2,177,198,095
新産業の創出支援事業費		76,989,386
新市場の開拓推進事業費		150,526,801
経営基盤の強化促進事業費		1,686,496,540
産業振興施設の管理運営事業費		263,185,368
② 管理費		510,868,005
一般管理費		354,541,261
支払利息		5,122,056
減価償却費		151,204,688
	経常費用計	2,688,066,100
当期経常増減額	△	1,407,171
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
① 引当金戻入		120,000
	経常外収益計	120,000
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		120,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,287,171</b>
一般正味財産期首残高		2,361,412,424
一般正味財産期末残高		2,360,125,253
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	24,248,848
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>24,248,848</b>
指定正味財産期首残高		554,003,418
指定正味財産期末残高		529,754,570
III 正味財産期末残高		2,889,879,823

## 貸借対照表

(次世代産業創造推進基金会計)

令和5年3月31日現在

科	目	金額
		円
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	316,309,494
	① 預金	316,309,494
	(2) 未収金	78,795,763
	(3) 前払金	1,212,328
	流動資産合計	396,317,585
2	固定資産	
	(1) 特定資産	30,000,000,000
	① 次世代産業創造推進基金	30,000,000,000
	県長期貸付金	30,000,000,000
	固定資産合計	30,000,000,000
<b>資 産 合 計</b>		<b>30,396,317,585</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 短期借入金	10,000,000,000
	① 金融機関借入金	10,000,000,000
	(2) 未払金	150,552,877
	(3) 預り金	18,155
	流動負債合計	10,150,571,032
2	固定負債	
	(1) 長期借入金	20,000,000,000
	① 金融機関借入金	20,000,000,000
	固定負債合計	20,000,000,000
	負債合計	30,150,571,032
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	0
2	一般正味財産	245,746,553
	正味財産合計	245,746,553
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>30,396,317,585</b>

正味財産増減計算書  
(次世代産業創造推進基金会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金額
		円
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	特定資産運用益	232,624,107
	受取利息	232,624,107
②	受取補助金等	37,268,620
	県補助金	37,268,620
③	受取受託金	2,331,163
	国受託金	2,331,163
④	受取負担金	6,196
⑤	雑収益	2,668
	受取利息	2,668
	経常収益計	272,232,754
(2)	経常費用	
①	事業費	199,713,255
	新産業の創出支援事業費	199,713,255
	新技術・新製品研究開発支援事業費	47,245,000
	デジタル技術・システム研究開発加速支援事業費	36,133,000
	次世代産業創造支援事業費	106,110,000
	事業化促進支援事業費	3,226,000
	農林水産物機能性等評価・実証支援事業費	379,000
	航空機産業連携促進事業費	586,280
	東大連携促進事業費	3,099,000
	炭素繊維複合材料連携促進事業費	1,135,620
	医工連携イノベーション推進事業費	1,799,355
②	管理費	47,738,479
	一般管理費	7,738,486
	支払利息	39,999,993
	経常費用計	247,451,734
	当期経常増減額	24,781,020
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>24,781,020</b>
	一般正味財産期首残高	220,965,533
	一般正味財産期末残高	245,746,553
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	0
	指定正味財産期末残高	0
III	正味財産期末残高	245,746,553

報告第二十七号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県産業創出支援機構）

## 貸借対照表

(産業化資源活用推進基金会計)

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	543,082,219
① 預金	543,082,219
(2) 未収金	64,280,605
(3) 前払金	594,041
流動資産合計	607,956,865
2 固定資産	
(1) 特定資産	40,070,832,346
① 中小企業チャレンジ支援基金	40,000,000,000
県長期貸付金	39,998,800,000
定期預金	1,200,000
② 中小企業チャレンジ支援事業積立資産	70,832,346
預金	70,832,346
固定資産合計	40,070,832,346
<b>資 産 合 計</b>	<b>40,678,789,211</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 短期借入金	11,900,000,000
① 県借入金	5,000,000,000
② 金融機関借入金	6,900,000,000
(2) 未払金	148,028,589
(3) 預り金	81,624
流動負債合計	12,048,110,213
2 固定負債	
(1) 長期借入金	28,100,000,000
① 県借入金	10,100,000,000
② 金融機関借入金	18,000,000,000
固定負債合計	28,100,000,000
負債合計	40,148,110,213
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	70,832,346
(うち特定資産への充当額)	(70,832,346)
2 一般正味財産	459,846,652
正味財産合計	530,678,998
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>40,678,789,211</b>



正味財産増減計算書  
(産業化資源活用推進基金会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金	額
			円
I	一般正味財産増減の部		
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		
	① 特定資産運用益	317,801,304	
	受取利息	317,801,304	
	② 受取補助金等	56,809,526	
	指定正味財産からの振替額	56,809,526	
	③ 受取負担金	4,011,000	
	④ 雑収益	5,148	
	受取利息	5,148	
	経常収益計	378,626,978	
	(2) 経常費用		
	① 事業費	236,939,973	
	新産業の創出支援事業費	202,254,156	
	新商品等開発・販路開拓支援事業費	130,900,246	
	ものづくり企業特別支援事業費	38,612,043	
	企業間・異業種連携支援事業費	32,741,867	
	新市場の開拓推進事業費	34,685,817	
	販路開拓支援事業費	34,685,817	
	② 管理費	43,840,301	
	一般管理費	7,840,309	
	支払利息	35,999,992	
	経常費用計	280,780,274	
	当期経常増減額	97,846,704	
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額		0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>97,846,704</b>
	一般正味財産期首残高		361,999,948
	一般正味財産期末残高		459,846,652
II	指定正味財産増減の部		
	一般正味財産への振替額	△	56,809,526
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>56,809,526</b>
	指定正味財産期首残高		127,641,872
	指定正味財産期末残高		70,832,346
III	正味財産期末残高		530,678,998

報告第二十七号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県産業創出支援機構)

貸 借 対 照 表

（設備資金貸付・設備貸与事業会計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
円	
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	238,192,406
① 預金	238,192,406
(2) 未収金	228,211,316
(3) 前払金	212,280
(4) 貸与設備	873,987,000
(5) 貸倒引当金	△ 207,032,365
流動資産合計	1,133,570,637
2 固定資産	
(1) 特定資産	1,538,948,720
① 貸与制度経営基盤強化資金	1,000,000,000
県長期貸付金	1,000,000,000
② 償還準備積立資産	500,000,000
県長期貸付金	500,000,000
③ リース設備引揚準備積立資産	92,907
預金	92,907
④ 貸倒引当準備資産	38,855,813
預金	38,855,813
(2) その他固定資産	6,304,822
① 建物	993,321
② 車両運搬具	1
③ 電話加入権	301,500
④ 出資金	10,000
⑤ 投資有価証券	5,000,000
固定資産合計	1,545,253,542
<b>資 産 合 計</b>	<b>2,678,824,179</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 短期借入金	1,751,000,000
① 金融機関借入金	1,751,000,000
(2) 未払金	3,003,675
(3) 預り金	94,582
流動負債合計	1,754,098,257
2 固定負債	
(1) 機械類信用保険預り金	45,297,935
(2) リース信用保険預り金	2,708,570
固定負債合計	48,006,505
負債合計	1,802,104,762

Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	876,719,417
(うち特定資産への充当額)	(92,907)
正味財産合計	876,719,417
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>2,678,824,179</b>

正味財産増減計算書

(設備資金貸付・設備貸与事業会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金	額
			円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益		6,990,410	
受取利息		6,990,410	
② 事業収益		22,158,342	
設備貸与損料		21,918,342	
設備リース料		240,000	
③ 受取補助金等		8,571,900	
県補助金		8,571,900	
④ 貸倒引当金戻入		14,182,633	
⑤ 雑収益		16,247,515	
受取利息		3,501,254	
雑収入		12,746,261	
経常収益計		68,150,800	
(2) 経常費用			
① 事業費		48,486,253	
経営基盤の強化促進事業費		48,486,253	
設備資金貸付事業費		6,344,025	
設備貸与事業費（国制度）		16,041,270	
設備貸与事業費（県制度）		26,100,958	
② 管理費		86,359	
減価償却費		86,359	
③ 他会計繰出金		30,630,000	
経常費用計		79,202,612	
当期経常増減額		△	11,051,812
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
(2) 経常外費用			0
当期経常外増減額			0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>△</b>	<b>11,051,812</b>
一般正味財産期首残高			887,771,229
一般正味財産期末残高			876,719,417

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	876,719,417

監 査 意 見

公益財団法人石川県産業創出支援機構定款第28条の規定により、公益財団法人石川県産業創出支援機構の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年6月2日

公益財団法人 石川県産業創出支援機構

監 事 中 村 一 弥

監 事 棗 左 登 志



成長戦略基金会計	新産業の創出支援事業	成長分野の研究開発への支援	D Xの推進に向けた新製品の研究開発支援、ビジネスモデル構築支援 G Xの推進に資する技術や新素材の研究開発支援 国プロジェクト採択に向けた可能性調査 スタートアップ創出の推進 社会的課題解決に向けた新サービスの開発支援 コンソーシアムによる産学官金連携の推進	554,640
		新商品等開発・販路開拓への支援	新商品・新サービスの開発・販路開拓に対する支援	
		ものづくり企業による新製品開発・販路開拓への支援	新製品開発から販路開拓までの一貫した取組に対する支援	
		企業間・異業種間連携による新商品開発等への支援	企業間・異業種連携事業の推進	
	新市場の開拓推進事業	販路開拓の支援	首都圏における見本市等への参加	37,000
設備貸付事業会計 貸付金貸付	経営基盤の強化促進事業	中小企業等への設備の貸与	貸与枠 9億円	51,905

（注）旧次世代産業創造推進基金会計と旧産業化資源活用推進基金会計は、令和5年度より、成長戦略基金会計に統合した。

収 支 予 算 書

（一般会計）

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	686
受取利息	686
② 特定資産運用益	21,950
受取利息	21,950
③ 事業収益	663,398
使用料収入	123,432
受託事業収入	371,264
県受託事業収入	36,649
その他受託事業収入	334,615
賃貸料収入	168,702
④ 受取補助金等	1,579,312
国補助金	13,970
県補助金	1,536,384
市町補助金	4,710
指定正味財産からの振替額	24,248

⑤ 受取負担金		58,477
⑥ 雑収益		6,920
雑収入		6,920
⑦ 他会計繰入金		32,827
	経常収益計	2,363,570
(2) 経常費用		
① 事業費		1,888,961
新産業の創出支援事業費		88,730
新市場の開拓推進事業費		59,124
経営基盤の強化促進事業費		1,449,246
産業振興施設の管理運営事業費		291,861
② 管理費		523,252
一般管理費		367,461
支払利息		4,586
減価償却費		151,205
	経常費用計	2,412,213
当期経常増減額	△	48,643
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>48,643</b>
一般正味財産期首残高		2,338,897
一般正味財産期末残高		2,290,254
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	24,248
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>24,248</b>
指定正味財産期首残高		529,286
指定正味財産期末残高		505,038
III 正味財産期末残高		2,795,292

収 支 予 算 書

(成長戦略基金会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	548,800
受取利息	548,800
② 受取補助金等	50,280
指定正味財産からの振替額	50,280
③ 受取負担金	3,180
	経常収益計
	602,260
(2) 経常費用	
① 事業費	591,640
新産業の創出支援事業費	554,640

	D X推進支援事業費	80,000
	G X推進支援事業費	80,000
	国プロジェクトステップアップ事業費	21,000
	スタートアップ創出支援事業費	20,000
	社会課題解決支援事業費	24,000
	新事業創出コンソーシアム事業費	10,000
	新商品等開発・販路開拓支援事業費	227,750
	ものづくり企業特別支援事業費	30,530
	企業間・異業種連携支援事業費	52,360
	東大連携促進事業費	9,000
	新市場の開拓推進事業費	37,000
	販路開拓推進事業費	37,000
	② 管理費	99,055
	一般管理費	23,000
	長期借入金支払利息	76,055
	経常費用計	690,695
	当期経常増減額	△ 88,435
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 88,435</b>
	一般正味財産期首残高	648,009
	一般正味財産期末残高	559,574
II	指定正味財産増減の部	
	一般正味財産への振替額	△ 50,280
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 50,280</b>
	指定正味財産期首残高	58,992
	指定正味財産期末残高	8,712
III	正味財産期末残高	568,286

収 支 予 算 書

（設備資金貸付・設備貸与事業会計）

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科	目	予 算 額
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	特定資産運用益	7,000
	受取利息	7,000
②	事業収益	26,563
	設備貸与損料	26,363
	設備リース料	200
③	受取補助金等	13,165
	県補助金	13,165
④	雑収益	4,053
	受取利息	3,505



雑収入		548
	経常収益計	50,781
(2) 経常費用		
① 事業費		51,905
経営基盤の強化促進事業費		51,905
設備資金貸付事業費		6,945
設備貸与事業費（国制度）		17,612
設備貸与事業費（県制度）		27,348
② 管理費		86
減価償却費		86
③ 貸倒引当金繰入		11,985
④ 他会計繰出金		32,827
	経常費用計	96,803
当期経常増減額	△	46,022
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>46,022</b>
一般正味財産期首残高		870,327
一般正味財産期末残高		824,305
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高		824,305



報告第28号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人石川県文化・産業振興基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度一般財団法人石川県文化・産業振興基金決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
文化・産業振興事業	文化・産業振興のための助成事業 展示会の開催等産業振興への助成 イベントの開催等文化振興への助成	48,100 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	158,794
① 預金	158,794
流動資産合計	158,794
2 固定資産	
(1) 特定資産	108,972,000
① 文化・産業振興資金	108,972,000
普通預金	2,472,000
定期預金	106,500,000
固定資産合計	108,972,000
資 産 合 計	109,130,794
II 負債の部	
1 流動負債	0
2 固定負債	0
負債合計	0

Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	108,972,000
(うち特定資産への充当額)	(108,972,000)
2 一般正味財産	158,794
正味財産合計	109,130,794
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>109,130,794</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 特定資産運用益	85,982
受取利息	85,982
② 受取補助金等	48,100,000
指定正味財産からの振替額	48,100,000
経常収益計	48,185,982
(2) 経常費用	
① 事業費	48,100,000
文化・産業振興事業費	48,100,000
② 管理費	137,880
一般管理費	137,880
経常費用計	48,237,880
当期経常増減額	△ 51,898
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 51,898</b>
一般正味財産期首残高	210,692
一般正味財産期末残高	158,794
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	△ 48,100,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 48,100,000</b>
指定正味財産期首残高	157,072,000
指定正味財産期末残高	108,972,000
III 正味財産期末残高	109,130,794

監 査 意 見

一般財団法人石川県文化・産業振興基金定款第26条の規定により、一般財団法人石川県文化・産業振興基金の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月9日

一般財団法人 石川県文化・産業振興基金

監 事 小 川 甚 次 郎

監 事 瀬 澤 幸 利



報告第29号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県デザインセンターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県デザインセンター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
産業デザイン活性化事業	基幹産業を対象にした研究会の開催等 産学連携による新商品開発支援 デザインの普及や発展に貢献した者の顕彰	9,837 <sup>千円</sup>
クラフト産業育成事業	首都圏での展示会出展 デザイン性の高い商品の選定と販路開拓	4,190
情報収集・提供等事業	デザイン関連資料の収集及び情報発信 専門家派遣によるデザイン活用支援 団体や企業に対する個別相談指導	10,045
石川県デザイン展開催事業	石川県デザイン展の開催	3,771
国際ガラス展・金沢開催事業	国際ガラス展・金沢2022の開催	27,213
国際漆展・石川開催準備事業	国際漆展・石川2023の開催準備	1,285

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	8,431,304
① 預金	8,431,304
流動資産合計	8,431,304

2 固定資産		
(1) 基本財産		11,000,000
① 定期預金		11,000,000
(2) 特定資産		2,365,863
① 退職給付引当資産		2,365,863
定期預金		2,365,863
(3) その他固定資産		61,049,095
① 備品		61,049,095
美術品		61,049,095
	固定資産合計	74,414,958
<b>資 産 合 計</b>		<b>82,846,262</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,557,308
(2) 預り金		810,208
	流動負債合計	2,367,516
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		2,365,863
	固定負債合計	2,365,863
	負債合計	4,733,379
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		11,000,000
	(うち基本財産への充当額)	(11,000,000)
2 一般正味財産		67,112,883
	正味財産合計	78,112,883
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>82,846,262</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	220
受取利息	220
② 受取会費	3,370,000
③ 事業収益	12,409,199
出品料等収入	6,059,199
受託事業収入	6,350,000
その他受託事業収入	6,350,000
④ 受取補助金等	65,956,000
県補助金	53,976,000
その他補助金	11,980,000



⑤ 雑収益		299
雑収入		299
	経常収益計	81,735,718
(2) 経常費用		
① 事業費		56,342,066
産業デザイン活性化事業費		9,836,956
クラフト産業育成事業費		4,189,805
情報収集・提供等事業費		10,045,434
石川県デザイン展開催事業費		3,771,349
国際ガラス展・金沢開催事業費		27,213,478
国際漆展・石川開催準備事業費		1,285,044
② 管理費		31,467,479
一般管理費		31,467,479
	経常費用計	87,809,545
	当期経常増減額	△ 6,073,827
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
① ガラス作品寄附受納		2,399,708
	経常外収益計	2,399,708
(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額	2,399,708
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 3,674,119</b>
	一般正味財産期首残高	70,787,002
	一般正味財産期末残高	67,112,883
II 指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	11,000,000
	指定正味財産期末残高	11,000,000
III 正味財産期末残高		78,112,883

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県デザインセンター定款第34条の規定により、公益財団法人石川県デザインセンターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月26日

公益財団法人 石川県デザインセンター

監 事 尾 崎 良 一  
監 事 菊 田 公 治

2 令和5年度公益財団法人石川県デザインセンター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
産業デザイン活性化事業	基幹産業を対象にした研究会の開催等 産学連携による新商品開発支援 デザインの普及や発展に貢献した者の顕彰	10,903 <sup>千円</sup>
クラフト産業育成事業	首都圏での展示会出展 デザイン性の高い商品の選定と販路開拓	2,600
情報収集・提供等事業	デザイン関連資料の収集及び情報発信 専門家派遣によるデザイン活用支援 団体や企業に対する個別相談指導	4,735
石川県デザイン展開催事業	石川県デザイン展の開催	4,800
国際漆展・石川開催事業	国際漆展・石川2023の開催	19,190

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 受取会費	3,370
③ 事業収益	4,700
出品料等収入	4,550
受託事業収入	150
その他受託事業収入	150
④ 受取補助金等	67,572
県補助金	54,342
その他補助金	13,230
⑤ 雑収益	4
雑収入	4
経常収益計	75,648
(2) 経常費用	
① 事業費	42,228
産業デザイン活性化事業費	10,903
クラフト産業育成事業費	2,600
情報収集・提供等事業費	4,735

石川県デザイン展開催事業費		4,800
国際漆展・石川開催事業費		19,190
② 管理費		33,306
一般管理費		33,306
	経常費用計	75,534
当期経常増減額		114
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		
① 特定費用準備資金積立		3,300
	経常外費用計	3,300
当期経常外増減額	△	3,300
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>3,186</b>
一般正味財産期首残高		68,549
一般正味財産期末残高		65,363
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		11,000
指定正味財産期末残高		11,000
III 正味財産期末残高		76,363



報告第30号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、七尾海陸運送株式会社  
の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度七尾海陸運送株式会社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
港湾運送事業	輸移入	木材関連 69,436トン	売上高 1,032,590 <small>千円</small>
		石炭 3,012,118トン	
	輸移出	その他 68,271トン	売上高 94,269
		石膏等 93,454トン	
倉庫業		船舶代理店 外航船 147隻	売上高 56,642
		内航船 325隻	
貨物自動車運送事業	区域輸送	出庫量 15,717トン	売上高 161,369
		入庫量 18,762トン	
	損保代理店等	取扱量 58,885トン	売上高 25,882

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	966,221,277
(1) 現金預金	689,697,785
(2) 受取手形	59,800,139
(3) 未収金	212,030,262
(4) その他流動資産	4,693,091
2 固定資産	1,008,102,048
(1) 有形固定資産	592,221,594

報告第三十号 法人の経営状況の報告について（七尾海陸運送株式会社）

① 建物	349,079,251
② 建物附属設備	944,348
③ 構築物	30,770,422
④ 船舶	188,214
⑤ 車輛運搬具	12,899,438
⑥ 作業用機械機具備品	21,745,336
⑦ 事務用器具備品	1,652,944
⑧ リース資産	14,268,900
⑨ 土地	160,672,741
(2) 無形固定資産	383,672
① 施設利用権	383,672
(3) 投資その他の資産	415,496,782
① 有価証券	413,011,943
② 出資金	585,000
③ 差入保証金等	1,899,839
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,974,323,325</b>
II 負債の部	
1 流動負債	292,200,339
(1) 支払手形	6,248,000
(2) 未払費用	141,587,320
(3) 1年以内返済長期借入金	6,408,000
(4) 預り金	15,890,173
(5) 未払消費税等	12,499,500
(6) 未払法人税等	42,105,400
(7) 賞与引当金	65,124,476
(8) その他流動負債	2,337,470
2 固定負債	209,488,793
(1) 長期借入金	3,658,000
(2) 長期リース債務	15,410,412
(3) 退職給付引当金	137,358,059
(4) 役員退職慰労引当金	53,062,322
<b>負 債 合 計</b>	<b>501,689,132</b>
III 純資産の部	
1 株主資本	1,472,634,193
(1) 資本金	80,000,000
(2) 資本剰余金	70,541,790
(3) 利益剰余金	1,322,092,403
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,472,634,193</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,974,323,325</b>

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 売上総利益	
1 売上高	1,370,751,573
(1) 港湾運送事業収入	1,126,858,903
(2) 倉庫業収入	56,641,529
(3) 貨物自動車運送事業等収入	187,251,141
2 作業費	923,043,834
(1) 作業人件費	533,942,709
(2) 作業経費	389,101,125
売上総利益	447,707,739
II 販売費及び一般管理費	240,245,102
営業利益	207,462,637
III 営業外損益	
1 営業外収益	23,779,267
(1) 受取利息	5,283
(2) 受取配当金	4,733,640
(3) 雑収入	19,040,344
2 営業外費用	4,981,412
(1) 支払利息	82,041
(2) 諸損金	4,899,371
経常利益	226,260,492
IV 特別損益	
1 特別利益	5,778,023
(1) 賞与引当金戻入	5,651,123
(2) 貸倒引当金戻入額	126,900
2 特別損失	1
(1) 固定資産処分損	1
税引前当期純利益	232,038,514
法人税等	78,325,154
当期純利益	153,713,360

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、七尾海陸運送株式会社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月25日

七尾海陸運送株式会社

監査役 北 山 章  
監査役 永 崎 陽  
監査役 藤 井 玲

報告第三十号 法人の経営状況の報告について（七尾海陸運送株式会社）

2 令和5年度七尾海陸運送株式会社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
港湾運送事業	輸移入	木材関連 75,000トン	売上高 <sup>千円</sup> 850,000
		石炭 2,650,000トン	
	輸移出 船舶代理店	その他 40,000トン	売上高 80,000
		石膏等 70,000トン	
		外航船 125隻	
		内航船 265隻	
倉庫業		出庫量 20,000トン	売上高 58,000
		入庫量 20,000トン	
貨物自動車運送事業	区域輸送	取扱量 60,000トン	売上高 168,000
	損保代理店等		売上高 24,000

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	1,180,000
2 営業外収益	9,005
収益合計	1,189,005
II 費用の部	
1 営業費用	1,120,000
2 営業外費用	4,833
費用合計	1,124,833



報告第31号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人山中漆器産業技術センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人山中漆器産業技術センター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
センター管理運営事業	山中漆器産業技術センターの管理運営	管理面積 建物 2,261㎡	41,593 <sup>千円</sup>
ろくろ研修事業	挽物ろくろ技術習得 後継者の養成・育成	基礎コース1年 6名 基礎コース2年 5名 専門コース1年 2名 専門コース2年 2名	20,006
産業振興事業	人材育成 産地活性化支援	漆芸教室等 432名 施設等使用 156回 見学体験等 2,394名	4,159

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,074,854
① 預金	1,074,854
(2) 未収金	1,013,070
流動資産合計	2,087,924
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,000,000
① 定期預金	30,000,000
(2) 特定資産	10,600,445
① 退職給付引当資産 預金	10,000,445 10,000,445

② 動向調査積立資産 預金		600,000
(3) その他固定資産		7,077,301
① 什器備品		7,077,301
	固定資産合計	47,677,746
<b>資 産 合 計</b>		<b>49,765,670</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		815,362
(2) 預り金		127,710
	流動負債合計	943,072
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		10,000,445
	固定負債合計	10,000,445
	負債合計	10,943,517
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)
2 一般正味財産		8,822,153
	正味財産合計	38,822,153
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>49,765,670</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
円	
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	600
受取利息	600
② 事業収益	46,024,040
授業料収入	2,804,000
入学検定等手数料収入	141,800
施設等使用料収入	556,240
受託事業収入	42,522,000
県受託事業収入	42,522,000
③ 受取補助金等	668,150
国補助金	668,150
④ 受取負担金	17,146,000
⑤ 雑収益	525,992
雑収入	525,992
⑥ 特定資産取崩	300,000
動向調査積立資産取崩	300,000
	経常収益計
	64,664,782

(2) 経常費用		
① 受託事業費		61,599,796
センター管理運営事業費		41,593,309
ろくろ研修事業費		20,006,487
② 産業振興事業費		4,159,068
経常費用計		65,758,864
当期経常増減額	△	1,094,082
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,094,082</b>
一般正味財産期首残高		9,916,235
一般正味財産期末残高		8,822,153
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		30,000,000
指定正味財産期末残高		30,000,000
III 正味財産期末残高		38,822,153

### 監 査 意 見

公益財団法人山中漆器産業技術センター定款第23条の規定により、公益財団法人山中漆器産業技術センターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月30日

公益財団法人 山中漆器産業技術センター

監 事 浅 井 廣 史

監 事 山 田 啓 子

2 令和5年度公益財団法人山中漆器産業技術センター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
センター管理運営事業	山中漆器産業技術センターの管理運営	管理面積 建物 2,261m <sup>2</sup>	40,320 <sup>千円</sup>
ろくろ研修事業	挽物ろくろ技術習得 後継者の養成・育成	基礎コース1年 6名 基礎コース2年 6名 専門コース1年 2名 専門コース2年 2名	18,780
産業振興事業	人材育成 産地活性化支援	漆芸教室等 施設等使用 見学体験等	5,410

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	46,065
授業料収入	3,246
入学検定等手数料収入	107
施設等使用料収入	449
受託事業収入	42,263
県受託事業収入	42,263
② 受取補助金等	1,235
国補助金	1,235
③ 受取負担金	16,590
④ 雑収益	420
雑収入	420
⑤ 特定資産取崩	200
動向調査積立資産取崩	200
経常収益計	64,510
(2) 経常費用	
① 受託事業費	59,100
センター管理運営事業費	40,320
ろくろ研修事業費	18,780
② 産業振興事業費	5,410
経常費用計	64,510

当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	8,822
一般正味財産期末残高	8,822
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	30,000
指定正味財産期末残高	30,000
III 正味財産期末残高	38,822



報告第32号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人石川県金沢勤労者プラザの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度一般財団法人石川県金沢勤労者プラザ決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
金沢勤労者プラザ管理運営事業	管理運営	管理面積	116,093 <sup>千円</sup>
	開館時間	敷地 12,032m <sup>2</sup>	
	日曜日及び祝日	建物 8,135m <sup>2</sup>	
	自 9時 至 17時		
	その他の日		
	自 9時 至 21時		
	施設の提供	会議室等利用 221,349人	
		体育館等利用 26,613人	
	講座の開催	受講者 2,373人	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額	
I 資産の部	円	
1 流動資産		
(1) 現金預金		19,379,778
① 現金		1,397,620
② 預金		17,982,158
(2) 未収金		330,496
流動資産合計		19,710,274
2 固定資産		
(1) 基本財産		10,000,000
① 定期預金		10,000,000

(2) その他固定資産		2,146,857
① 工具器具備品		2,146,857
	固定資産合計	12,146,857
<b>資 産 合 計</b>		<b>31,857,131</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		11,268,084
(2) 前受金		8,361,290
(3) 預り金		80,900
	流動負債合計	19,710,274
2 固定負債		
		0
	負債合計	19,710,274
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		
	(うち基本財産への充当額)	10,000,000 (10,000,000)
2 一般正味財産		
		2,146,857
	正味財産合計	12,146,857
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>31,857,131</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
円	
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	296
受取利息	296
② 事業収益	96,253,954
利用料収入	71,701,580
施設利用料収入	51,828,020
駐車場利用料収入	15,435,130
器具機械等利用料収入	4,438,430
講座受講料収入	23,499,348
その他事業収入	1,053,026
③ 受取補助金等	44,164,052
県補助金	22,082,026
金沢市補助金	22,082,026
④ 雑収益	3,015,341
雑収入	3,015,341
	経常収益計
	143,433,643
(2) 経常費用	
① 事業費	116,092,672
施設管理事業費	84,777,711
講座催物事業費	31,314,961



② 管理費		27,925,722
一般管理費		27,340,971
減価償却費		584,751
	経常費用計	144,018,394
当期経常増減額	△	584,751
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>584,751</b>
一般正味財産期首残高		2,731,608
一般正味財産期末残高		2,146,857
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		10,000,000
指定正味財産期末残高		10,000,000
III 正味財産期末残高		12,146,857

### 監 査 意 見

一般財団法人石川県金沢勤労者プラザ定款第25条の規定により、一般財団法人石川県金沢勤労者プラザの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月18日

一般財団法人 石川県金沢勤労者プラザ

監 事 山 田 啓 子

監 事 松 本 明

2 令和5年度一般財団法人石川県金沢勤労者プラザ事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
金沢勤労者プラザ管理運営事業	管理運営	管理面積	122,226 <sup>千円</sup>
	開館時間	敷地	
	日曜日及び祝日	建物	8,135m <sup>2</sup>
	自 9時 至 17時		
	その他の日		
	自 9時 至 21時		
	施設の提供	会議室等利用	258,000人
	体育館等利用	30,000人	
講座の開催	受講者		
	定員	2,760人	

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	128,714
利用料収入	94,218
施設利用料収入	63,007
駐車場利用料収入	25,795
器具機械等利用料収入	5,416
講座受講料収入	32,964
その他事業収入	1,532
③ 受取補助金等	20,000
県補助金	10,000
金沢市補助金	10,000
④ 雑収益	825
雑収入	825
経常収益計	149,540
(2) 経常費用	
① 事業費	122,226
施設管理事業費	89,881
講座催物事業費	32,345

② 管理費		27,733
一般管理費		27,314
減価償却費		419
	経常費用計	149,959
当期経常増減額	△	419
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>419</b>
一般正味財産期首残高		2,147
一般正味財産期末残高		1,728
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		10,000
指定正味財産期末残高		10,000
Ⅲ 正味財産期末残高		11,728



報告第33号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人石川県県民ふれあい公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度一般財団法人石川県県民ふれあい公社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分		事業内容	事業量	金額
一般 会 計	直	のとじま臨海公園 事業 管理運営 開園時間 3月20日～11月30日 自 9時 至 17時 その他の期間 自 9時 至 16時30分	管理面積 227,187㎡ 水族館入館者数 444,361人 海づりセンター利用者数 16,279人 貸竿本数 2,419本	716,590 <sup>千円</sup>
	営	辰口丘陵公園事業 管理運営 開園時間 自 9時 至 21時	管理面積 394,645㎡ テニスコート利用者数 18,546人 プール利用者数 24,463人 ボート利用隻数 7,619隻 自転車利用台数 17,286台 サイクルトレイン利用者数 19,659人 ローリングサイクル利用者 数 11,884人 F1バッテリーカー利用者 数 9,298人	107,684
	施	能登勤労者プラザ 事業 管理運営	管理面積 114,890㎡ 宿泊者数 5,367人 日帰り宴会等利用者数 1,994人 体育館利用者数 35人 RVパーク利用台数 79台	112,889
	設	健民スポレクプラ ザ事業 管理運営 開館時間 (コート及び多目的ホール) 自 8時30分 至 20時30分 (アイスリンク) 4月1日～6月30日、 9月17日～3月31日 一般利用 自 10時 至 17時	管理面積 4,289㎡ コート利用者数 6,998人 多目的ホール利用者数 3,171人 アイスリンク利用者数 23,502人 アイススケート貸靴回数 6,075回	54,534

一 般 會 計	直 營	兼六駐車場等事業	兼六駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは7時～22時)	管理面積 7,250㎡ 収容台数 520台 利用台数 月単位制(182件) 10,746台 時間単位制 123,640台	65,855	
			石引駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは8時～19時)	管理面積 13,145㎡ 収容台数 403台 利用台数 時間単位制 128,568台		
			広坂観光バス暫定駐車場 管理運営 入出庫時間 自 7時 至 21時	管理面積 2,665㎡ 収容台数 20台 利用台数 時間単位制 1,740台		
		施	本多の森会議室事業	管理運営 開館時間 自 9時 至 21時	管理面積 987㎡ 会議室数 3室 使用件数 271件	8,870
			定期借地権管理事業	賃貸宅地管理	管理物件 3団地 120区画	4,748
			のとじま臨海公園整備事業	施設整備	水槽照明設備改修工事等	60,713
		設	辰口丘陵公園整備事業	施設整備	冒険の森遊具解体工事	15,620
			能登勤労者プラザ整備事業	施設整備	客室空調設備改修工事等	5,544
			健民スポレクプラザ整備事業	施設整備	アイスリンク設備再リース	4,653
	西部緑地公園管理事業		管理	管理面積 286,275㎡	39,114	
	受 託	産業展示館事業	管理運営 開館時間 自 9時 至 17時	管理面積 84,136㎡ 利用日数 332日	171,774	
			施設整備	産業展示館4号館重量シャッター修繕	1,738	
		施 設	体育施設管理事業	県立野球場 管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積 20,179㎡ 利用日数 105日 利用者数 91,012人	33,742
	陸上競技場 管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収			管理面積 74,410㎡ 利用者数 個人 26,949人 専用 69件	70,285	

一 受  託  施  設	般 託  會 施  計 設	のと海洋ふれあいセンター事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 自 9時 至 17時 入場料徴収	管理面積 4,720㎡ 入館者数 8,591人	28,042
		いしかわ動物園事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 4月～10月 自 9時 至 17時 その他の月 自 9時 至 16時30分 入場料等使用料徴収	管理面積 224,581㎡ 入園者数 329,305人	418,896
		施設整備	ゾウ舎油圧式引戸装置改修	9,719	
		トキ分散飼育事業	トキの飼育繁殖、普及啓発等	41,722	
		トキ里山館誘客推進事業	トキリピーターキャンペーン	845	
		ライチョウ飼育繁殖事業	ライチョウの飼育繁殖	12,914	
		ふれあい昆虫館事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 4月～10月 自 9時30分 至 17時 その他の月 自 9時30分 至 16時30分 入場料徴収	管理面積 24,295㎡ 入館者数 82,914人	129,118
		施設整備	放蝶温室温水配管等更新	4,070	
		湖南運動公園等事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 自 5時 至 17時 施設使用料徴収	管理面積 62,064㎡	19,525
		鹿島少年自然の家事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 48,166㎡ 利用者数 7,317人 うち宿泊利用者数 2,272人	46,345
能登少年自然の家事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 23,672㎡ 利用者数 6,183人 うち宿泊利用者数 3,037人	46,406		

香林坊駐車場 特別会計	香林坊地下駐車場 運営事業	管理運営	管理面積	19,599㎡	336,738
		入出庫時間	収容台数	813台	
		自 7時30分 至 22時30分	利用台数	月単位制(1,398件) 33,985台	
		(東急側は24時間)	時間単位制	582,662台	

貸借対照表  
(一般会計)

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	437,959,893
① 現金	15,201,585
② 預金	422,758,308
(2) 未収金	217,600,349
(3) 未収収益	134,253
(4) 前払費用	1,006,050
(5) 貯蔵品	22,572,304
(6) 商品	2,194,209
(7) 立替金	1,155,998
流動資産合計	682,623,056
2 固定資産	
(1) 基本財産	25,000,000
① 定期預金	25,000,000
(2) 特定資産	1,245,984,628
① 建物	358,610,067
② 建物附属設備	371,034,829
③ 構築物	497,696,597
④ 機械装置	1
⑤ 工具器具備品	2,257,663
⑥ 動物	5
⑦ リース資産	16,385,465
⑧ ソフトウェア	1
(3) その他固定資産	3,666,935,773
① 土地	1,816,410,000
② 建物	732,970,617
③ 建物附属設備	160,133,117
④ 構築物	67,454,400
⑤ 機械装置	129,572
⑥ 車両運搬具	158,352
⑦ 工具器具備品	14,318,749
⑧ 動物	1,833,355
⑨ 電話加入権	670,200
⑩ リース資産	5,837,411
⑪ 投資有価証券	857,020,000



⑫ 差入保証金	10,000,000
固定資産合計	4,937,920,401
<b>資 産 合 計</b>	<b>5,620,543,457</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	323,153,444
(2) 未払費用	81,930
(3) 未払法人税等	3,162,500
(4) 未払消費税	19,242,200
(5) 預り金	4,525,806
① 預り金	3,833,727
② 受託徴収使用料	692,079
(6) 前受金	1,712,410
(7) 賞与引当金	54,374,609
流動負債合計	406,252,899
2 固定負債	
(1) 長期借入金	2,518,459,000
① 県借入金	2,380,619,000
② 金融機関借入金	137,840,000
(2) 退職給付引当金	315,218,038
(3) 預り保証金	456,300,000
(4) 長期リース債務	22,222,876
固定負債合計	3,312,199,914
負債合計	3,718,452,813
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	1,079,394,341
(うち基本財産への充当額)	(25,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(1,054,394,341)
2 一般正味財産	822,696,303
(うち特定資産への充当額)	(175,204,822)
正味財産合計	1,902,090,644
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>5,620,543,457</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	424
受取利息	424
② 事業収益	2,381,614,211
のとじま臨海公園事業収入	867,210,083
辰口丘陵公園事業収入	84,046,158
能登勤労者プラザ事業収入	51,852,977

健民スポレクプラザ事業収入	26,584,294	
兼六駐車場等事業収入	170,347,940	
本多の森会議室事業収入	12,704,330	
定期借地権管理事業収入	32,759,350	
受託施設附帯事業収入	12,298,224	
受託施設利用料金収入	212,842,706	
県立野球場利用料金収入	1,389,795	
陸上競技場利用料金収入	8,656,060	
のと海洋ふれあいセンター入館料収入	787,410	
いしかわ動物園利用料金収入	167,107,991	
ふれあい昆虫館利用料金収入	18,112,590	
湖南運動公園利用料金収入	1,083,870	
鹿島少年自然の家利用料金収入	8,294,000	
能登少年自然の家利用料金収入	7,365,990	
トキ里山館誘客推進事業利用料金収入	45,000	
受託事業収入	910,968,149	
県受託事業収入	910,968,149	
③ 受取補助金等	80,194,253	
国補助金	329,862	
県補助金	4,887,552	
金沢市補助金	2,943,615	
指定正味財産からの振替額	72,033,224	
④ 雑収益	17,003,844	
受取利息	4,458,383	
広告収入	334,000	
賃貸収入	4,564,750	
雑収入	7,646,711	
⑤ 他会計繰入金収入	141,000	
	経常収益計	2,478,953,732
(2) 経常費用		
① 事業費	2,166,748,742	
のとじま臨海公園管理費	716,589,963	
辰口丘陵公園管理費	107,683,906	
能登勤労者プラザ管理費	112,888,859	
健民スポレクプラザ管理費	54,533,933	
兼六駐車場等管理費	65,854,588	
本多の森会議室管理費	8,870,147	
定期借地権管理費	4,747,769	
のとじま臨海公園整備費	990,000	
辰口丘陵公園整備費	15,620,000	
能登勤労者プラザ整備費	63,250	
健民スポレクプラザ整備費	4,653,000	
受託施設管理費等	1,074,253,327	
② 管理費	363,992,491	
一般管理費	158,224,692	
支払利息	4,761,423	
退職給付費用	22,747,613	
減価償却費	177,932,883	
雑損失	325,880	

	経常費用計	2,530,741,233
	当期経常増減額	△ 51,787,501
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	2,691
①	前期損益修正益	2,691
	経常外収益計	2,691
(2)	経常外費用	5,403,009
①	固定資産処分損	5,403,009
	経常外費用計	5,403,009
	当期経常外増減額	△ 5,400,318
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 57,187,819</b>
	一般正味財産期首残高	879,884,122
	一般正味財産期末残高	822,696,303
II	指定正味財産増減の部	
	受取補助金等	53,845,568
	県補助金	53,845,568
	一般正味財産への振替額	△ 72,033,224
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 18,187,656</b>
	指定正味財産期首残高	1,097,581,997
	指定正味財産期末残高	1,079,394,341
III	正味財産期末残高	1,902,090,644

貸 借 対 照 表

（香林坊駐車場特別会計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	9,964,249
① 預金	9,964,249
(2) 未収金	48,561,119
(3) 貯蔵品	1,024,650
流動資産合計	59,550,018
2 固定資産	
(1) 特定資産	20,846,591
① 預り保証金引当資産	20,846,591
定期預金	20,846,591
(2) その他固定資産	1,197,500,920
① 工具器具備品	372,464
② リース資産	7,128,456
③ 長期未収金	1,190,000,000
固定資産合計	1,218,347,511
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,277,897,529</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	41,796,598

	流動負債合計	41,796,598
2	固定負債	
(1)	長期借入金	1,190,000,000
①	金融機関借入金	1,190,000,000
(2)	預り保証金	20,846,591
(3)	長期リース債務	7,128,456
	固定負債合計	1,217,975,047
	負債合計	1,259,771,645
Ⅲ	正味財産の部	
1	指定正味財産	0
2	一般正味財産	18,125,884
	正味財産合計	18,125,884
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,277,897,529</b>

正味財産増減計算書

（香林坊駐車場特別会計）

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金 額
I	一般正味財産増減の部	円
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	特定資産運用益	353
	受取利息	353
②	事業収益	328,016,097
	香林坊地下駐車場利用料収入	328,016,097
③	雑収益	33,177,471
	広告収入	877,800
	雑収入	32,299,671
	経常収益計	361,193,921
(2)	経常費用	
①	事業費	336,737,670
	香林坊地下駐車場管理費	336,737,670
②	管理費	22,832,548
	支払利息	11,642,653
	減価償却費	11,189,895
③	他会計繰出金支出	141,000
	経常費用計	359,711,218
	当期経常増減額	1,482,703
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,482,703</b>
	一般正味財産期首残高	16,643,181
	一般正味財産期末残高	18,125,884

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
Ⅲ 正味財産期末残高	18,125,884

監 査 意 見

一般財団法人石川県県民ふれあい公社定款第25条の規定により、一般財団法人石川県県民ふれあい公社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月19日

一般財団法人 石川県県民ふれあい公社  
 監 事 田 村 彰 英  
 監 事 小 村 正 隆

2 令和5年度一般財団法人石川県民ふれあい公社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分		事業内容	事業量	金額
一 直  般 營  会 施  計 設	のとじま臨海公園事業	管理運営 開園時間 3月20日～11月30日 自 9時 至 17時 その他の期間 自 9時 至 16時30分	管理面積 227,187㎡ 水族館入館者数 427,500人 ゴーカート利用台数 2,900台 バッテリーカー利用回数 36,000回 海づりセンター利用者数 18,400人 貸竿本数 3,300本	715,979 <sup>千円</sup>
	辰口丘陵公園事業	管理運営 開園時間 自 9時 至 21時	管理面積 394,645㎡ テニスコート利用者数 28,700人 プール利用者数 25,000人 ボート利用隻数 7,600隻 自転車利用台数 17,500台 サイクルトレイン利用者数 19,800人 ローリングサイクル利用者数 10,000人 F1バッテリーカー利用者数 7,000人	112,966
	能登勤労者プラザ事業	管理運営	管理面積 114,890㎡ 宿泊者数 12,400人 日帰り宴会等利用者数 4,700人 体育館利用者数 1,500人 RVパーク利用台数 143台	155,711
	健民スポレクプラザ事業	管理運営 開館時間 (コート及び多目的ホール) 自 8時30分 至 20時30分 (アイスリンク) 4月1日～6月30日、 9月23日～3月31日 一般利用 自 10時 至 17時	管理面積 4,289㎡ コート利用者数 8,400人 多目的ホール利用者数 5,600人 アイスリンク利用者数 29,600人 アイススケート貸靴回数 9,700回	59,442
	兼六駐車場等事業	兼六駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは7時～22時)	管理面積 7,250㎡ 収容台数 520台 利用台数 月単位制(350件) 10,500台 時間単位制 165,100台	72,381

一 般 會 社	直 營	石引駐車場 管理運営 入出庫時間 24時間 (バスは8時～19時)		管理面積	13,145㎡	
		広坂観光バス暫定駐車場 管理運営 入出庫時間 自 7時 至 21時		管理面積	2,665㎡	
	設	本多の森会議室事業 管理運営 開館時間 自 9時 至 21時		管理面積	987㎡	8,602
		定期借地権管理事業 賃貸宅地管理		管理物件 3団地	120区画	4,750
	受	健民スポレクプラザ整備事業 施設整備		アイスリンク整備		4,653
		西部緑地公園管理事業 管理		管理面積	286,275㎡	36,719
	託	産業展示館事業 管理運営 開館時間 自 9時 至 17時		管理面積	84,136㎡	137,836
		施	県立野球場	管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積	20,179㎡
	陸上競技場		管理運営 (利用料金制) 体育施設使用料徴収	管理面積	74,410㎡	64,686
	計	設	のと海洋ふれあいセンター事業 管理運営 (利用料金制) 開館時間 自 9時 至 17時 入場料徴収		管理面積	4,720㎡
いしかわ動物園事業 管理運営 (利用料金制) 開園時間 4月～10月 自 9時 至 17時 その他の月 自 9時 至 16時30分 入場料等使用料徴収			管理面積	224,581㎡	371,299	

一 般 受 託 施 設 計		トキ分散飼育事業	トキの飼育繁殖、普及啓発等	38,776
		ライチョウ飼育繁殖事業	ライチョウの飼育繁殖	12,167
	ふれあい昆虫館事業	管理運営 (利用料金制) 開館時間 4月～10月 自 9時30分 至 17時 その他の月 自 9時30分 至 16時30分 入場料徴収	管理面積 24,295㎡ 入館者数 103,000人	116,170
	湖南運動公園等事業	管理運営 (利用料金制) 開園時間 自 5時 至 17時 施設使用料徴収	管理面積 62,064㎡	19,472
	鹿島少年自然の家事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 48,166㎡ 利用者数 14,300人 うち宿泊利用者数 5,500人	48,955
	能登少年自然の家事業	管理運営 (利用料金制) 施設使用料等徴収	管理面積 23,672㎡ 利用者数 22,600人 うち宿泊利用者数 13,400人	58,031
香林坊駐 特別 会 計	香林坊地下駐車場 運営事業	管理運営 入出庫時間 自 7時30分 至 22時30分 (東急側は24時間)	管理面積 19,599㎡ 収容台数 605台 利用台数 月単位制(1,400件) 38,000台 時間単位制 628,000台	372,311

収 支 予 算 書

(一 般 会 計)

自 至 令和5年4月1日  
令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	2,445,806
のとじま臨海公園事業収入	850,973
辰口丘陵公園事業収入	83,348
能登勤労者プラザ事業収入	132,420



健民スポレクプラザ事業収入	32,302
兼六駐車場等事業収入	233,199
本多の森会議室事業収入	13,682
定期借地権管理事業収入	32,552
受託施設附帯事業収入	16,200
受託施設利用料金収入	237,772
県立野球場利用料金収入	4,012
陸上競技場利用料金収入	7,781
のと海洋ふれあいセンター入館料収入	857
いしかわ動物園利用料金収入	161,462
ふれあい昆虫館利用料金収入	21,310
湖南運動公園利用料金収入	1,000
鹿島少年自然の家利用料金収入	15,300
能登少年自然の家利用料金収入	26,050
受託事業収入	813,358
県受託事業収入	813,358
③ 受取補助金等	76,467
県補助金	4,888
金沢市補助金	2,074
指定正味財産からの振替額	69,505
④ 雑収益	13,819
受取利息	4,445
広告収入	460
賃貸収入	4,631
雑収入	4,283
⑤ 他会計繰入金収入	354
経常収益計	2,536,447
(2) 経常費用	
① 事業費	2,097,170
のとじま臨海公園管理費	715,979
辰口丘陵公園管理費	112,966
能登勤労者プラザ管理費	155,711
健民スポレクプラザ管理費	59,442
兼六駐車場等管理費	72,381
本多の森会議室管理費	8,602
定期借地権管理費	4,750
健民スポレクプラザ整備費	4,653
受託施設管理費等	962,686
② 管理費	429,050
一般管理費	227,358
支払利息	4,283
退職給付費用	25,688
減価償却費	171,721
経常費用計	2,526,220
当期経常増減額	10,227
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>10,227</b>
一般正味財産期首残高		822,696
一般正味財産期末残高		832,923
<b>II 指定正味財産増減の部</b>		
受取補助金等		52,394
県補助金		52,394
一般正味財産への振替額	△	69,505
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>17,111</b>
指定正味財産期首残高		1,079,394
指定正味財産期末残高		1,062,283
<b>III 正味財産期末残高</b>		<b>1,895,206</b>

収 支 予 算 書

(香林坊駐車場特別会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
<b>1 経常増減の部</b>	
(1) 経常収益	
① 事業収益	351,771
香林坊地下駐車場利用料収入	351,771
② 雑収益	39,000
広告収入	877
雑収入	2,593
負担金	35,530
経常収益計	390,771
(2) 経常費用	
① 事業費	372,311
香林坊地下駐車場管理費	372,311
② 管理費	17,825
支払利息	10,522
減価償却費	7,303
③ 他会計繰出金支出	354
経常費用計	390,490
当期経常増減額	281
<b>2 経常外増減の部</b>	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>281</b>
一般正味財産期首残高	18,126
一般正味財産期末残高	18,407
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>18,407</b>

報告第34号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人金沢コンベンションビューローの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人金沢コンベンションビューロー決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
コンベンション推進事業	コンベンションの誘致・支援、石川県の広報宣伝及びコンベンションに関する調査・企画	20,730 <small>千円</small>
戦略的コンベンション誘致事業	コンベンション見本市や商談会への出展、インターネット等による情報発信及び人的ネットワークの構築によるコンベンション誘致基盤の強化	20,971
金沢フィルムコミッション事業	映画・テレビドラマ等の誘致及びロケ支援	9,905

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	9,692,718
① 現金	4,276
② 預金	9,688,442
(2) 未収金	40,000
(3) 前払金	3,000
(4) 前払費用	502,042
流動資産合計	10,237,760
2 固定資産	
(1) 基本財産	15,000,000
① 定期預金	15,000,000
(2) 特定資産	1,057,000
① 退職給付引当資産 預金	1,057,000

報告第三十四号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 金沢コンベンションビューロー）

(3) その他固定資産	2,772,519
① 什器備品	504,825
② リース資産	798,321
③ 電話加入権	149,968
④ ソフトウェア	1,032,827
⑤ ホームページ	286,578
固定資産合計	18,829,519
<b>資 産 合 計</b>	<b>29,067,279</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払費用	2,539,210
(2) 預り金	486,488
(3) リース債務	541,656
流動負債合計	3,567,354
2 固定負債	
(1) 長期リース債務	244,569
(2) 退職給付引当金	1,057,000
固定負債合計	1,301,569
負債合計	4,868,923
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	15,000,000
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)
2 一般正味財産	9,198,356
正味財産合計	24,198,356
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>29,067,279</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	300
受取利息	300
② 受取会費	5,105,000
賛助会費収入	5,105,000
③ 受取補助金等	59,096,087
県補助金	25,913,977
金沢市補助金	22,452,110
その他補助金	10,730,000
④ 受取負担金	1,325,700
⑤ 雑収益	680,004
広告収入	680,000

雑収入		4
経常収益計		66,207,091
(2) 経常費用		
① 事業費		51,606,238
コンベンション推進事業費		20,729,750
戦略的コンベンション誘致事業費		20,971,041
金沢フィルムコミッション事業費		9,905,447
② 管理費		16,523,613
一般管理費		16,523,613
経常費用計		68,129,851
当期経常増減額	△	1,922,760
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
① 退職給付引当金取崩額		1,276,000
経常外収益計		1,276,000
(2) 経常外費用		
① 固定資産除却損		1
経常外費用計		1
当期経常外増減額		1,275,999
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>646,761</b>
一般正味財産期首残高		9,845,117
一般正味財産期末残高		9,198,356
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		15,000,000
指定正味財産期末残高		15,000,000
III 正味財産期末残高		24,198,356

### 監 査 意 見

公益財団法人金沢コンベンションビューロー定款第28条の規定により、公益財団法人金沢コンベンションビューローの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月24日

公益財団法人 金沢コンベンションビューロー

監 事 山 田 啓 子

監 事 松 本 明

2 令和5年度公益財団法人金沢コンベンションビューロー事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
コンベンション推進事業	コンベンションの誘致・支援、石川県の広報宣伝及びコンベンションに関する調査・企画	26,112 <sup>千円</sup>
戦略的コンベンション誘致事業	コンベンション見本市や商談会への出展、インターネット等による情報発信及び人的ネットワークの構築によるコンベンション誘致基盤の強化	20,375
金沢フィルムコミッション事業	映画・テレビドラマ等の誘致及びロケ支援	9,294

収 支 予 算 書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	5
受取利息	5
② 受取会費	6,055
賛助会費収入	6,055
③ 受取補助金等	60,203
県補助金	26,530
金沢市補助金	22,943
その他補助金	10,730
④ 受取負担金	900
⑤ 雑収益	680
広告収入	680
経常収益計	67,843
(2) 経常費用	
① 事業費	55,781
コンベンション推進事業費	26,112
戦略的コンベンション誘致事業費	20,375
金沢フィルムコミッション事業費	9,294
② 管理費	18,587
一般管理費	18,587
経常費用計	74,368
当期経常増減額	△ 6,525
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>6,525</b>
	一般正味財産期首残高		9,198
	一般正味財産期末残高		2,673
Ⅱ	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		15,000
	指定正味財産期末残高		15,000
Ⅲ	正味財産期末残高		17,673





報告第35号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県国際交流協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県国際交流協会決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	金額
一般	国際交流事業	772 <small>千円</small>
	国際交流活性化推進事業 国際交流ボランティアの活用促進 民間国際交流活動支援	
	国際交流・国際協力事業 多文化が共生する県民フェスタの開催 外国人と県民との交流機会の提供 いしかわ同窓会運営事業	4,327
	国際理解事業 国際理解教室の開催	32
	広報出版事業	1,339
	情報提供・相談事業	4,836
	文化交流事業 国際文化交流施設運営事業	8,667
	文化研修事業 日本文化講座の開催	3,484
	パスポート券売機管理事業	666
	受託事業	800
計	災害時外国人支援事業	800
	外国人に対する相談対応・情報発信強化事業	2,000
	海外県人会青少年育成交流事業	2,200
	海外県人会招へい事業	2,528
	石川県国際交流センター管理事業 管理面積 建物 4,836㎡	57,474

語学研修特別会計	国際交流事業	日本語・日本文化研修センター事業 石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムの開催 I J S P 日本文化コンテンツの制作 日本語教師等充実講座の開催 国際交流基金との連携による日本語教育充実事業 地域日本語教育推進事業 日本語教室の開催 外国語講座の開催等	38,647
学生会館特別会計 留学生交流	管理運営事業	留学生交流会館の管理運営	44,999

貸借対照表  
(一般会計)

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
円	
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	6,961,191
① 預金	6,961,191
(2) 未収金	5,249,854
(3) 未収収益	71,021
流動資産合計	12,282,066
2 固定資産	
(1) 基本財産	401,000,000
① 県長期貸付金	396,000,000
② 定期預金	5,000,000
(2) その他固定資産	299,939
① 什器備品	3
② 電話加入権	299,936
固定資産合計	401,299,939
<b>資 産 合 計</b>	<b>413,582,005</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	7,973,082
(2) 預り金	68,952
流動負債合計	8,042,034
2 固定負債	0
負債合計	8,042,034
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	401,000,000
(うち基本財産への充当額)	(401,000,000)
2 一般正味財産	4,539,971
正味財産合計	405,539,971

## 負債及び正味財産合計

413,582,005

正味財産増減計算書  
(一般会計)自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,376,000
受取利息	2,376,000
② 事業収益	65,002,000
受託事業収入	65,002,000
県受託事業収入	65,002,000
③ 受取補助金等	31,250,480
県補助金	28,176,000
各種団体補助金	3,074,480
④ 受取負担金	690,355
⑤ 受取寄附金	10,000,000
指定正味財産からの振替額	10,000,000
⑥ 雑収益	78,730
受取利息	48
雑収入	78,682
経常収益計	109,397,565
(2) 経常費用	
① 事業費	89,124,429
国際交流活性化推進事業費	771,801
国際交流・国際協力事業費	4,327,422
国際理解事業費	31,867
広報出版事業費	1,339,230
情報提供・相談事業費	4,835,833
文化交流事業費	8,666,918
文化研修事業費	3,483,681
パスポート券売機管理事業費	665,677
受託事業費	65,002,000
② 管理費	16,219,440
一般管理費	16,219,440
③ 他会計繰出金	3,000,000
経常費用計	108,343,869
当期経常増減額	1,053,696
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,053,696</b>
一般正味財産期首残高	3,486,275

一般正味財産期末残高		4,539,971
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△	10,000,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>10,000,000</b>
指定正味財産期首残高		411,000,000
指定正味財産期末残高		401,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高		405,539,971

貸 借 対 照 表

（語学研修特別会計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
円	
Ⅰ 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	2,367,864
① 預金	2,367,864
(2) 未収金	7,110,730
(3) 前払金	30,000
流動資産合計	9,508,594
2 固定資産	0
<b>資 産 合 計</b>	<b>9,508,594</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	5,140,311
(2) 預り金	62,662
流動負債合計	5,202,973
2 固定負債	0
負債合計	5,202,973
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	4,305,621
正味財産合計	4,305,621
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>9,508,594</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

（語学研修特別会計）

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
円	
Ⅰ 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	3,674,800

受講料収入	3,674,800
② 受取補助金等 県補助金	32,969,000
③ 受取負担金	3,073,386
④ 他会計繰入金	3,000,000
経常収益計	42,717,186
(2) 経常費用	
① 事業費 国際交流事業費	38,646,933
② 管理費 一般管理費	2,978,867
経常費用計	41,625,800
当期経常増減額	1,091,386
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,091,386</b>
一般正味財産期首残高	3,214,235
一般正味財産期末残高	4,305,621
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	4,305,621

貸 借 対 照 表

（留学生交流会館特別会計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	5,707,446
① 預金	5,707,446
(2) 未収金	2,000,000
(3) 前払金	100,000
流動資産合計	7,807,446
2 固定資産	0
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,807,446</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	1,428,180
(2) 預り金	27,064
流動負債合計	1,455,244
2 固定負債	0
負債合計	1,455,244

Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	6,352,202
正味財産合計	6,352,202
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>7,807,446</b>

正味財産増減計算書

（留学生交流会館特別会計）

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金 額
		円
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 事業収益		48,877,898
入館費等収入		48,877,898
② 雑収益		200,000
雑収入		200,000
	経常収益計	49,077,898
(2) 経常費用		
① 事業費		44,998,840
管理費		44,998,840
	経常費用計	44,998,840
	当期経常増減額	4,079,058
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>4,079,058</b>
	一般正味財産期首残高	2,273,144
	一般正味財産期末残高	6,352,202
II 指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	0
	指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高		6,352,202

監 査 意 見

公益財団法人石川県国際交流協会定款第31条の規定により、公益財団法人石川県国際交流協会の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月23日

公益財団法人 石川県国際交流協会

監 事 角 地 裕 司

監 事 中 村 一 弥

2 令和5年度公益財団法人石川県国際交流協会事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額	
一般 会	国際交流事業 国際交流活性化推進事業 国際交流ボランティアの活用促進 民間国際交流活動支援	1,097 <sup>千円</sup>	
	国際交流・国際協力事業 いしかわ国際交流フェスタの開催等による外国人 と県民との交流機会の提供 いしかわ同窓会運営事業	8,165	
	国際理解事業 国際理解教室の開催	64	
	広報出版事業	902	
	情報提供・相談事業	8,076	
	文化交流事業 国際文化交流施設運営事業	8,563	
	文化研修事業 日本文化講座の開催	3,491	
	パスポート券売機管理事業	1,060	
	計	受託事業 災害時外国人支援事業	800
		外国人に対する相談対応・情報発信強化事業	2,000
海外県人会青少年育成交流事業		2,969	
石川インターンシップ事業		1,600	
石川県国際交流センター管理事業 管理面積 建物 4,836m <sup>2</sup>		55,128	
語学 研修 特別 会計	国際交流事業 日本語・日本文化研修センター事業 石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラムの 開催 日本語教師等充実講座の開催 国際交流基金との連携による日本語教育充実事業 地域日本語教育推進事業 日本語教室の開催 外国語講座の開催等	95,423	
	受託事業 日本語研修生受入事業	1,431	
留 学 生 交 流 計	管理運営事業 留学生交流会館の管理運営	49,179	

報告第三十五号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県国際交流協会)



収 支 予 算 書  
(一 般 会 計)

自 至 令和5年4月1日  
令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,376
受取利息	2,376
② 事業収益	62,497
受託事業収入	62,497
県受託事業収入	62,497
③ 受取補助金等	37,828
県補助金	34,828
各種団体補助金	3,000
④ 受取負担金	1,000
⑤ 雑収益	61
雑収入	61
⑥ 他会計繰入金	4,000
経常収益計	107,762
(2) 経常費用	
① 事業費	93,915
国際交流活性化推進事業費	1,097
国際交流・国際協力事業費	8,165
国際理解事業費	64
広報出版事業費	902
情報提供・相談事業費	8,076
文化交流事業費	8,563
文化研修事業費	3,491
パスポート券売機管理事業費	1,060
受託事業費	62,497
② 管理費	16,627
一般管理費	16,627
経常費用計	110,542
当期経常増減額	△ 2,780
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 2,780</b>
一般正味財産期首残高	4,540
一般正味財産期末残高	1,760
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	401,000
指定正味財産期末残高	401,000
III 正味財産期末残高	402,760

収 支 予 算 書

（語学研修特別会計）

自 至 令和5年4月1日  
令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	6,327
受講料収入	4,896
受託事業収入	1,431
県受託事業収入	1,431
② 受取補助金等	46,825
県補助金	46,825
③ 受取負担金	46,750
経常収益計	99,902
(2) 経常費用	
① 事業費	96,854
国際交流事業費	95,423
受託事業費	1,431
② 管理費	3,048
一般管理費	3,048
経常費用計	99,902
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	4,306
一般正味財産期末残高	4,306
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	4,306

収 支 予 算 書

（留学生交流会館特別会計）

自 至 令和5年4月1日  
令和6年3月31日

科 目	予 算 額
	千円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	54,266
入館費等収入	54,266

	経常収益計	54,266
(2) 経常費用		
① 事業費		49,179
管理費		49,179
② 他会計繰出金		4,000
	経常費用計	53,179
当期経常増減額		1,087
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>1,087</b>
一般正味財産期首残高		6,352
一般正味財産期末残高		7,439
II 指定正味財産増減の部		
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
III 正味財産期末残高		7,439



報告第36号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般社団法人石川県農業開発公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度一般社団法人石川県農業開発公社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
保有農地の貸付事業	能登開発地貸付	33.9ha	貸付料 726 <small>千円</small>
	河北潟干拓農地貸付	243.6ha	〃 17,692
	河北潟ふれあい農園設置事業	1.8ha	〃 599
畜産振興事業	受託放牧	受託頭数 1,196頭	受託放牧収入 87,697
			経費 102,005
	機械整備	農業用機械 1台	2,968
	施設整備	農業用設備 2件	3,704

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	106,424,882
① 預金	106,424,882
(2) 未収金	2,694,172,624
(3) 未収収益	846
(4) 前払金	169,738
(5) 農用地等	3,607,832,955
① 農用地	3,131,272,550
② 河北潟干拓酪農施設用地	476,560,405
(6) 貸倒引当金	△ 1,501,664,643
流動資産合計	4,906,936,402

2 固定資産		
(1) 基本財産		18,100,000
① 出資金		5,000,000
② 投資有価証券		13,100,000
(2) 特定資産		91,485,000
① 退職給付引当資産		91,485,000
定期預金		73,685,000
投資有価証券		17,800,000
(3) その他固定資産		184,100,593
① 長期事業資産		139,500,000
河北潟農地保全円滑化事業貸付金		139,500,000
② 建物		5,668,707
③ 構築物		9,516,707
④ 機械装置		12,998,754
⑤ 車両運搬具		14,885,246
⑥ 工具器具備品		556,387
⑦ 電話加入権		474,792
⑧ 出資金		500,000
	固定資産合計	293,685,593
<b>資 産 合 計</b>		<b>5,200,621,995</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 短期借入金		4,216,859,124
① 県借入金		4,216,859,124
(2) 未払金		45,807,963
(3) 預り金		522,500
(4) 前受収益		5,876,770
	流動負債合計	4,269,066,357
2 固定負債		
(1) 長期借入金		492,794,980
① 県借入金		467,326,302
② 金融機関借入金		25,468,678
(2) 干拓地内整備事業留保金		207,732,770
(3) 預り保証金		8,524,608
(4) 退職給付引当金		91,485,000
	固定負債合計	800,537,358
	負債合計	5,069,603,715
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		18,100,000
	(うち基本財産への充当額)	(18,100,000)
2 一般正味財産		112,918,280
	正味財産合計	131,018,280
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>5,200,621,995</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	23
受取利息	23
② 特定資産運用益	1,968
受取利息	1,968
③ 事業収益	137,851,612
農用地等貸付収入	19,017,248
受託放牧収入	87,697,079
受託事業収入	31,137,285
県受託事業収入	31,137,285
④ 受取補助金等	177,995,283
県補助金	177,995,283
⑤ 貸倒引当金戻入額	220,000
⑥ 雑収益	29,376,164
受取利息	95,368
預金利息	95,368
諸引当金取崩額等	13,394,302
雑収入	15,886,494
経常収益計	345,445,050
(2) 経常費用	
① 事業費	157,817,543
農用地等貸付費	14,605,689
河北潟ふれあい農園設置事業費	581,405
放牧事業費	102,005,000
内浦駐在所管理運営費	31,137,285
河北潟干拓酪農施設用地等管理費	3,629,390
減価償却費	5,858,774
② 管理費	184,522,506
一般管理費	184,356,743
支払利息	165,763
経常費用計	342,340,049
当期経常増減額	3,105,001
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,105,001</b>
一般正味財産期首残高	109,813,279
一般正味財産期末残高	112,918,280
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>

報告第三十六号 法人の経営状況の報告について（一般社団法人 石川県農業開発公社）

指定正味財産期首残高	18,100,000
指定正味財産期末残高	18,100,000
Ⅲ 正味財産期末残高	131,018,280

監 査 意 見

一般社団法人石川県農業開発公社定款第25条の規定により、一般社団法人石川県農業開発公社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月22日

一般社団法人 石川県農業開発公社

監 事 田 村 政 博

監 事 宮 野 慶 晴



2 令和5年度一般社団法人石川県農業開発公社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
保有農地の売却及び貸付事業	農用地売却	2.9ha	売却収入 <sup>千円</sup> 15,832
	能登開発地貸付	33.9ha	貸付料 726
	河北潟干拓農地貸付	243.6ha	〃 19,878
	河北潟ふれあい農園設置事業	1.8ha	〃 591
畜産振興事業	受託放牧	受託頭数 1,196頭	受託放牧収入 86,141 経費 86,969
	機械整備	農業用機械 1台	8,500

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	3
受取利息	3
② 特定資産運用益	10
受取利息	10
③ 事業収益	155,581
土地売却収入	15,832
農用地売却収入	15,832
農用地等貸付収入	21,195
受託放牧収入	86,141
受託事業収入	32,413
県受託事業収入	32,413
④ 受取補助金等	165,194
県補助金	165,194
⑤ 雑収益	6,329
受取利息	1
預金利息	1
雑収入	6,328
経常収益計	327,117

(2) 経常費用		
① 事業費		162,656
土地売却原価		15,832
農用地売却原価		15,832
農用地等貸付費		17,023
河北潟ふれあい農園設置事業費		591
放牧事業費		86,969
内浦駐在所管理運営費		31,725
畜産施設整備事業費		6,806
河北潟干拓酪農施設用地等管理費		3,710
② 管理費		164,461
一般管理費		162,856
退職給付費用		1,048
支払利息		557
	経常費用計	327,117
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		112,918
一般正味財産期末残高		112,918
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		18,100
指定正味財産期末残高		18,100
III 正味財産期末残高		131,018

報告第37号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ農業総合支援機構の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人いしかわ農業総合支援機構決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
農村資源相談・情報提供事業	農業に関する幅広い相談、農地・住居・農業機械の農村・農業資源に関する情報提供の実施	7,047 <small>千円</small>
農業人材育成・確保事業	プロ農業者から農業のサポーターまでの幅広い人材の育成・確保、企業等の農業参入など多様な担い手の確保	123,798
農業経営発展・安定化支援事業	認定農業者等の農業経営の発展・安定化に向けた経営相談・経営診断・法人化支援、コマツ・トヨタなど他産業のノウハウを活用した収益向上モデルの確立、県内企業等と連携した新技術の開発支援	62,232
農産物生産流通・加工支援事業	農産物の販路拡大に向けたイベントへの参画支援、農商工連携・6次産業化の取り組みの支援、百貨店と連携した県産食材の魅力発信、海外販路開拓の支援	64,167
農村資源保全活用・農地集積支援事業	耕作放棄地解消に向けたマッチングの実施、農地集積バンクを活用した担い手への農地集積の促進	154,267

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	40,814,879
① 預金	40,814,879
(2) 未収金	34,247,260
(3) 前払金	1,000,000
流動資産合計	76,062,139

2 固定資産		
(1) 基本財産		501,039,000
① 定期預金		101,039,000
② 県長期貸付金		400,000,000
(2) 特定資産		38,753,848,679
① 収入減少影響緩和対策積立金 預金		428,597,284 428,597,284
② いしかわ農業参入支援ファンド 県長期貸付金		20,000,000,000 20,000,000,000
③ いしかわ里山振興ファンド 県長期貸付金		18,000,000,000 18,000,000,000
④ 農林水産業基幹技術開発トライアル基金 預金		10,118,423 10,118,423
⑤ いしかわ農業参入支援ファンド基金 預金		311,592,671 311,592,671
⑥ 就農支援資金引当預金 預金		3,540,301 3,540,301
(3) その他固定資産		143,408,278
① 出資金		50,000
② 長期貸付金		96,108,333
③ 構築物		4,768,298
④ 機械装置		32,975,339
⑤ 器具備品		9,476,308
⑥ 保証金		30,000
	固定資産合計	39,398,295,957
<b>資 産 合 計</b>		<b>39,474,358,096</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		43,330,942
(2) 預り金		305,807
(3) 短期借入金		10,730,000,000
① 金融機関借入金		10,730,000,000
	流動負債合計	10,773,636,749
2 固定負債		
(1) 収入減少影響緩和対策準備金		428,597,284
(2) 長期借入金		27,304,897,000
① 県借入金		4,897,000
② 金融機関借入金		27,300,000,000
	固定負債合計	27,733,494,284
	負債合計	38,507,131,033
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		501,039,000
	(うち基本財産への充当額)	(501,039,000)
2 一般正味財産		466,188,063
	(うち特定財産への充当額)	(325,251,395)
	正味財産合計	967,227,063
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>39,474,358,096</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金額
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	基本財産運用益	2,402,020
	受取利息	2,402,020
②	特定資産運用益	234,942,465
	受取利息	234,942,465
③	事業収益	25,029,822
	受託事業収入	25,029,822
	県受託事業収入	24,215,260
	その他受託事業収入	814,562
④	受取補助金等	207,683,542
	県補助金	205,483,542
	その他補助金	2,200,000
⑤	受取負担金	1,266,298
⑥	雑収益	933,602
	雑収入	933,602
	経常収益計	472,257,749
(2)	経常費用	
①	事業費	411,511,718
	農村資源相談・情報提供事業費	7,047,262
	農業人材育成・確保事業費	123,797,696
	農業経営発展・安定化支援事業費	62,232,153
	農産物生産流通・加工支援事業費	64,167,390
	農村資源保全活用・農地集積支援事業費	154,267,217
②	管理費	25,097,127
	一般管理費	25,097,127
	経常費用計	436,608,845
	当期経常増減額	35,648,904
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>35,648,904</b>
	一般正味財産期首残高	430,539,159
	一般正味財産期末残高	466,188,063
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	501,039,000
	指定正味財産期末残高	501,039,000
III	正味財産期末残高	967,227,063

報告第三十七号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構）

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ農業総合支援機構定款第29条の規定により、公益財団法人いしかわ農業総合支援機構の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年6月2日

公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構

監 事 中 村 一 弥

監 事 田 村 政 博

2 令和5年度公益財団法人いしかわ農業総合支援機構事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
農村資源相談・情報提供事業	農業に関する幅広い相談、農地・住居・農業機械の農村・農業資源に関する情報提供の実施	7,121 <sup>千円</sup>
農業人材育成・確保事業	プロ農業者から農業のサポーターまでの幅広い人材の育成・確保、企業等の農業参入など多様な担い手の確保	165,058
農業経営発展・安定化支援事業	認定農業者等の農業経営の発展・安定化に向けた経営相談・経営診断・法人化支援、コマツ・トヨタなど他産業のノウハウを活用した収益向上モデルの確立、スマート農業技術の普及促進	30,071
農産物生産流通・加工支援事業	農産物の販路拡大に向けたイベントへの参画支援、農商工連携・6次産業化の取り組みの支援、百貨店と連携した県産食材の魅力発信、海外販路開拓の支援	50,121
農村資源保全活用・農地集積支援事業	耕作放棄地解消に向けたマッチングの実施、農地集積バンクを活用した担い手への農地集積の促進	142,396

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,402
受取利息	2,402
② 特定資産運用益	232,000
受取利息	232,000
③ 事業収益	25,650
受託事業収入	25,650
県受託事業収入	25,400
その他受託事業収入	250
④ 受取補助金等	214,259
県補助金	212,059
その他補助金	2,200
経常収益計	474,311
(2) 経常費用	
① 事業費	394,767
農村資源相談・情報提供事業費	7,121
農業人材育成・確保事業費	165,058

報告第三十七号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ農業総合支援機構）

農業経営発展・安定化支援事業費	30,071
農産物生産流通・加工支援事業費	50,121
農村資源保全活用・農地集積支援事業費	142,396
② 管理費	79,544
一般管理費	79,544
経常費用計	474,311
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	466,188
一般正味財産期末残高	466,188
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	501,039
指定正味財産期末残高	501,039
III 正味財産期末残高	967,227



報告第38号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
青果物価格安定資金の造成	一般業務	
	補償準備金の造成	2,052
	補償準備金の返戻	5,178
	特定業務	
	交付準備金の造成	15,283
	交付準備金の返戻	23,763
青果物価格補填金の交付	一般業務	
	補償交付金の交付	757
	特定業務	
	価格差補給交付金の交付	4,329

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	228,192
① 預金	228,192
(2) 未収金	11,932
流動資産合計	240,124
2 固定資産	
(1) 基本財産	110,210,000
① 定期預金	110,210,000
(2) 特定資産	226,540,025

① 補償準備金	45,488,415
定期預金	44,019,416
預金	1,468,999
② 交付準備金	163,530,081
定期預金	158,249,055
預金	5,281,026
③ 特別業務資金	17,521,529
定期預金	17,521,529
固定資産合計	336,750,025
<b>資 産 合 計</b>	<b>336,990,149</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 補償準備金	45,488,415
(2) 交付準備金	163,530,081
(3) 特別業務資金	17,521,529
(4) 未払金	227,505
流動負債合計	226,767,530
2 固定負債	
(1) 長期預り金	43,190,000
固定負債合計	43,190,000
負債合計	269,957,530
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	67,020,000
(うち基本財産への充当額)	(67,020,000)
2 一般正味財産	12,619
正味財産合計	67,032,619
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>336,990,149</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2,204
受取利息	2,204
② 特定資産運用益	4,694
受取利息	4,694
③ 事業収益	246,597,742
準備金戻入	227,135,167
補償準備金戻入	50,322,557
交付準備金戻入	176,812,610

特別業務資金取崩	1,382,169
補償準備金取崩	384,981
交付準備金取崩	997,188
負担金	15,952,879
一般業務	1,667,212
特定業務	14,285,667
助成金	2,127,527
特定業務助成金	2,127,527
④ 受取補助金等	219,467
その他補助金	219,467
⑤ 賦課金収入	9,100,000
⑥ 雑収益	61
受取利息	61
経常収益計	255,924,168
(2) 経常費用	
① 事業費	246,597,742
準備金返戻金	28,940,472
補償準備金返戻金	5,177,546
交付準備金返戻金	23,762,926
特別業務資金繰入	3,553,025
補償準備金繰入	951,954
交付準備金繰入	2,601,071
交付金	5,085,749
補償交付金	756,835
価格差補給交付金	4,328,914
準備金繰入	209,018,496
補償準備金繰入	45,488,415
交付準備金繰入	163,530,081
② 管理費	9,362,409
人件費負担金	8,920,000
一般管理費	442,409
経常費用計	255,960,151
当期経常増減額	△ 35,983
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 35,983</b>
一般正味財産期首残高	48,602
一般正味財産期末残高	12,619
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	67,020,000
指定正味財産期末残高	67,020,000
III 正味財産期末残高	67,032,619

監 査 意 見

公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会定款第23条の規定により、公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月18日

公益社団法人 石川県青果物価格安定資金協会

監 事 田 村 政 博

監 事 澤 田 英 三 郎

2 令和5年度公益社団法人石川県青果物価格安定資金協会事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
青果物価格安定資金の造成	一般業務	
	補償準備金の造成	1,243
	補償準備金の返戻	2,293
	特定業務	
	交付準備金の造成	2,545
	交付準備金の返戻	28,008
青果物価格補填金の交付	一般業務	
	補償交付金の交付	43,866
	特定業務	
	価格差補給交付金の交付	230,083

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	2
受取利息	2
② 特定資産運用益	4
受取利息	4
③ 事業収益	309,525
準備金戻入	209,019
補償準備金戻入	45,489
交付準備金戻入	163,530
特別業務資金取崩	481
補償準備金取崩	211
交付準備金取崩	270
負担金	3,307
一般業務	1,032
特定業務	2,275
助成金	96,718
特定業務助成金	96,718
④ 受取補助金等	300
その他補助金	300
⑤ 賦課金収入	9,100
経常収益計	318,931

(2) 経常費用		
① 事業費		309,525
準備金返戻金		30,301
補償準備金返戻金		2,293
交付準備金返戻金		28,008
特別業務資金繰入		5,275
補償準備金繰入		572
交付準備金繰入		4,703
交付金		273,949
補償交付金		43,866
価格差補給交付金		230,083
② 管理費		9,419
人件費負担金		8,920
一般管理費		499
	経常費用計	318,944
当期経常増減額	△	13
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>13</b>
一般正味財産期首残高		13
一般正味財産期末残高		0
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		67,020
指定正味財産期末残高		67,020
III 正味財産期末残高		67,020

報告第39号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般社団法人石川県金沢食肉公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度一般社団法人石川県金沢食肉公社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
食肉流通センター運営事業	家畜のと殺解体及び食肉、副産物の冷蔵保管	と殺頭数 牛 6,158頭 豚 32,831頭	419,855 <small>千円</small>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	531,892
① 預金	531,892
(2) 未収金	18,478,911
流動資産合計	19,010,803
2 固定資産	
(1) 基本財産	60,000,000
① 定期預金	60,000,000
(2) その他固定資産	1,466,460
① 構築物	1,358,042
② 車両運搬具	2
③ 什器備品	12
④ 機械設備	3
⑤ 機械装置	1
⑥ 電話加入権	100,000
⑦ 投資有価証券	8,400
固定資産合計	61,466,460
資 産 合 計	80,477,263

報告第三十九号 法人の経営状況の報告について（一般社団法人 石川県金沢食肉公社）

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		102,126,789
(2) 預り金		531,892
(3) 短期借入金		38,232,166
① 金融機関借入金		38,232,166
	流動負債合計	140,890,847
2 固定負債		
(1) 長期借入金		41,000,000
① 県借入金		14,000,000
② 金沢市借入金		14,000,000
③ 金融機関借入金		13,000,000
(2) 退職給付引当金		5,101,020
	固定負債合計	46,101,020
	負債合計	186,991,867
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産	△	106,514,604
	正味財産合計	△ 106,514,604
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>80,477,263</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
	円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,018
受取利息	1,018
② 事業収益	414,815,278
受託事業収入	268,049,787
金沢市受託事業収入	264,884,955
その他受託事業収入	3,164,832
部分肉処理施設使用料収入	29,106,864
と畜関連手数料収入	117,658,627
③ 受取補助金等	52,208,107
金沢市補助金	52,208,107
④ 受取負担金	20,814,234
⑤ 雑収益	5,858,000
雑収入	5,858,000
	経常収益計
	493,696,637
(2) 経常費用	
① 事業費	419,854,511
食肉流通センター運営事業費	419,854,511



② 管理費		72,286,910
一般管理費		72,040,222
減価償却費		246,688
	経常費用計	492,141,421
当期経常増減額		1,555,216
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>1,555,216</b>
一般正味財産期首残高	△	108,069,820
一般正味財産期末残高	△	106,514,604
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△	106,514,604

### 監 査 意 見

一般社団法人石川県金沢食肉公社定款第24条の規定により、一般社団法人石川県金沢食肉公社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年6月1日

一般社団法人 石川県金沢食肉公社

監 事 堂 村 毅  
監 事 森 川 一

2 令和5年度一般社団法人石川県金沢食肉公社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
食肉流通センター運営事業	家畜のと殺解体及び食肉、副産物の冷蔵保管	と殺頭数 牛 6,400頭 豚 37,300頭	453,992 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	438,378
受託事業収入	274,185
金沢市受託事業収入	270,519
その他受託事業収入	3,666
部分肉処理施設使用料収入	29,107
と畜関連手数料収入	135,086
③ 受取補助金等	18,500
金沢市補助金	18,500
④ 受取負担金	27,364
⑤ 雑収益	5,779
雑収入	5,779
経常収益計	490,022
(2) 経常費用	
① 事業費	453,992
食肉流通センター運営事業費	453,992
② 管理費	73,582
一般管理費	73,403
減価償却費	179
経常費用計	527,574
当期経常増減額	△ 37,552
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 37,552</b>
一般正味財産期首残高	△ 106,515
一般正味財産期末残高	△ 144,067

Ⅱ 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△	144,067



報告第40号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県林業公社の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県林業公社決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
一般会計	分収造林事業	管理面積 13,671.9 ha 契約変更進捗率 94.3%	214,827 <sup>千円</sup>
	公社有林管理事業	管理面積 475.6ha	12,599
	県営林管理受託事業	管理面積 7,546.2ha	64,001
	森林バンク運営支援受託事業	アドバイザー 6名	18,000
白山有料林道事業特別会計	管理事業	林道の維持管理 道路維持管理 延長 18.6km 幅員 6.5m	50,834
		林道通行料金の徴収 徴収期間 自 令和4年6月10日 至 令和4年11月10日	18,358台
	ふるさと林道整備受託事業	法面・施設応急対策 ロックシェッド補修工等 38.1m	84,560
	利活用促進事業	魅力創出・誘客に向けたPR 子育て世代を対象としたイベント等の実施	4,400
分収育林事業	分収育林地の管理 主伐等	管理面積 6.9ha	7,714

報告第四十号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県林業公社）

貸 借 対 照 表  
(一 般 会 計)

令和5年3月31日現在

報告第四十号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県林業公社)

科 目	金 額
円	
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	119,512,779
① 預金	119,512,779
(2) 販売用資産	653,914
(3) 未収金	113,535,393
(4) 未収収益	955
流動資産合計	233,703,041
2 固定資産	
(1) 基本財産	5,000,000
① 定期預金	5,000,000
(2) 特定資産	154,948,360
① 損害てん補積立資産	154,948,360
定期預金	76,000,000
預金	1,065,367
投資有価証券	77,882,993
(3) その他固定資産	69,787,924,436
① 山林	2,763,570,099
② 分収森林資産	66,468,193,731
③ 土地	555,493,603
④ 工具器具備品	616,103
⑤ 電話加入権	50,900
固定資産合計	69,947,872,796
<b>資 産 合 計</b>	<b>70,181,575,837</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	128,650,283
(2) 未払費用	189,834,680
(3) 預り金	205,077
(4) 仮受金	20,978,778
流動負債合計	339,668,818
2 固定負債	
(1) 長期借入金	52,756,856,333
① 県借入金	32,719,234,000
② 日本政策金融公庫借入金	20,037,622,333
(2) 退職給付引当金	7,732,341
固定負債合計	52,764,588,674
負債合計	53,104,257,492
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	5,000,000
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)

2 一般正味財産	17,072,318,345
(うち特定資産への充当額)	(154,948,360)
正味財産合計	17,077,318,345
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>70,181,575,837</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	100
受取利息	100
② 事業収益	130,792,960
立木売却収入	40,892,360
受託事業収入	89,900,600
県受託事業収入	82,000,600
その他受託事業収入	7,900,000
③ 受取補助金等	234,220,599
県補助金	234,220,599
④ 雑収益	12,488,101
受取利息	13,164
雑収入	12,474,937
⑤ 分収森林資産勘定振替	273,791,422
⑥ 退職給与引当金戻入	17,581,659
経常収益計	668,874,841
(2) 経常費用	
① 事業費	317,326,700
分収造林事業費	214,826,700
公社有林管理事業費	12,599,400
県営林管理受託事業費	64,000,600
森林バンク運営支援受託事業費	18,000,000
美しい森林推進受託事業費	7,900,000
② 管理費	351,028,927
一般管理費	115,170,122
支払利息	233,398,829
分収森林資産取崩額	2,459,976
経常費用計	668,355,627
当期経常増減額	519,214
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
① 損害てん補補償積立金	10,400
② 分収育林振替収入	7,635
経常外収益計	18,035

(2) 経常外費用		
① 販売用資産評価額		1,156,863
② 固定資産除却損		69,500
③ 分収育林振替支出		3,201,501
④ 分収森林資産減損損失		169,723,470
	経常外費用計	174,151,334
当期経常外増減額	△	174,133,299
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>173,614,085</b>
一般正味財産期首残高		17,245,932,430
一般正味財産期末残高		17,072,318,345
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		5,000,000
指定正味財産期末残高		5,000,000
III 正味財産期末残高		17,077,318,345

貸 借 対 照 表

（白山有料林道事業特別会計）

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	52,257,571
① 預金	52,257,571
(2) 未収金	11,000,000
流動資産合計	63,257,571
2 固定資産	
(1) その他固定資産	753,363,477
① 建物	49,285,836
② 構築物	702,870,467
③ 車両運搬具	115,875
④ 工具器具備品	639,499
⑤ 電話加入権	451,800
固定資産合計	753,363,477
<b>資 産 合 計</b>	<b>816,621,048</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	25,890,195
(2) 預り金	42,433
流動負債合計	25,932,628
2 固定負債	
(1) 長期借入金	1,529,065,000
① 県借入金	1,529,065,000
固定負債合計	1,529,065,000
負債合計	1,554,997,628



Ⅲ 正味財産の部		
1 指定正味財産		0
2 一般正味財産	△	738,376,580
正味財産合計	△	738,376,580
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>816,621,048</b>

正味財産増減計算書  
(白山有料林道事業特別会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金 額
I	一般正味財産増減の部	円
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	事業収益	101,697,496
	通行料収入	17,137,396
	受託事業収入	84,560,100
	県受託事業収入	84,560,100
②	受取補助金等	4,400,000
	県補助金	4,400,000
③	雑収益	24,148
	受取利息	407
	雑収入	23,741
	経常収益計	106,121,644
(2)	経常費用	
①	事業費	139,793,877
	白山林道維持補修事業費	50,833,777
	ふるさと林道整備受託事業費	84,560,100
	利活用促進事業費	4,400,000
②	管理費	73,681,047
	一般管理費	34,611,086
	減価償却費	39,069,961
	経常費用計	213,474,924
	当期経常増減額	△ 107,353,280
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	181,125
	当期経常外増減額	△ 181,125
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 107,534,405</b>
	一般正味財産期首残高	△ 630,842,175
	一般正味財産期末残高	△ 738,376,580
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	0
	指定正味財産期末残高	0
Ⅲ	正味財産期末残高	△ 738,376,580

貸借対照表

(分収育林事業特別会計)

令和5年3月31日現在

科	目	金額
円		
I	資産の部	
1	流動資産	
	(1) 現金預金	10,087,740
	① 預金	10,087,740
	(2) 未収金	4,355,504
	(3) 前払費用	70,182
	流動資産合計	14,513,426
2	固定資産	
	(1) その他固定資産	16,187,000
	① 分収育林資産	16,187,000
	固定資産合計	16,187,000
	<b>資 産 合 計</b>	<b>30,700,426</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 仮受金	3,832,516
	流動負債合計	3,832,516
2	固定負債	
	(1) 分収育林前受金	10,680,910
	固定負債合計	10,680,910
	負債合計	14,513,426
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	16,187,000
2	一般正味財産	0
	正味財産合計	16,187,000
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>30,700,426</b>

正味財産増減計算書

(分収育林事業特別会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金額
円		
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
	(1) 経常収益	
	① 事業収益	2,809,921
	立木売却収入	777,249
	分収育林前受金収入	2,032,672
	② 受取補助金等	5,940,200
	県補助金	5,940,200

③ 雑収益		111
受取利息		111
	経常収益計	8,750,232
(2) 経常費用		
① 事業費		7,713,918
分収育林事業費		7,713,918
② 管理費		1,036,314
一般管理費		4,950
分収育林前受金繰入額		1,031,364
	経常費用計	8,750,232
当期経常増減額		0
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高		0
一般正味財産期末残高		0
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>6,570,000</b>
指定正味財産期首残高		22,757,000
指定正味財産期末残高		16,187,000
III 正味財産期末残高		16,187,000

### 監 査 意 見

公益財団法人石川県林業公社定款第32条の規定により、公益財団法人石川県林業公社の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月26日

公益財団法人 石川県林業公社

監 事 中 村 一 弥  
監 事 宮 野 慶 晴

2 令和5年度公益財団法人石川県林業公社事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分		事業内容	事業量	金額
一般会計	分収造林事業	保育(間伐、森林作業道開設等) 分収比率の見直しの推進	管理面積 13,671.9ha	209,526 <sup>千円</sup>
	森林バンク運営支援受託事業	手入れ不足人工林整備の支援	アドバイザー 3名	19,000
白山有料林道事業特別会計	管理事業	林道の維持管理	道路維持管理 延長 18.6km 幅員 6.5m	45,328
			林道通行料金の徴収 徴収期間 自 令和5年6月9日 至 令和5年11月10日	
	ふるさと林道整備受託事業	林道施設整備	落石防止柵補修工等 10.0m	53,599
	利活用促進事業	魅力の創出・誘客に向けたPR	プレミアムパスポート割引 や誘客イベントの実施	6,000
分収育林事業	分収育林地の管理 保育、主伐	管理面積 4.9ha	6,050	

収支予算書

(一般会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	49,550
立木売却収入	20,550
受託事業収入	29,000
県受託事業収入	21,100
その他受託事業収入	7,900
③ 受取補助金等	165,714
県補助金	165,714

④ 雑収益	8,946
受取利息	10
雑収入	8,936
⑤ 分収森林資産勘定振替	348,969
経常収益計	573,180
(2) 経常費用	
① 事業費	236,426
分収造林事業費	209,526
森林バンク運営支接受託事業費	19,000
美しい森林推進受託事業費	7,900
② 管理費	336,754
一般管理費	106,116
支払利息	230,638
経常費用計	573,180
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	17,072,318
一般正味財産期末残高	17,072,318
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	5,000
指定正味財産期末残高	5,000
III 正味財産期末残高	17,077,318

収 支 予 算 書

(白山有料林道事業特別会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 一般正味財産増減の部	千円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	142,513
通行料収入	88,914
受託事業収入	53,599
県受託事業収入	53,599
② 受取補助金等	6,000
県補助金	6,000
③ 雑収益	50
雑収入	50
経常収益計	148,563
(2) 経常費用	
① 事業費	104,927
白山林道維持補修事業費	45,328

ふるさと林道整備受託事業費		53,599
利活用促進事業費		6,000
② 管理費		42,672
一般管理費		42,672
	経常費用計	147,599
当期経常増減額		964
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>964</b>
一般正味財産期首残高	△	738,377
一般正味財産期末残高	△	737,413
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
III 正味財産期末残高	△	737,413

収 支 予 算 書  
(分収育林事業特別会計)

自 至 令和5年4月1日  
令和6年3月31日

科 目	予 算 額	
	千円	
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 事業収益	1,911	
立木売却収入	1,892	
分収育林前受金収入	19	
② 受取補助金等	4,137	
受取造林補助金	4,137	
③ 雑収益	2	
受取利息	2	
	経常収益計 6,050	
(2) 経常費用		
① 事業費	6,050	
分収育林事業費	6,050	
	経常費用計 6,050	
当期経常増減額	0	
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益	0	
(2) 経常外費用	0	
当期経常外増減額	0	
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>0</b>
一般正味財産期首残高	0	
一般正味財産期末残高	0	

Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	16,187
指定正味財産期末残高	16,187
Ⅲ 正味財産期末残高	16,187





報告第41号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県林業労働対策基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県林業労働対策基金決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	金額
就労条件改善整備事業	林業労働者の林業退職金共済の事業主負担分の掛金に対する助成	1,793 <small>千円</small>
	林業労働者の災害共済の事業主負担分の掛金に対する助成	779
	林業労働者の厚生年金の事業主負担分の掛金に対する助成	231
	新規就業者の採用、定着促進に対する助成	6,600
安全管理促進事業	林業労働者の蜂刺され検診等に対する助成	60
緑の雇用対策事業	森林組合等の林業事業体に新規に採用された者を対象とした担い手育成研修等の実施	13,593
就業者確保対策事業	林業事業体に就業を希望する者の掘り起こしや新規就業者の定着を図るための就業者確保対策事業の実施	19,000

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	21,522,180
① 預金	21,522,180
(2) 未収収益	316,859
(3) 未収金	20,996,710
流動資産合計	42,835,749

2 固定資産		
(1) 基本財産		1,800,001,000
① 定期預金		1,000
② 長期貸付金		1,800,000,000
県長期貸付金		1,800,000,000
固定資産合計		1,800,001,000
<b>資 産 合 計</b>		<b>1,842,836,749</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		23,205,527
流動負債合計		23,205,527
2 固定負債		0
負債合計		23,205,527
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		1,800,001,000
(うち基本財産への充当額)		(1,800,001,000)
2 一般正味財産		19,630,222
正味財産合計		1,819,631,222
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>1,842,836,749</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	10,514,000
受取利息	10,514,000
② 事業収益	32,593,080
受託事業収入	32,593,080
県受託事業収入	19,000,000
その他受託事業収入	13,593,080
経常収益計	43,107,080
(2) 経常費用	
① 事業費	42,056,721
就労条件改善整備事業費	9,403,482
安全管理促進事業費	60,159
緑の雇用対策事業費	13,593,080
就業者確保対策事業費	19,000,000
② 管理費	1,505,439
一般管理費	1,505,439
経常費用計	43,562,160
当期経常増減額	△ 455,080

2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>455,080</b>
一般正味財産期首残高		20,085,302
一般正味財産期末残高		19,630,222
II 指定正味財産増減の部		
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
指定正味財産期首残高		1,800,001,000
指定正味財産期末残高		1,800,001,000
III 正味財産期末残高		1,819,631,222

監 査 意 見

公益財団法人石川県林業労働対策基金定款第34条の規定により、公益財団法人石川県林業労働対策基金の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月11日

公益財団法人 石川県林業労働対策基金

監 事 三 浦 富 士 夫  
 監 事 桑 島 伸 司  
 監 事 岡 本 健 太 郎

2 令和5年度公益財団法人石川県林業労働対策基金事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
就労条件改善整備事業	林業労働者の林業退職金共済の事業主負担分の掛金に対する助成	1,800 <sup>千円</sup>
	林業労働者の災害共済の事業主負担分の掛金に対する助成	815
	林業労働者の厚生年金の事業主負担分の掛金に対する助成	300
	新規就業者の採用、定着促進に対する助成	6,000
安全管理促進事業	林業労働者の蜂刺され検診等に対する助成	100
緑の雇用対策事業	森林組合等の林業事業体に新規に採用された者を対象とした担い手育成研修等の実施	15,000
就業者確保対策事業	林業事業体に就業を希望する者の掘り起こしや新規就業者の定着を図るための就業者確保対策事業の実施	28,000
雇用管理改善事業	林業就業支援地域アドバイザーを設置し、雇用管理研修会の開催、巡回指導、及び雇用管理に関する相談対応を実施	3,200

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	10,514
受取利息	10,514
② 事業収益	46,200
受託事業収入	46,200
県受託事業収入	28,000
その他受託事業収入	18,200
③ 雑収益	1
受取利息	1
経常収益計	56,715
(2) 経常費用	
① 事業費	55,215
就労条件改善整備事業費	8,915
安全管理促進事業費	100
緑の雇用対策事業費	15,000

就業者確保対策事業費	28,000
雇用管理改善事業費	3,200
② 管理費	1,500
一般管理費	1,500
経常費用計	56,715
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	17,929
一般正味財産期末残高	17,929
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	1,800,001
指定正味財産期末残高	1,800,001
III 正味財産期末残高	1,817,930



報告第42号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県緑化推進委員会の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県緑化推進委員会決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
緑の助成等事業	森林の整備等の活動を行うボランティア団体、学校に対する助成	14,491 <sup>千円</sup>
県受託事業	森林・林業及び緑化に対する県民の理解を深めるための普及啓発、ボランティアの養成等	8,914
森林づくり・森林環境教育事業	国民参加の森づくり運動を推進するための普及啓発、森林ボランティアによる活動基盤の整備等	3,012

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	1,758,620
① 現金	27,500
② 預金	1,731,120
(2) 未収金	5,229,345
(3) 仮払金	246,591
流動資産合計	7,234,556
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,500,000
① 定期預金等	30,500,000
(2) 特定資産	3,290,400
① 退職給付引当資産	3,290,400
定期預金	3,290,400
固定資産合計	33,790,400
資 産 合 計	41,024,956

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		1,466,218
(2) 前受金		274,530
(3) 預り金		55,000
(4) 仮受金		2,610,700
	流動負債合計	4,406,448
2 固定負債		
(1) 退職給付引当金		3,473,200
	固定負債合計	3,473,200
	負債合計	7,879,648
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		31,326,986
	(うち基本財産への充当額)	(30,500,000)
2 一般正味財産		1,818,322
	正味財産合計	33,145,308
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>41,024,956</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	810
受取利息	810
② 事業収益	8,964,000
受託事業収入	8,964,000
県受託事業収入	8,914,000
国土緑化推進機構受託事業収入	50,000
③ 受取補助金等	3,160,000
県補助事業収入	1,000,000
国土緑化推進機構交付金収入	2,160,000
④ 受取寄附金	15,231,338
緑の募金収入	15,231,338
⑤ 雑収益	172,703
受取利息	53
雑収入	172,650
	経常収益計
	27,528,851
(2) 経常費用	
① 事業費	26,416,494
緑の助成等事業費	14,490,687
県受託事業費	8,914,000
森林づくり・森林環境教育事業費	3,011,807





2 令和5年度公益財団法人石川県緑化推進委員会事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
緑の助成等事業	森林の整備等の活動を行うボランティア団体、学校に対する助成	14,000 <sup>千円</sup>
県受託事業	森林・林業及び緑化に対する県民の理解を深めるための普及啓発、ボランティアの養成等	9,027
森林づくり・森林環境教育事業	国民参加の森づくり運動を推進するための普及啓発、森林ボランティアによる活動基盤の整備等	3,260

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	10
受取利息	10
② 事業収益	9,027
受託事業収入	9,027
県受託事業収入	9,027
③ 受取補助金等	3,160
県補助事業収入	1,000
国土緑化推進機構交付金収入	2,160
④ 受取寄附金	15,200
緑の募金収入	15,200
⑤ 雑収益	10
雑収入	10
経常収益計	27,407
(2) 経常費用	
① 事業費	26,287
緑の助成等事業費	14,000
県受託事業費	9,027
森林づくり・森林環境教育事業費	3,260
② 管理費	1,120
一般管理費	1,120
経常費用計	27,407
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0

当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	1,818
一般正味財産期末残高	1,818
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	31,327
指定正味財産期末残高	31,327
Ⅲ 正味財産期末残高	33,145



報告第43号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、株式会社マリパーク内灘の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度株式会社マリパーク内灘決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
マリーナ施設管理事業	舟艇保管等	保管船隻数	60隻
		モーターボート	43隻
		水上バイク	16隻
		クルーザーヨット	1隻
			13,915 <small>千円</small>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	40,726,535
(1) 現金預金	37,903,222
(2) 未収金	2,823,313
2 固定資産	25,531,376
(1) 有形固定資産	25,379,575
① 建物	13,620,841
② 構築物	269,064
③ 機械装置	11,489,669
④ 工具器具備品	1
(2) 無形固定資産	151,801
① ソフトウェア	151,801
資 産 合 計	66,257,911
II 負債の部	
1 流動負債	2,449,467
(1) 未払金	1,553,137
(2) 未払消費税等	688,500

(3) 未払法人税等		182,500
(4) 預り金		25,330
2 固定負債		0
<b>負債合計</b>		<b>2,449,467</b>
Ⅲ 純資産の部		
1 株主資本		63,808,444
(1) 資本金		78,000,000
(2) 利益剰余金	△	14,191,556
<b>純資産合計</b>		<b>63,808,444</b>
<b>負債及び純資産合計</b>		<b>66,257,911</b>

損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
	円
I 営業損益	
1 営業収益	14,402,821
(1) 利用料収入	12,742,120
(2) 入会金	55,000
(3) 賃貸料収入	1,429,992
(4) 光熱費収入	175,709
2 営業費用	13,915,048
(1) マリーナ施設管理事業費	12,225,519
(2) 減価償却費	1,689,529
営 業 利 益	487,773
Ⅱ 営業外損益	
1 営業外収益	494
(1) 受取利息	402
(2) 雑収入	92
2 営業外費用	0
経 常 利 益	488,267
Ⅲ 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	0
税引前当期純利益	488,267
法 人 税 等	182,500
当 期 純 利 益	305,767

監 査 意 見

会社法（平成17年法律第86号）第436条第1項の規定により、株式会社マリパーク内灘の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年6月19日

株式会社マリパーク内灘

監査役 中 村 一 弥

監査役 福 島 誠 一

2 令和5年度株式会社マリパーク内灘事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
マリーナ施設管理事業	舟艇保管等	保管船隻数	62隻
		モーターボート	45隻
		水上バイク	16隻
		クルーザーヨット	1隻
			14,333 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科 目	予 算 額
I 収益の部	
1 営業収益	14,814
2 営業外収益	2
収益合計	14,816
II 費用の部	
1 営業費用	14,333
2 営業外費用	300
費用合計	14,633



報告第44号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわまちづくり技術センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人いしかわまちづくり技術センター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
支援・受託事業	まちづくりに関する普及啓発及び情報提供 公共工事に関する設計積算業務等の支援	154,020 <small>千円</small>
施設管理事業	所有地の管理	1,671

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	80,775,015
① 預金	80,775,015
(2) 未収金	54,736,220
流動資産合計	135,511,235
2 固定資産	
(1) 基本財産	35,140,000
① 定期預金	1,140,000
② 投資有価証券	34,000,000
(2) 特定資産	150,049,239
① いしかわまちづくり基金	3,049,239
定期預金	3,049,239
② 法人管理基金	147,000,000
定期預金	147,000,000
(3) その他固定資産	139,030,700
① 構築物	2

報告第四十四号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわまちづくり技術センター）

② 工具器具備品	51,115,432
③ 土地	87,704,366
④ 電話加入権	210,900
固定資産合計	324,219,939
<b>資 産 合 計</b>	<b>459,731,174</b>
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	10,306,054
(2) 前受金	343,000
(3) 預り金	349,286
流動負債合計	10,998,340
2 固定負債	0
負債合計	10,998,340
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	38,189,239
(うち基本財産への充当額)	(35,140,000)
(うち特定資産への充当額)	(3,049,239)
2 一般正味財産	410,543,595
(うち特定資産への充当額)	(147,000,000)
正味財産合計	448,732,834
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>459,731,174</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	57,822
受取利息	57,822
② 特定資産運用益	3,204
受取利息	3,204
③ 事業収益	153,911,170
支援・受託事業収入	148,958,670
基準書販売等事業収入	24,534,140
調査・計画事業収入	2,378,530
設計・積算等事業収入	122,046,000
土地貸付等収入	4,952,500
④ 受取負担金	2,176,738
⑤ 雑収益	70,604
受取利息	1,108
雑収入	69,496
経常収益計	156,219,538

(2) 経常費用		
① 事業費		156,782,597
支援・受託事業費		154,019,631
施設管理事業費		1,671,149
減価償却費		1,091,817
② 管理費		1,112,115
一般管理費		1,101,087
減価償却費		11,028
経常費用計		157,894,712
当期経常増減額	△	1,675,174
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		
① 指定正味財産への振替額		304
経常外費用計		304
当期経常外増減額	△	304
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,675,478</b>
一般正味財産期首残高		412,219,073
一般正味財産期末残高		410,543,595
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産からの振替額		304
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>304</b>
指定正味財産期首残高		38,188,935
指定正味財産期末残高		38,189,239
III 正味財産期末残高		448,732,834

### 監 査 意 見

公益財団法人いしかわまちづくり技術センター定款第12条の規定により、公益財団法人いしかわまちづくり技術センターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月16日

公益財団法人 いしかわまちづくり技術センター

監 事 中 嶋 満

監 事 中 村 一 弥

2 令和5年度公益財団法人いしかわまちづくり技術センター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
支援・受託事業	まちづくりに関する普及啓発及び情報提供 公共工事に関する設計積算業務等の支援	149,617 <sup>千円</sup>
施設管理事業	所有地の管理	2,853

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	57
受取利息	57
② 特定資産運用益	3
受取利息	3
③ 事業収益	151,824
支援・受託事業収入	147,366
基準書販売等事業収入	24,910
調査・計画事業収入	2,456
設計・積算等事業収入	120,000
土地貸付等収入	4,458
④ 受取負担金	2,440
⑤ 雑収益	3
受取利息	1
雑収入	2
経常収益計	154,327
(2) 経常費用	
① 事業費	153,065
支援・受託事業費	149,617
施設管理事業費	2,853
減価償却費	595
② 管理費	1,145
一般管理費	1,139
減価償却費	6
経常費用計	154,210
当期経常増減額	117
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0

(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>117</b>
一般正味財産期首残高	407,775
一般正味財産期末残高	407,892
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	38,188
指定正味財産期末残高	38,188
Ⅲ 正味財産期末残高	446,080



報告第45号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人木場潟公園協会の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人木場潟公園協会決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
公園管理事業	木場潟公園の管理運営、県民参加型の交流イベントの実施	65,465 <small>千円</small>
バイオパーク事業	水質浄化施設を利用した水質浄化に関する啓発	1,452
ドッグラン事業	ドッグラン施設の運営	742

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	3,269,236
① 現金	60,000
② 預金	3,209,236
(2) 未収金	2,373,192
流動資産合計	5,642,428
2 固定資産	
(1) 基本財産	10,000,000
① 定期預金	10,000,000
(2) その他固定資産	1,948,842
① 構築物	1,022,117
② 器具及び備品	494,972
③ 車両運搬具	2
④ 機械及び装置	1
⑤ ソフトウェア	431,750
固定資産合計	11,948,842

資 産 合 計	17,591,270
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	6,318,917
(2) 預り金	35,220
流動負債合計	6,354,137
2 固定負債	0
負債合計	6,354,137
Ⅲ 正味財産の部	
1 指定正味財産	10,000,000
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)
2 一般正味財産	1,237,133
正味財産合計	11,237,133
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>17,591,270</b>

正 味 財 産 増 減 計 算 書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
	円
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	200
受取利息	200
② 事業収益	64,492,127
受託事業収入	54,704,000
県受託事業収入	52,943,000
小松市受託事業収入	1,761,000
ドッグラン事業収入	1,199,330
自動販売機設置手数料収入	6,402,337
貸自転車等事業収入	914,560
パークゴルフ場使用料収入	1,271,900
③ 受取補助金等	5,000,000
小松市補助金	5,000,000
④ 雑収益	345,183
雑収入	345,183
経常収益計	69,837,510
(2) 経常費用	
① 事業費	67,658,608
公園管理事業費	65,464,588
ビオパーク事業費	1,452,000
ドッグラン事業費	742,020
② 管理費	2,114,566
一般管理費	2,114,566
経常費用計	69,773,174



当期経常増減額	64,336
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>64,336</b>
一般正味財産期首残高	1,172,797
一般正味財産期末残高	1,237,133
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000
III 正味財産期末残高	11,237,133

監 査 意 見

公益財団法人木場潟公園協会定款第25条の規定により、公益財団法人木場潟公園協会の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月9日

公益財団法人 木場潟公園協会

監 事 南 出 修 宏  
監 事 蓮 井 幸 史

2 令和5年度公益財団法人木場潟公園協会事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
公園管理事業	木場潟公園の管理運営、県民参加型の交流イベントの実施	66,721 <sup>千円</sup>
バイオパーク事業	水質浄化施設を利用した水質浄化に関する啓発	1,452
ドッグラン事業	ドッグラン施設の運営	870

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 事業収益	65,895
受託事業収入	54,662
県受託事業収入	52,901
小松市受託事業収入	1,761
ドッグラン事業収入	1,288
自動販売機設置手数料収入	7,045
貸自転車等事業収入	1,755
パークゴルフ場使用料収入	1,145
② 受取補助金等	5,000
小松市補助金	5,000
③ 雑収益	335
雑収入	335
経常収益計	71,230
(2) 経常費用	
① 事業費	69,043
公園管理事業費	66,721
バイオパーク事業費	1,452
ドッグラン事業費	870
② 管理費	2,187
一般管理費	2,187
経常費用計	71,230
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0

当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	1,273
一般正味財産期末残高	1,273
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	10,000
指定正味財産期末残高	10,000
Ⅲ 正味財産期末残高	11,273



報告第46号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人いしかわ緑のまち基金の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人いしかわ緑のまち基金決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事 業 内 容	金 額
普及啓発事業	都市緑化への普及啓発活動 緑と花のまちづくり推進員養成講座 緑と花のまちづくり推進員が行う講習会、愛護活動への支援 県営公園内の緑化や緑に関する調査・研究・技術開発等都市緑化の取組への支援	5,423 <sup>千円</sup>

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	2,747,310
① 預金	2,747,310
(2) 未収金	639,384
流動資産合計	3,386,694
2 固定資産	
(1) 基本財産	94,735,000
① 県長期貸付金	94,000,000
② 定期預金	735,000
(2) 特定資産	4,500,000
① 緑化推進活動資金	4,500,000
定期預金	4,500,000
固定資産合計	99,235,000
資 産 合 計	102,621,694

報告第四十六号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ緑のまち基金）

II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		390,020
	流動負債合計	390,020
2 固定負債		0
	負債合計	390,020
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		94,735,000
	(うち基本財産への充当額)	(94,735,000)
2 一般正味財産		7,496,674
	(うち特定資産への充当額)	(4,500,000)
	正味財産合計	102,231,674
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>102,621,694</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金額
I 一般正味財産増減の部		円
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益		622,447
受取利息		622,447
② 特定資産運用益		135
受取利息		135
③ 事業収益		5,333,483
自動販売機販売手数料収入		5,333,483
④ 受取寄附金		90,000
	経常収益計	6,046,065
(2) 経常費用		
① 事業費		5,423,307
普及啓発事業費		5,423,307
② 管理費		432,733
一般管理費		432,733
	経常費用計	5,856,040
	当期経常増減額	190,025
2 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
	当期経常外増減額	0
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>190,025</b>
	一般正味財産期首残高	7,306,649
	一般正味財産期末残高	7,496,674
II 指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>

指定正味財産期首残高	94,735,000
指定正味財産期末残高	94,735,000
Ⅲ 正味財産期末残高	102,231,674

監 査 意 見

公益財団法人いしかわ緑のまち基金定款第29条の規定により、公益財団法人いしかわ緑のまち基金の令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月1日

公益財団法人 いしかわ緑のまち基金

監 事 北 総 一 朗

監 事 普 赤 清 幸

報告第四十六号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 いしかわ緑のまち基金）

2 令和5年度公益財団法人いしかわ緑のまち基金事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	金額
普及啓発事業	都市緑化への普及啓発活動 緑と花のまちづくり推進員養成講座 緑と花のまちづくり推進員が行う講習会、愛護活動への支援 県営公園内の緑化や緑に関する調査・研究・技術開発等都市緑化の取組への支援	6,868 <sup>千円</sup>

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	<sup>千円</sup>
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	623
受取利息	623
② 特定資産運用益	2
受取利息	2
③ 事業収益	6,780
自動販売機販売手数料収入	6,780
経常収益計	7,405
(2) 経常費用	
① 事業費	6,868
普及啓発事業費	6,868
② 管理費	537
一般管理費	537
経常費用計	7,405
当期経常増減額	0
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>0</b>
一般正味財産期首残高	7,149
一般正味財産期末残高	7,149
II 指定正味財産増減の部	
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	94,735
指定正味財産期末残高	94,735
III 正味財産期末残高	101,884



報告第47号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県暴力追放運動推進センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県暴力追放運動推進センター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
暴力団追放広報啓発活動	県民大会の開催	開催回数	1回
	広報宣伝活動 小冊子、ポスター等の作成配布 テレビ、ラジオ、機関誌等による広報		
	各暴力団追放対策部会及び分科会の開催	開催回数	7回
	賛助会員制度の推進	会員数	703者
暴力団に対する調査・監視活動	監視員による暴力団の情報収集	暴力追放監視員	56人
	暴力団の市民生活への影響調査	アンケート調査	
暴力団に関する相談活動	暴力団問題についての相談、調査活動	相談件数	298件
暴力団の影響力排除及び被害者の保護救済、訴訟等に対する援助活動	暴力団離脱者の社会復帰支援活動	連絡会開催	1回
暴力団排除組織への助成活動	各地域、職域の暴力団排除組織に対する助成活動	交付先	8団体
暴力団排除のための受託事業活動	事業所責任者に対する講習	講習回数	27回

報告第四十七号 法人の経営状況の報告について（公益財団法人 石川県暴力追放運動推進センター）

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	4,898,684
① 現金	2,654
② 預金	4,896,030
流動資産合計	4,898,684
2 固定資産	
(1) 基本財産	768,654,170
① 定期預金	71,820
② 投資有価証券	768,582,350
(2) 特定資産	24,310,390
① 退職給付引当資産	2,111,200
定期預金	2,111,200
② 減価償却引当資産	3,359,190
定期預金	3,359,190
③ 被害者救済積立金	6,200,000
定期預金	6,200,000
④ 差止請求準備金	4,000,000
定期預金	4,000,000
⑤ 事業推進安定化基金	3,240,000
定期預金	3,240,000
⑥ 事業救済準備資金	5,400,000
定期預金	5,400,000
(3) その他固定資産	1,163,747
① 車両運搬具	217,492
② 什器備品	946,254
③ ソフトウェア	1
固定資産合計	794,128,307
<b>資 産 合 計</b>	<b>799,026,991</b>
II 負債の部	
1 流動負債	
(1) 未払金	6,888
(2) 預り金	206,663
流動負債合計	213,551
2 固定負債	
(1) 退職給付引当金	2,111,200
固定負債合計	2,111,200
負債合計	2,324,751
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	778,854,170
(うち基本財産への充当額)	(768,654,170)

2 一般正味財産	(うち特定資産への充当額)	(10,200,000)
		17,848,070
	(うち特定資産への充当額)	(11,999,190)
	正味財産合計	796,702,240
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>799,026,991</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金 額
		円
I	一般正味財産増減の部	
1	経常増減の部	
(1)	経常収益	
①	基本財産運用益	14,335,522
	受取利息	14,335,522
②	特定資産運用益	2,342
	受取利息	2,342
③	事業収益	2,208,000
	受託事業収入	2,208,000
	県受託事業収入	2,208,000
④	受取補助金等	270,000
	金沢市補助金	270,000
⑤	受取賛助金・寄附金	7,889,780
	賛助金	7,349,780
	寄附金	540,000
⑥	雑収益	67
	受取利息	67
	経常収益計	24,705,711
(2)	経常費用	
①	事業費	19,670,392
	暴力団追放広報啓発活動費	8,349,558
	暴力団調査・監視活動費	1,649,757
	暴力団相談活動費	4,087,051
	保護救済等活動費	1,769,771
	組織支援活動費	1,606,255
	受託活動費	2,208,000
②	管理費	3,624,617
	一般管理費	3,529,585
	減価償却費	95,032
	経常費用計	23,295,009
	当期経常増減額	1,410,702
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	0
(2)	経常外費用	
①	固定資産除却損	2
	経常外費用計	2

当期経常外増減額	△	2
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>1,410,700</b>
一般正味財産期首残高		16,437,370
一般正味財産期末残高		17,848,070
Ⅱ 指定正味財産増減の部		
基本財産受取利息		388,681
<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>388,681</b>
指定正味財産期首残高		778,465,489
指定正味財産期末残高		778,854,170
Ⅲ 正味財産期末残高		796,702,240

監 査 意 見

公益財団法人石川県暴力追放運動推進センター定款第33条の規定により、公益財団法人石川県暴力追放運動推進センターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年4月26日

公益財団法人 石川県暴力追放運動推進センター

監 事 松 木 浩 一

監 事 松 井 高 志

2 令和5年度公益財団法人石川県暴力追放運動推進センター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
暴力団追放広報啓発活動	県民大会の開催 広報宣伝活動 小冊子、ポスター等の作成配布 テレビ、ラジオ、機関誌等による広報 各暴力団追放対策部会及び分科会の開催 賛助会員制度の推進	開催回数 1回	9,135 <small>千円</small>
暴力団に対する調査・監視活動	監視員による暴力団の情報収集 暴力団の市民生活への影響調査	暴力追放監視員 54人 アンケート調査	1,924
暴力団に関する相談活動	暴力団問題についての相談、調査活動 暴力団関係事件に関する弁護士による相談 企業訪問相談活動	暴力追放相談委員 (うち弁護士 8人) 13人	4,142
暴力団の影響力排除及び被害者の保護救済、訴訟等に対する援助活動	少年に対する暴力団の影響力排除活動 暴力団離脱者の社会復帰支援活動 訴訟費用等に対する無利子貸付 暴力団事務所使用差止請求活動 被害見舞金の支給	研修会開催 1回 連絡会開催 1回	1,915
暴力団排除組織への助成活動	各地域、職域の暴力団排除組織に対する助成活動	交付先 8団体	1,698
暴力団排除のための受託事業活動	事業所責任者に対する講習	講習回数 20回	2,208

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	14,330
受取利息	14,330

報告第四十七号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県暴力追放運動推進センター)

② 特定資産運用益	1
受取利息	1
③ 事業収益	2,208
受託事業収入	2,208
県受託事業収入	2,208
④ 受取補助金等	270
金沢市補助金	270
⑤ 受取賛助金・寄附金	7,540
賛助金	7,000
寄附金	540
経常収益計	24,349
(2) 経常費用	
① 事業費	21,022
暴力団追放広報啓発活動費	9,135
暴力団調査・監視活動費	1,924
暴力団相談活動費	4,142
保護救済等活動費	1,915
組織支援活動費	1,698
受託活動費	2,208
② 管理費	3,827
一般管理費	3,740
減価償却費	87
経常費用計	24,849
当期経常増減額	△ 500
2 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
(2) 経常外費用	0
当期経常外増減額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 500</b>
一般正味財産期首残高	17,663
一般正味財産期末残高	17,163
Ⅱ 指定正味財産増減の部	
基本財産受取利息	389
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>389</b>
指定正味財産期首残高	778,854
指定正味財産期末残高	779,243
Ⅲ 正味財産期末残高	796,406

報告第48号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県文教会館の経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県文教会館決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区 分	事業内容	事業量	金額
施設貸与事業	ホール、会議室等の貸与	利用件数 2,408件	73,967 <sup>千円</sup>
教育資料収集整理事業	教育に関する資料の収集整理展示	収集点数 463点 展示回数 23回	236
国際理解講座事業	異文化理解講座の開催	受講者数 140人	6,599
陶芸展開催事業	いしかわ県民陶芸展の開催	出品作品数 185点	504
広報事業	会館事業の広報	機関誌 年2回 2,500部 催事案内 年6回 1,500部	5,619
喫茶運営事業	飲料及び軽食の提供	席数 53席	2,299

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	5,483,941
① 現金	50,000
② 預金	5,433,941
(2) 未収金	2,304,546
流動資産合計	7,788,487
2 固定資産	
(1) 基本財産	24,010,000

① 定期預金		24,010,000
固定資産合計		24,010,000
<b>資 産 合 計</b>		<b>31,798,487</b>
II 負債の部		
1 流動負債		
(1) 未払金		3,930,676
(2) 預り金		449,096
(3) 前受金		3,356,500
流動負債合計		7,736,272
2 固定負債		0
負債合計		7,736,272
III 正味財産の部		
1 指定正味財産		24,010,000
(うち基本財産への充当額)		(24,010,000)
2 一般正味財産		52,215
正味財産合計		24,062,215
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>31,798,487</b>

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	円
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1,730
受取利息	1,730
② 事業収益	94,585,720
受託事業収入	70,794,000
県受託事業収入	70,794,000
施設貸与事業収入	16,460,830
国際理解講座事業収入	5,343,620
陶芸展出品料収入	160,000
喫茶運営事業収入	1,827,270
③ 雑収益	3,205,913
雑収入	3,205,913
経常収益計	97,793,363
(2) 経常費用	
① 事業費	89,224,052
施設貸与事業費	73,967,128
教育資料収集整理事業費	235,735
国際理解講座事業費	6,598,818
陶芸展開催事業費	504,363
広報事業費	5,618,523
喫茶運営事業費	2,299,485





2 令和5年度公益財団法人石川県文教会館事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
施設貸与事業	ホール、会議室等の貸与	利用件数 3,000件	74,549 <sup>千円</sup>
教育資料収集整理事業	教育に関する資料の収集整理展示	展示回数 21回	272
国際理解講座事業	異文化理解講座の開催	受講者数 140人	7,204
陶芸展開催事業	いしかわ県民陶芸展の開催		536
広報事業	会館事業の広報	機関誌 年2回 2,500部 催事案内 年6回 1,500部	6,087
喫茶運営事業	飲料及び軽食の提供	席数 53席	2,218

収支予算書

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	6
受取利息	6
② 事業収益	98,628
受託事業収入	70,139
県受託事業収入	70,139
施設貸与事業収入	21,389
国際理解講座事業収入	5,040
陶芸展出品料収入	160
喫茶運営事業収入	1,900
③ 雑収益	331
雑収入	331
経常収益計	98,965
(2) 経常費用	
① 事業費	90,866
施設貸与事業費	74,549
教育資料収集整理事業費	272
国際理解講座事業費	7,204
陶芸展開催事業費	536
広報事業費	6,087
喫茶運営事業費	2,218





報告第49号

法人の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人石川県埋蔵文化財センターの経営状況を次のとおり報告する。

令和5年9月12日提出

石川県知事 馳 浩

1 令和4年度公益財団法人石川県埋蔵文化財センター決算状況

事業実績

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
一般会計	発掘調査受託事業	発掘調査	6件 15,930㎡ 518,100 <small>千円</small>
		出土遺物の整理	27件 363,742
	施設管理受託事業	埋蔵文化財センターの管理運営	管理面積 42,102㎡ 49,647
	普及啓発受託事業	教室・講座の開催等	開催回数 54回 参加延人数 12,055人 4,580
調査研究事業	環日本海交流史研究会の開催	開催回数 1回 参加人数 100人 494	

貸借対照表

(一般会計)

令和5年3月31日現在

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
(1) 現金預金	6,837,424
① 預金	6,837,424
(2) 未収金	223,063,196
流動資産合計	229,900,620
2 固定資産	
(1) 基本財産	30,000,000
① 定期預金	30,000,000

	固定資産合計	30,000,000
	<b>資 産 合 計</b>	<b>259,900,620</b>
II	負債の部	
1	流動負債	
	(1) 未払金	223,322,749
	(2) 預り金	3,215,061
	流動負債合計	226,537,810
2	固定負債	0
	負債合計	226,537,810
III	正味財産の部	
1	指定正味財産	30,000,000
	(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)
2	一般正味財産	3,362,810
	正味財産合計	33,362,810
	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>259,900,620</b>

正味財産増減計算書  
(一般会計)

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	600
受取利息	600
② 事業収益	1,024,250,000
受託事業収入	1,024,250,000
県受託事業収入	1,024,250,000
発掘調査収入	569,910,000
遺物整理収入	400,113,000
施設管理収入	49,647,000
普及啓発収入	4,580,000
③ 雑収益	234,862
雑収入	234,862
	経常収益計
	1,024,485,462
(2) 経常費用	
① 事業費	936,068,500
受託事業費	936,068,500
発掘調査費	518,100,000
遺物整理費	363,741,500
施設管理費	49,647,000
普及啓発費	4,580,000
② 管理費	88,607,800
受託事業費	88,607,800
発掘調査・遺物整理管理費	88,607,800

	経常費用計	1,024,676,300
	当期経常増減額	△ 190,838
2	経常外増減の部	
(1)	経常外収益	108,072
(2)	経常外費用	0
	当期経常外増減額	108,072
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 82,766</b>
	一般正味財産期首残高	3,445,576
	一般正味財産期末残高	3,362,810
II	指定正味財産増減の部	
	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>
	指定正味財産期首残高	30,000,000
	指定正味財産期末残高	30,000,000
III	正味財産期末残高	33,362,810

貸 借 対 照 表  
(環日本海文化交流調査研究事業特別会計) 令和5年3月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	円
1 流動資産	
(1) 現金預金	965,937
① 預金	965,937
流動資産合計	965,937
2 固定資産	
(1) その他固定資産	604,816
① 工具器具備品	16
② 電話加入権	604,800
固定資産合計	604,816
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,570,753</b>
II 負債の部	
1 流動負債	0
2 固定負債	0
負債合計	0
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	1,570,753
正味財産合計	1,570,753
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,570,753</b>

正味財産増減計算書

（環日本海文化交流調査研究事業特別会計）

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

科	目	金	額
I	一般正味財産増減の部		円
1	経常増減の部		
	(1) 経常収益		0
	(2) 経常費用		
	① 事業費		494,106
	調査研究費		494,106
	経常費用計		494,106
	当期経常増減額	△	494,106
2	経常外増減の部		
	(1) 経常外収益		0
	(2) 経常外費用		702,114
	当期経常外増減額	△	702,114
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△</b>	<b>1,196,220</b>
	一般正味財産期首残高		2,766,973
	一般正味財産期末残高		1,570,753
II	指定正味財産増減の部		
	<b>当期指定正味財産増減額</b>		<b>0</b>
	指定正味財産期首残高		0
	指定正味財産期末残高		0
III	正味財産期末残高		1,570,753

監 査 意 見

公益財団法人石川県埋蔵文化財センター定款第26条の規定により、公益財団法人石川県埋蔵文化財センターの令和4年度事業報告書及び財務諸表並びに会計諸帳簿について監査をした結果、その内容は適正であると認めます。

令和5年5月23日

公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター

監 事 中 村 一 弥

監 事 平 木 外 二



2 令和5年度公益財団法人石川県埋蔵文化財センター事業予定

事業計画

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

区分	事業内容	事業量	金額
一般会計	発掘調査受託事業	発掘調査	6件 10,600㎡ 387,102 <sup>千円</sup>
		出土遺物の整理	23件 255,518
	施設管理受託事業	埋蔵文化財センターの管理運営	管理面積 42,102㎡ 67,532
	普及啓発受託事業	教室・講座の開催等	開催回数 58回 4,580
調査研究事業	環日本海交流史研究会の開催	開催回数 1回 600	

調査研究事業特別会計  
環日本海文化交流計

収支予算書

(一般会計)

自 令和5年4月1日  
至 令和6年3月31日

科目	予算額
I 一般正味財産増減の部	
1 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	1
受取利息	1
② 事業収益	778,982
受託事業収入	778,982
県受託事業収入	778,982
発掘調査収入	425,810
遺物整理収入	281,060
施設管理収入	67,532
普及啓発収入	4,580
③ 雑収益	34
雑収入	34
経常収益計	779,017
(2) 経常費用	
① 事業費	714,732
受託事業費	714,732
発掘調査費	387,102
遺物整理費	255,518
施設管理費	67,532
普及啓発費	4,580

報告第四十九号 法人の経営状況の報告について(公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター)

